

新潟高等學校受入獨逸租借期青島所藏書籍略報

■序 33-63頁 ■引用論著目録 64-68頁 付記1. 68頁 付記2. 114-116頁
■新潟高等學校受入獨逸租借期青島所藏書籍略報 69-114頁

持井 康孝*
古市 大輔*
Sylke U. Scherrmann*

■序

本稿は、大日本帝國青島守備軍司令部が、新潟高等學校[新潟市旭町通二番町、餐八田三喜¹；簡稱：新潟高校，新潟高]宛に寄贈した獨逸租借期青島所藏書籍[簡稱：獨逸租借期青島所藏書籍]² 347冊に對して行なつた一聯の調査の際に得た知見の一部を略報するものである。此處に所謂獨逸租借期青島所藏書籍とは、獨逸帝國が大清帝國[1912年以降は中華民國]山東半島南部に位置する膠州灣一帶の地を租借・實效支配していた時期[1898-1914]に、その總督府の所在地たる青島に於て所藏されていた書籍を指して筆者が呼ぶ總稱であり、當該書籍を繞る諸概況に就ては、既に略報済み故³、基本的な事柄に就ては、それを御覽頂きたい。

新潟高校に於る受入登録手續は、1923[大正12]年10月20日付で做されていた[例えば、如下・番號13208]。但、**大正十一年八月八日**の如き寄贈印[**插圖1**；約44×13mm]が、當該書籍中唯一例のみながら、膠州圖書館舊藏の如下書冊[●K=B61507]の題扉地喉部に鈐してあつた。此の1922[大正11]年7月8日という日

◆“61507 Gissing, By the Jonian Sea.” BvAKB 1920.; S. 160.

■“番號13208 類目 著譯編者 Gissing, G 書 By the Jonian Sea. 受領 1922年 出版 1905 版 1 寄贈 1 人名 // 青島守備

司令部 寄贈 昭和十一年十二月二十一日 新潟高等學校 書受簿 010 1923., 45頁

付が、例えば青島守備軍司令部からの送付通知の日付を意味するのか、或は當該書籍の新潟高校への到着日を示すのか等々具體的な點に就ては不詳ながら、新潟高校としては、此の日を青島守備軍司令部による當該書籍の寄贈日としたうえで、その1年餘り後に、實際の受入手續を行なつたものと理解しておく。⁴

今回の報告は、紙幅の都合もあり、箇々の書冊に遺された痕蹟に就ては、その新出事例の紹介に主眼を置く可く、晝込を始めとする爾餘の遺痕に就ては、之を基本的に割愛し、後日に於る全面的公表時に行なうこととした。又、新潟高校宛に配布された書籍の種類をその關聯諸書目の内容分類に基いて具體的に提示することも、今回は割愛した。農學關係書籍の一括配布に與つた北海道帝國大學、行政學關係書籍の集中的配布に與つた東京帝國大學、充實した法學書群をその特徴とする京都帝國大學、或は理・工學分野書籍の一括配布に與つた東北帝國大學の如き際だった特徴は認められず、基本的には文學・語學作品を主として諸分野の作品を數點ずつという爾餘の高等學校と略々同様であること、既に松山高校宛配布書籍に就て具體的に提示した際に、併せ觸れたところでもあるからである。⁵ 強いて挙げれば、德華高等學堂舊藏書籍を缺き、この點は松山高校宛配布書籍と異なる現象ながら、その意味するところに就ては、高等學校宛配布事例の増加を俟つて、更めて検討したい。

扱、この新潟高校宛獨逸租借期青島所藏書籍に就き、筆者は、如下の諸書目[①-⑥、①-②]を併照しつつ新潟大學現藏書冊を訪査した。訪査は2008年[基本は現狀確認と彩色原簿の複印]と當該圖書館増改築後の2015年[箇々の書冊に就ての翻査と掃描scan作業]に行なつたが、その孰れの時期に於ても、一部の佛語雜誌[Revue des deux mondes]を除く當該書

*持井[擔 訪査・入力・文責]、*古市[擔 漢語資料收集・事務處理支援]、*Scherrmann[擔 訪査・歐語資料收集]。

¹ 職員錄 1922[大正11]、403頁。

² その概容に就ては、持井・古市・Scherrmann 2007., // 2008., // 2009., // 2009a., // 2010., 及び // 2011. を請参照。

³ 持井・古市・Scherrmann 2010., 1-15頁。

⁴ 鹵獲書籍目録訂正表送付ノ件通牒[青參第二五三號；持井・古市・Scherrmann 2012., 68頁、插圖6]が大正十一年八月一日[1922.VIII.1.]付たりしことを請想起。

⁵ 持井・古市・Scherrmann 2013., 1-15頁。

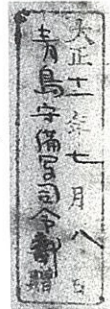


插圖1

籍は、書庫内の一割に集中配架されていた。但、新潟高校の圖書受入簿[如下①]及び新潟大學の圖書原簿[如下②]は、孰れも増改築時に廃棄されたとの由で、初回訪査時に作製した不完全な彩色複印のみを頼りとする調査報告となってしまったことを、第2次訪査竝に當略報の遅延と共に御詫び致す次第である。

とは云え、新潟高校宛獨租期青島所藏書籍に就ては、青島守備軍參謀部所製寄贈書籍目錄4種6冊中のBvdKB. 1920.の田本[如下①; 插圖2.]と圖書1920.II.の田本[如下②; 插圖3.]とが、孰れも現藏されていることに因り、青島守備

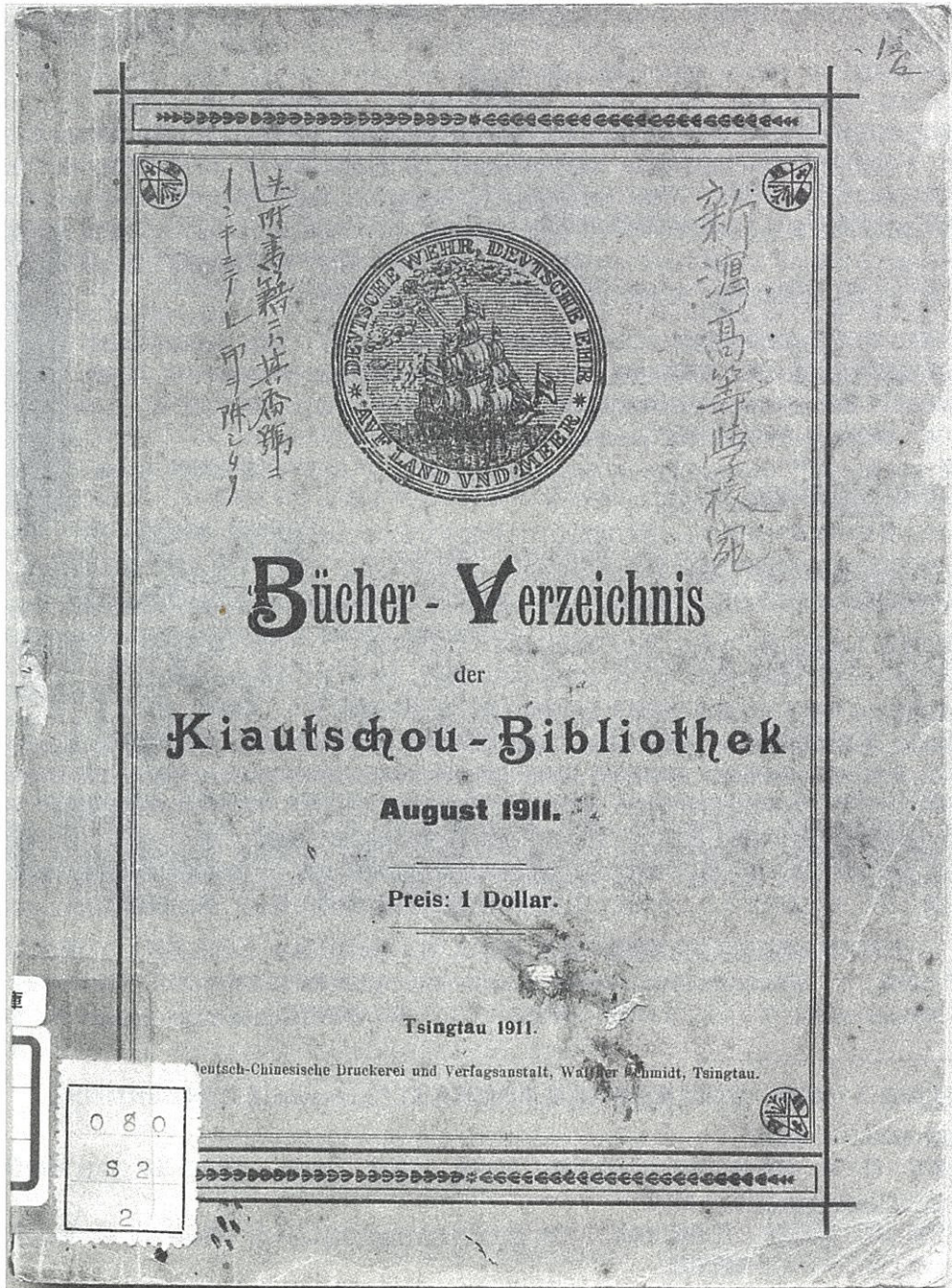


插圖 2. [縦21.0x 横15.5x 厚 0.9cm]

軍司令部の寄贈書籍を具體的に把握出來てはいる。圖書1920.Ⅱ.田本の表紙に記された數値に據ると、官有洋書四六册、膠州圖書館洋書三〇一册の如くで、都合三四七册、孰れも洋書である。又、新潟大學には、1958年に

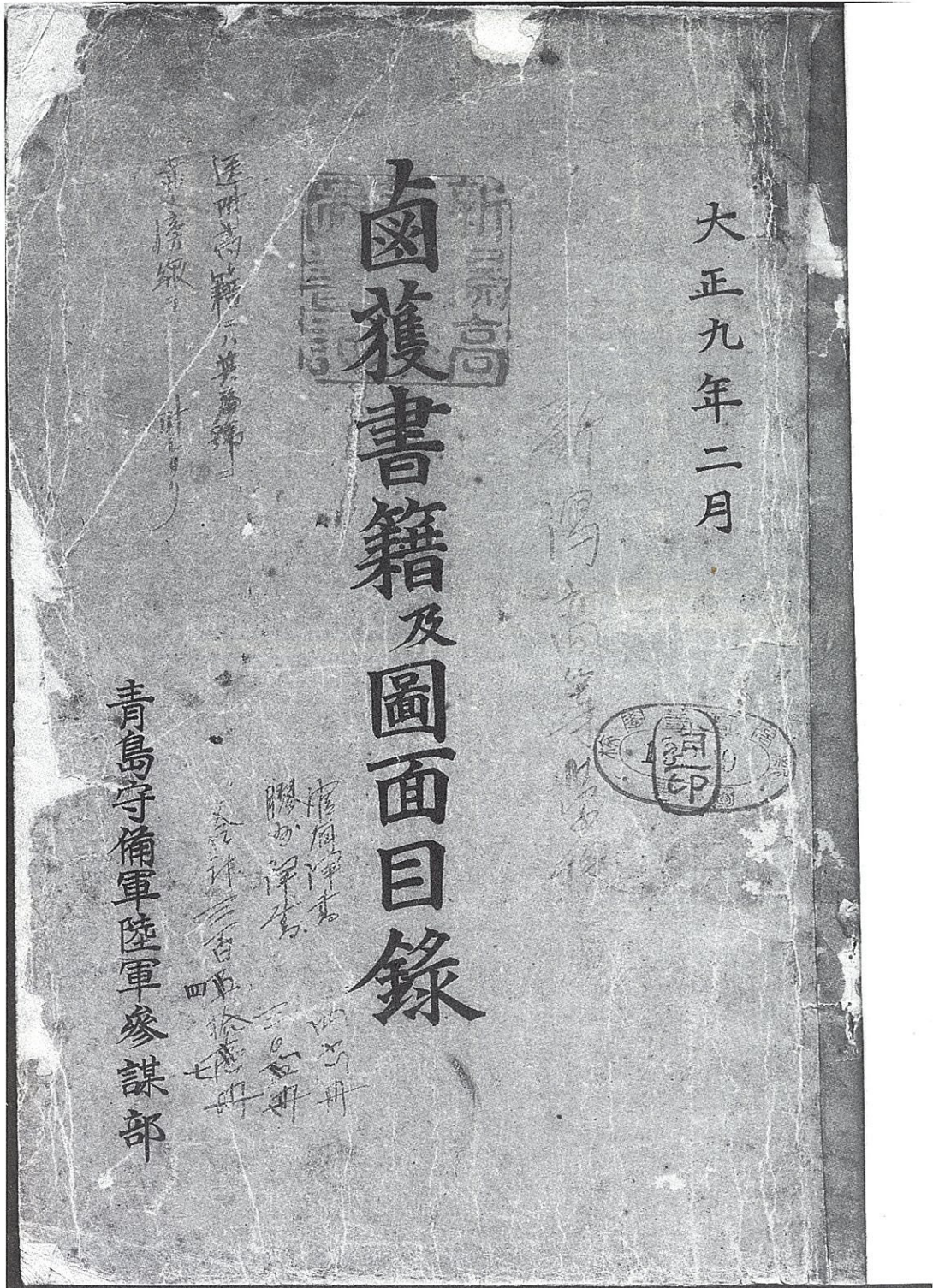
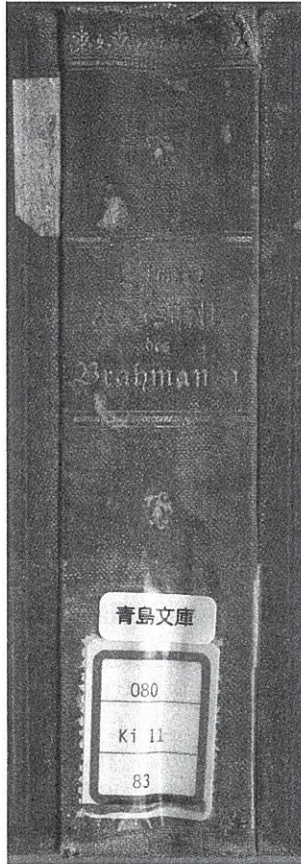
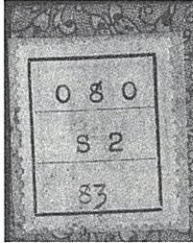


插圖3. [縦 26.5x 横 19.5x 厚 6.0cm]

18-10 27-30
 三七〇天 一-72
 白林体育會
 獨逸魂体操唱歌集
 121
 27-30
 毛三八 一-42
 白林体育會
 獨逸魂体操唱歌集 第二卷
 121
 27-30



◆“42800 -[Rückert.] Weisheit des Brahmanen.” BVdKB 1920., S. 129.
 “登記番號12924類別書譯編者Ruekert, F.書名Weisheit der Brahmanen.年月日1911/1201年出版版寄贈1人名1青島島守備司令部考史學部圖書室受得ID1923., 30頁
 “年月日12/21番號9112部1080號書者Rückert, F.書名Weisheit des Brahmanen出版地Lpz. P. Reclam出版年1911年裝幀頁數617大小15者1青島島守備隊1摘要1100年11月1日附圖原簿1956.



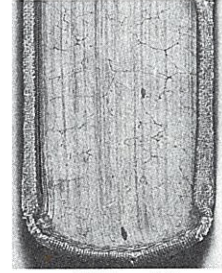
▲插圖 5b.[見返利紙天角]



▲插圖 5c.[見返遊紙央下略央]



▲插圖 5f.[天]

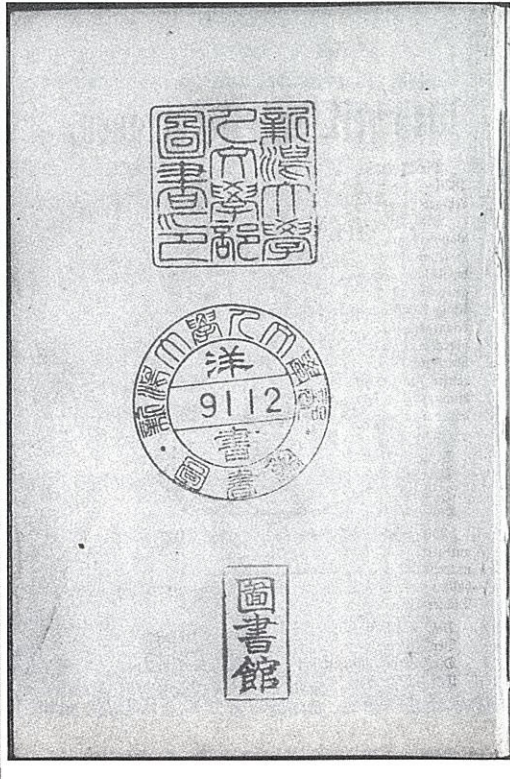
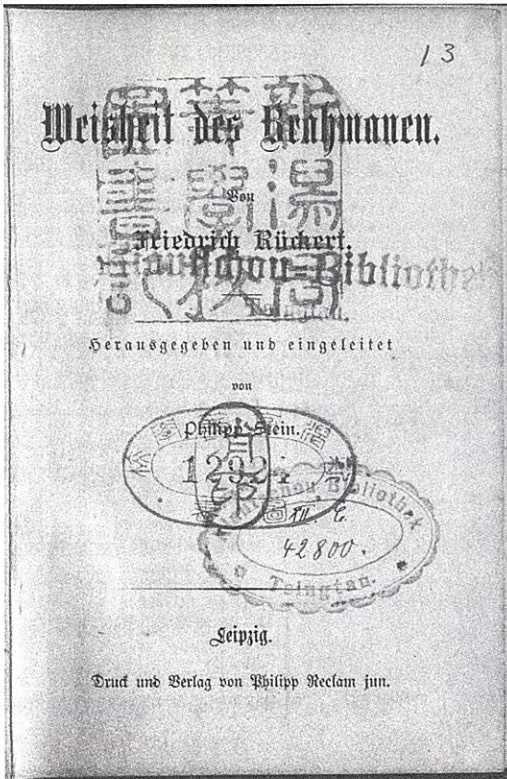



▲插圖 5g.[地]


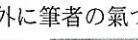





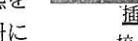

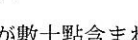
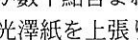
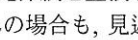
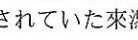
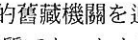
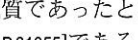
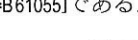
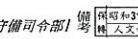


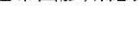
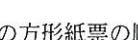
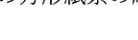





◀插圖 5a.[背表紙]

▼插圖 5d.[題扉]

▼插圖 5e.[題扉内]



まずは背表紙だが、一見して明らかな如く、在華舊藏機關に青島守備軍所貼の紙票類は、全て剥してある。これは新潟高校宛寄贈書冊の全てに共通する現況で、この剝離作業が何時の時點で行なわれたのかは不明ながら、特に青島守備軍所用諸紙票を缺くことは、遺憾の極みと云う他ない。當冊ヒラの天部[挿圖5a.]に膠州圖書館所用第2期紙票の左端が遺っているのは、例外事例に屬す。⁸ 地部には、青島文庫と印字した横長の隅丸方形紙票[挿圖5a.; 約8x19mm]と、青枠内に上から080/Ki11/83の如く印字した稍縦長の隅丸方形分類紙票[u.; 約29x22mm]とを貼付したうえで、これを保護す可くビニルで覆っている。斯る諸遺痕は、孰れも新潟大學期の痕蹟である。見返利紙の天角部には、青枠内に上から順に080/S2/83の如く打字した稍縦長の目打線方形分類紙票[挿圖5b.; 青枠: 約22x19mm]が貼付してあり、その下に透けて見える稍縦長の方形分類紙票には、枠内に.../4/...6の如き打字を窺い得る。新潟高校期の分類號に就ては不明ながら、當該.../4/...6は新潟高校期、080/S2/83は新潟大學期なのかもしれぬ。見返遊紙の央下略央部には、の如き橙色子持枠横長橢圓形電子號紙票[挿圖5c.; 子持枠外寸: 約25x38mm]が貼付されており、これは云う迄もなく新潟大學期のものである。

題扉には、その央上部に、新潟高等學校圖書記なる倣隸印文の有框方形朱印[挿圖5d.; 約42²mm]を鈐す。央下部には、新潟高等學校圖書なる印文の有框橢圓形朱篆印[u.; 約21x40mm]を鈐したうえで、その内に新潟高校期の受入號12924を黒ナムバリングで填打。現状では、その上に消印なる印文の稍縦長の有框橢圓形藍隸印[u.; 約22x13mm]を覆鈐しているが、この藍印は、新潟大學期のものと看る可きであろう。題扉内には、その中央部に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、

Landesverwaltung, Kaiferliches Gouvernement v. Kiautfchou, 膠州在設帝國法院Kaiferliches Gericht v. Kiautfchou, 獨逸帝國海軍陸戦隊第3海兵大隊III. Seebataillon, Kaiferliches Marine v. Kiautfchou, 膠州在設帝國衛戍病院管理部Kaiferliche Lazarethverwaltung Kiautfchou, 及び所屬機關不明の5類に分れる。箇々の書冊には、斯る在華蔵書機關より前の所有者者乃至所蔵機關の痕蹟を遺すものも有る。その一端を簡介すれば、下記の如し。

まずは膠州總督府行政院 Landesverwaltung, Kaiferl. Gouvern. v. Kiautfchou の痕蹟だが、これは、Die Reisen des Venezianers Marco Polo im 13. Jahrhundert [如下◆一四〇三; 挿圖8.] に遺されていた。即ち、Bücherei der Landesverwaltung von Kiautschou... Abt. Nr. ... の如き印字を帯びた書籍分類・整理紙票 [挿圖8a; 子持野枠外寸: 約96x73mm] と、印文を Landesverwaltung とする無框紫印 [挿圖8b; 約74x42mm] の兩種である。書籍分類・整理紙票は、當該書冊の見返利紙に貼付され、Abt. I. Nr. 176 の如く、その分類・整理號は黒インキで填記されている。又、無框紫印は、前扉竝に題扉の天尖部、及び11, 19頁の天角部に鈐されていた。⁹

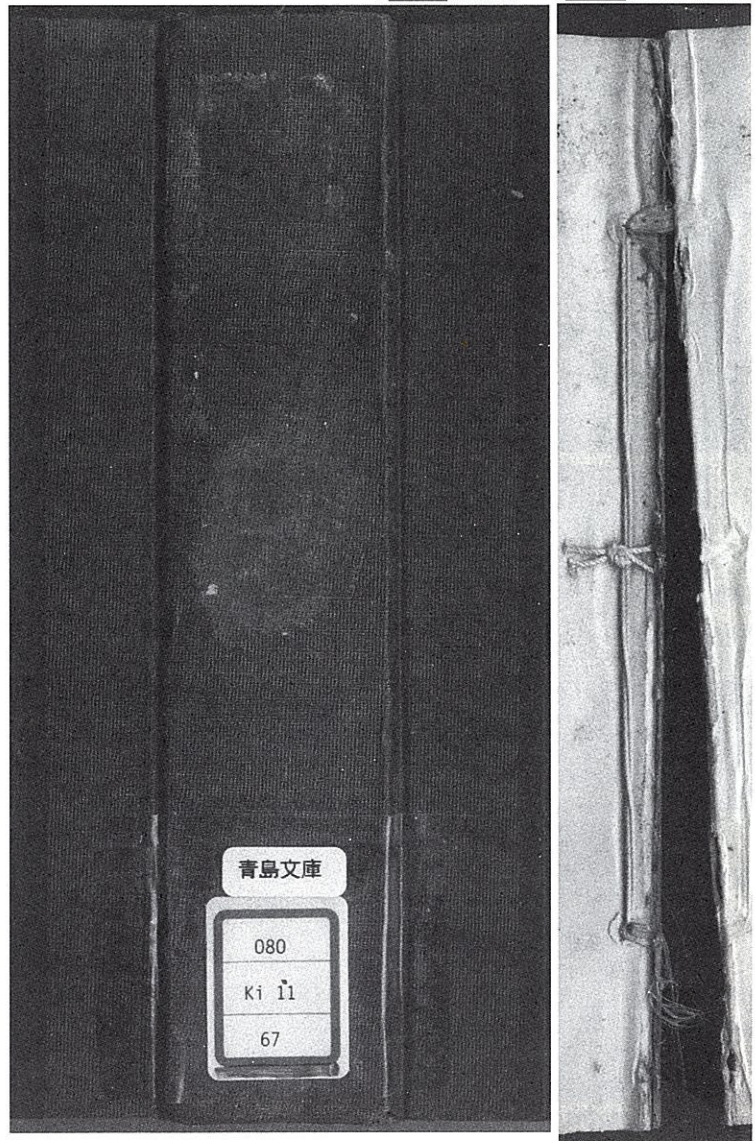
◆“番一四〇三 著者レムケ 著マルコポロ 發行一九〇七 註 □” 圖書1920. II., い187頁

▼挿圖7a.(背表紙)

▼挿圖7b.(裏表紙内側地味)

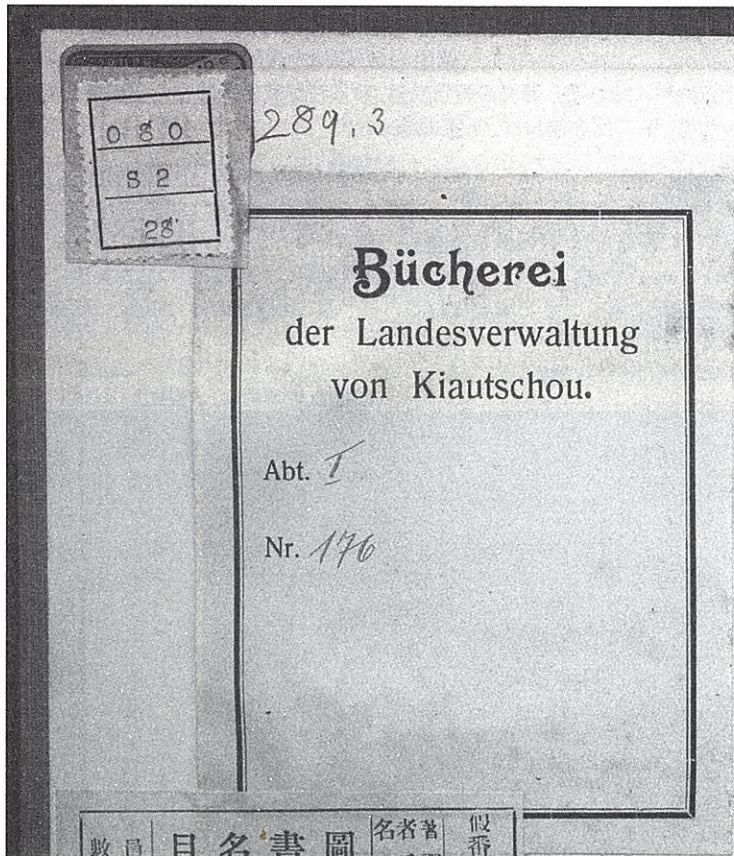
尙、當該書冊の見返利紙天角部に於て、新潟高校/大學の書籍分類・整理號紙票下にその一部を現わす紙票は、青島在營書籍取扱業竝に製本業者ヴィクトル=レール Victor Roehr の灰紫地小豆色商用紙票 [挿圖8*; 約19.0x31.0mm] で、當該書冊は改装本故、恐らくはその改装時に貼付したものと想われる。¹⁰ 又、背表紙天部には 102 の如き番號が朱筆で記されていて、經驗的には青島守備軍の痕蹟なのではと想うものの、未精査故に、確言は避けたい。

繼は膠州在設帝國法院 Kaiferl. Gericht von Kiautfchou の痕蹟だが、これは、Die Gebührenordnung für Rechtsanwälte vom 7. Juli 1879 in der Fassung vom 20. Mai 1898 [如下◆二九四; 挿圖9.], 及び Die Gebühren der Rechtsanwälte und Gerichtsvollzieher in Preußen nach dem Gesetz vom 27. September (Fassung vom 6. Oktober 1899) und den ergänzenden landesgesetzlichen und minifte-



⁹ 持井・古市・Scherrmann 2010., 9頁, 挿圖 8, // 2013., 44頁を請併照。

¹⁰ 持井・古市・Scherrmann 2013., 57-59頁を請併照。



riellen Vorschriften. Nebst einem Anhang enthaltend die deutschen Gebührenordnungen für Rechtsanwälte und Gerichtsvollzieher. [如下◆二九六; 插圖 10.]に遺されていた。

Landesverwaltung

▲ 插圖 8b. Landesverwaltung

▼ 插圖 8c. [背表紙天部] 102



◀ 插圖 8*

[持井・古市・Scherrmann 2013, 57-59頁, 插圖 B7.a として既報]

◀ 插圖 8a. Bücherei der Landesverwaltung von Kiautschou. Abt. I Nr. 176 [見返利紙]

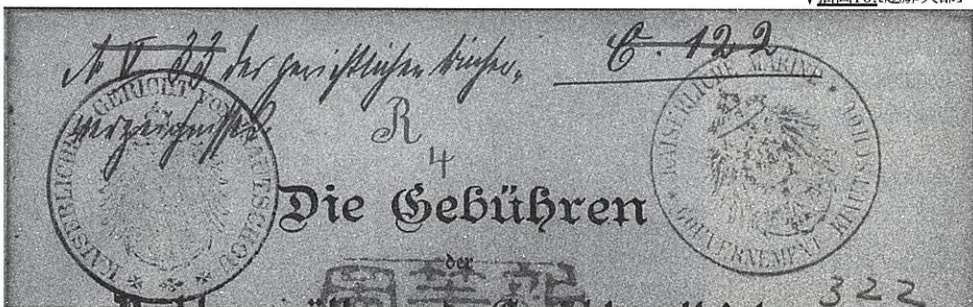


R 8 des gerichtlichen Bücherverzeichnisses.

KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU

◀ 插圖 9. [題扉天部]

▼ 插圖 10. [題扉天部]



■ V 33 des gerichtlichen Bücherverzeichnisses, R 4

G-122

* KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU *

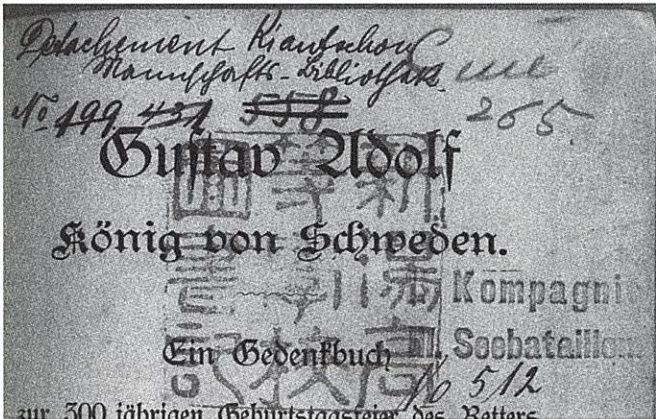
* KAISERLICHE MARINE *
GOUVERNEMENT KIAUTSCHOU

◆“號二九四 著者ワルター 著一八七九年七月七日發布辯護士料金規則 聲疑一九〇四 註□”圖書 1920.Ⅲ., 31頁

◆“號二九六 著者ヨアヒム 著普魯西辯護士及執達吏料金 聲疑一九〇〇 註□”圖書 1920.Ⅲ., 32頁

即ち、挿圖9として圖示した KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU の如き印字を帯びた子持棒圓形紫印 [外徑: 約31 mm] と、R8 des gerichtlichen Bücherverzeichnisses の如き分類・整理號を含む黒洋筆添記 [文字部分: 約15 x 91 mm] の組合せから成る遺痕と、挿圖10として圖示した *KAISERLICHE MARINE* GOVERNEMENT KIAUTSCHOU なる印文を帯びた有框圓形黒印 [徑: 約35 mm] と黒洋筆添記 № 577 [消線は赤インキ] の一群と、*KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU* なる印文を帯びた有框圓形黒印 [徑: 約35 mm] と黒洋筆添記 № 577 des gerichtlichen Bücherverzeichnisses、R4 [消線竝に R4 は赤インキ; № 577 に就き、A-577、N-577、N^o-577 等々の可能性を考えてはみたが、暫時不釋] なる一群とから成る複合遺痕 [全ての文字部分: 約 24 x 116 mm] の兩類である。斯る兩類の遺痕を帯びた兩書、即ち 號二九四 [挿圖9] 竝に 號二九六 [挿圖10] の刊年は、各々 1904 年と 1900 年で、號二九六 の複合遺痕には訂正を含み、その分類整理號を、最終的には R4 としている [類似内容の 號二九四 は R8]。膠州在設帝國法院がその藏書に鈐した印としては、圓形紫印 KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU の方が、圓形黒印 *KAISERLICHES GERICHT VON KIAUTSCHOU* よりも新しいのではあるまいか。諸事未精査故に確言は避けるものの、その可能性を指摘して置く。尙、複合遺痕に含まれる圓形黒印 *帝國海軍 KAISERLICHE MARINE* 膠州總督府 GOVERNEMENT KIAUTSCHOU が、當該書冊の移管を意味するの否か否かという點に就ては、後日、20 世紀初頭の青島に於る統治機構の實態を十分に把握したうえで、更めて考えてみたい。

繼に獨逸帝國海軍陸戰隊第3海兵大隊 III. Seebataillon, Kaiferliches Marine v. Kiautfohou の痕蹟に就てだが、新潟高校宛寄贈書籍に於ては、第1, 第3, 第4 中隊 Kompagnie の遺痕を見かけた。第1 中隊の中隊印には兩類有って、挿圖11 [簡稱: 中隊印A] として例示したものは、Gustav Adolf König von Schweden [如下 號一四〇二] の題扉に鈐された無



◆“號一四〇二 著者プリューメル 著瑞典王グスタフ・アドルフ 聲疑一八九四 註□”圖書 1920.Ⅲ., 187頁

框紫印 [約 13 x 35 mm] で、挿圖12 [簡稱: 中隊印 B] として圖示したものは、Magenta und Solferino. III. Abteilung von Villafranca [如下 號二六〇一] の題扉に鈐された無框紫印 [約 13 x 44 mm] である。

◆“號二六〇一 著者ゲッツ 譯者ヴキラフランカ 第三部 マゲンタとソルフェリノ 第四卷 聲疑 註 □”圖書 1920.Ⅲ., 325頁

このうちの中隊印 A [挿圖11] には、整理號 512 が添記されていた他、Detachment Kiautschou, Mannschafts-Bibliothek [黒洋

Detachment Kiautschou Gené
Mannschafts-Bibliothek
№ 499
▲挿圖11
1. Kompagnie
III. Seebataillon.
№ 512



▲挿圖12. № 577 I. Kompagnie III. Seebataillon

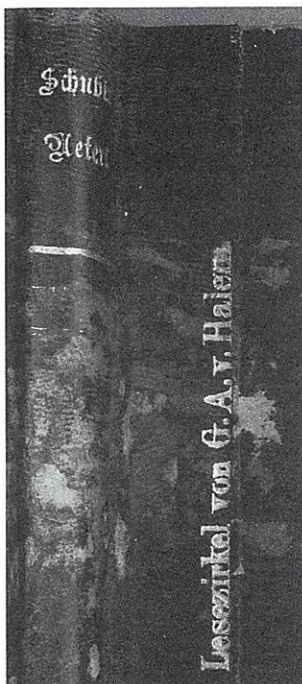
筆) 竝にその整理號の添記 [「」: 添記3回, 消去3回; 添記・消去を含む文字部分: 約 19 x 66 mm], 及び Gené [約 10 x 25 mm] の如き青鉛筆による自署も含まれていた。ここに所謂膠州分遣隊兵用圖書室 Detachment Kiautschou, Mannschafts-Bibliothek とは、義和團事件時の東亞派遣隊乃至はそれ以前に屬するものと理解しておいて、恐らく大過あるまい。

斯る諸遺痕、即ち膠州分遣隊兵用圖書室舊藏である旨を明示する記辭、Gené の自署、及び中隊印 A を帯びる第1 中隊舊藏書籍には、如下の書冊 [如下 號二三〇二] も含まれていた。これは、獨逸帝國北西部の港市ブレーメン Bremen

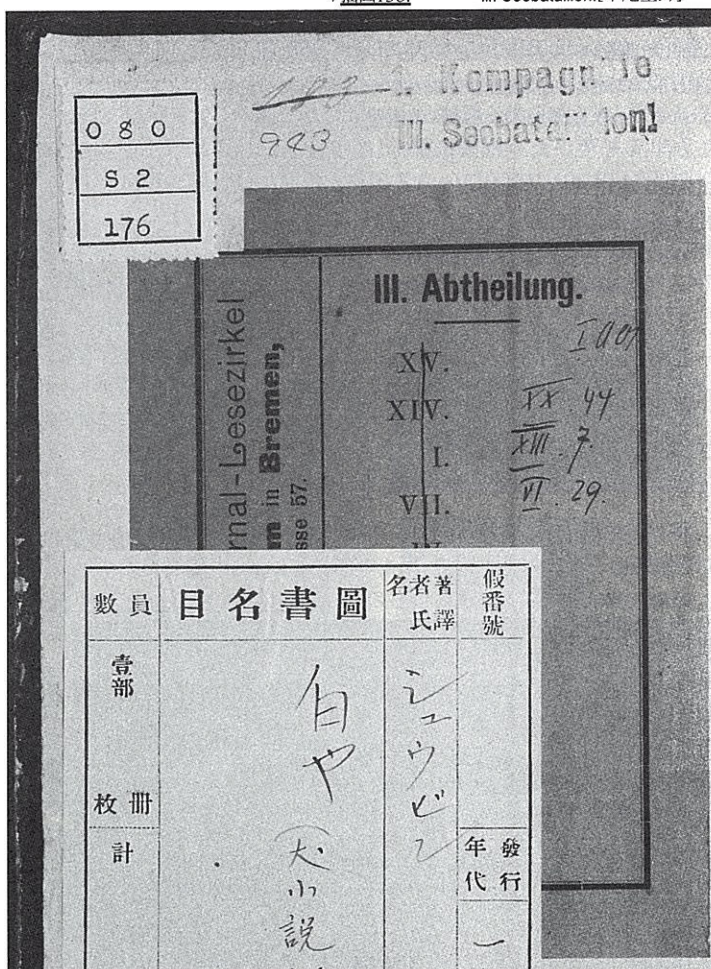
◆“號二三〇二 著者全 [シェヒン] 著白や (犬小説) 聲疑一九〇〇 註□”圖書 1920.Ⅲ., 299頁

(Freie Hanfstadt; Bundesstaat d. Deutchen Reichs) 在設著名書店 “G. A. v. HALEM” の貸本文庫舊藏書で、表紙央上のヒラ部には Lesezirkel von G. A. v. Halem [挿圖13a; 約 5 x 70 mm; 填金] と打出し、見返利紙には、[□...□] Joumal-Lesezirkel [G. A. v. Hale] m in Bremen, [Oberstrass]e 57. / III. Abteilung. / XV. I ■■■. XIV. XX. 44 I. XIII. 7. VII. VI. 29. ... [挿圖

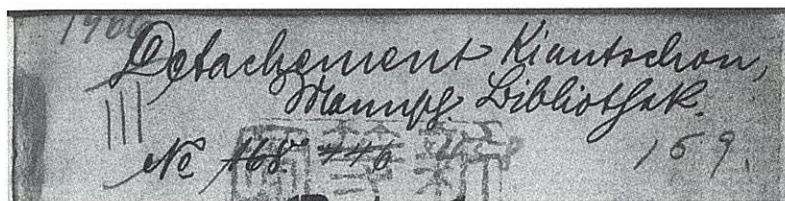
13b.]の如き桃色紙票[約122x90mm]を貼付していた。当該貸本文庫が、⁴⁸³ 1. Kompagnie [末尾重鈴] ▼挿圖13b. III. Seebataillon. [末尾重鈴]



▲挿圖13a. Lesezirkel von Schubin Peterl G.A.v.Halem



▲挿圖13c. Gené



▲挿圖13d. 1906 Detachment Kiautschou, Mannsch. Bibliothek. No 168. 446 458

ブレーメン市内の舊市街區に於る目抜通りとも云う可きオーベルン街 Obernfr. に於て營まれ、見返利紙所貼紙票にも、例えば白色紙票 [II. Abteilung], 桃色紙票 [III. Abteilung], 竝に灰藍色紙票 [IV. Abteilung] の如く、その類別のあ

ったこと、及び當該ゲネー Gené に就き、恐らくは第3海兵大隊第2中隊長 [1900-02.] 及び全第1中隊長 [1903-04.] を歴任した人物の如く暫定しつつも、諸事未精査故に、その名前竝に來歴の經緯を含め、確言は避けること等々、既報の如くである。¹¹ 尙、當冊に於る Gené の自署、及び膠州分遣隊兵用圖書室舊蔵である旨を明示する記辭に就ても、各々挿圖13c.、挿圖13d. として圖示しておいたので、請併照。

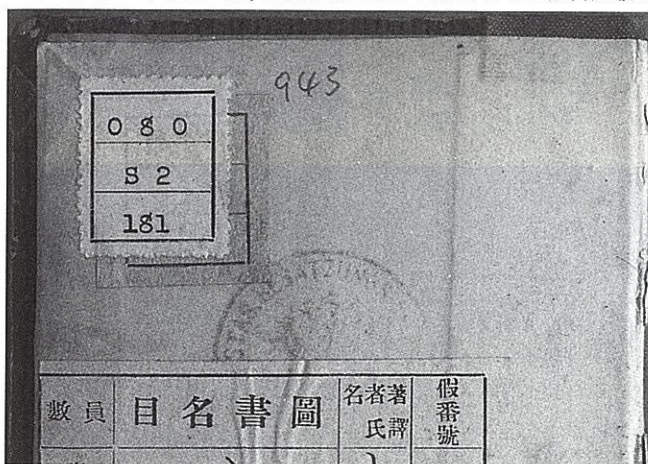
¹¹ 持井・古市・Scherrmann 2013., 39-49 頁を請併照。

尚、中隊印A[挿圖14c.]を帯びたSchill und feine elf Offiziere oder: Das Heldengrab zu Wefel.[如下◆一四〇一]の見返利紙は、挿圖14a.の如き状態を呈していた。即ち、襷見返利紙は、改装時に、それ以前の見返利紙上に覆貼した

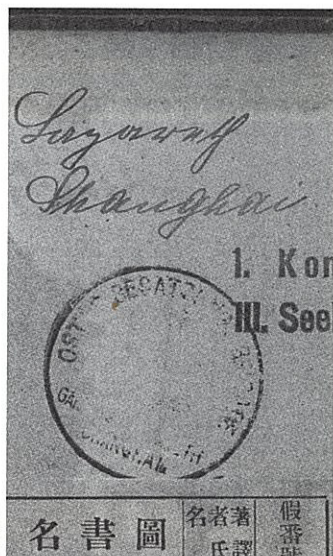
◆“巻一四〇一”著者 ウエルデイヒ 書シルと十一兄弟 発行 〇 社 〇 ”備書 1920.Ⅱ, い187頁

ものであって、その天角部に新潟高校[暫定]が貼付した分類・整理紙票の右下隅から青島守備軍所貼整理紙票の天部にかけての襷見返紙下には、原来の見返紙に鈐された有框圓形藍印[徑:約35mm]が透けて見えている。僅かに窺える文字竝に印の寸法の一致に據れば、當該印痕は、既報のOSTAS.BESATZUNGS BRIGADE. GARNISON-LAZARETH. SHANGHAI東亞進駐旅團上海駐留病院をその印文とする挿圖14a.*所掲の圓形藍印と同一で、¹² 當該印痕に注目しつつ更に眼を凝らすと、その上部に記された黒洋筆書蹟 Lazareth Shanghaiをも透視し得るが如くである。閑話休題、斯る挿圖14a.、挿圖14a.*を對照して氣づくことは、青島に於て孰れも第3海兵大隊第1中隊藏書となっており、表紙に焦茶色の柁目紋紙を使用していることである。斯る焦茶色柁目紋紙を表紙に使用した書冊は、獨租期青島所藏書籍に於て頻見しており、當册所見の現象は、今後に於る當該事例の検討に際し、考慮す可きことのひとつとなる。又、當該書冊の第1中隊としての藏書通號が202から232に變更された痕蹟に就ては、挿

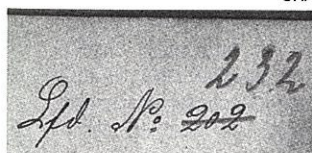
圖14b.を請参照。



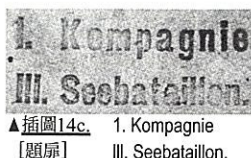
▲挿圖14a. OSTAS(IATISCHE). BESATZUNGS BRIGADE. GAR[NISONLAZARE]TH. SHANGHAI. [見返利紙]



▲挿圖14a.* [見返利紙; 持井・古市・Scherrmann 2013., 24頁, 挿圖A2.として既報]



▲挿圖14b. [彩色口繪] Lfd. No. 232 Lfd. No. 202

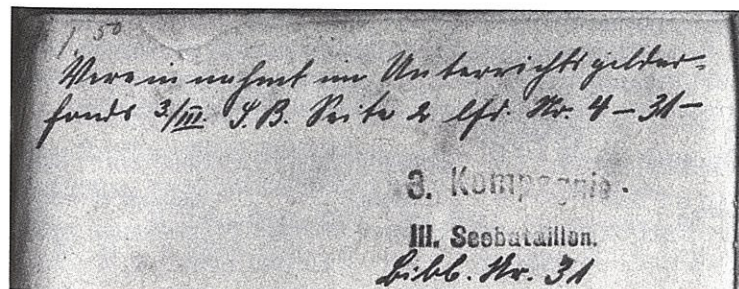


▲挿圖14c. 1. Kompagnie III. Seebataillon. [題扉]

第3中隊の中隊印は挿圖15.の如し。これは、Kapitän Marryat's Romane.[如下◆二五〇二]の見返遊紙印の天央部稍下の小口寄に鈐された無框紫印[約12x29mm]で、その下部には、整理號31が黒洋筆で添記されている。加えて、

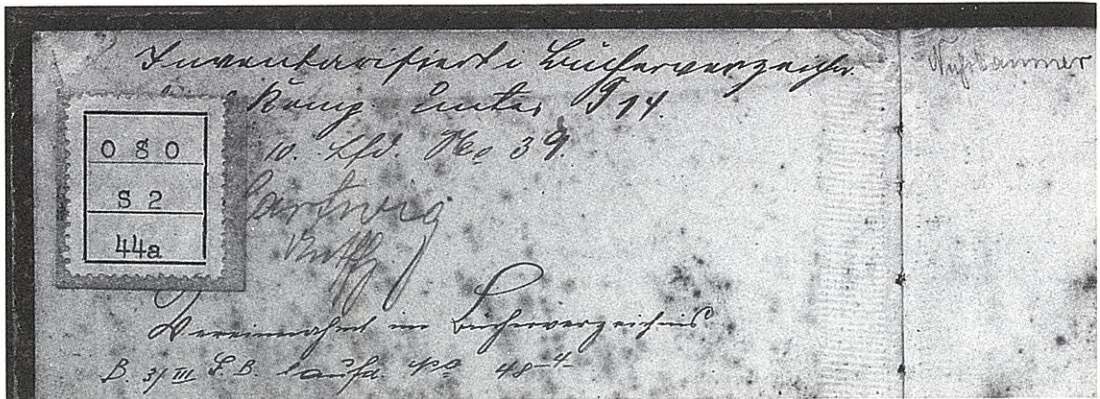
その天央部には、當該書冊が第3海兵大隊第3中隊教育用基金簿

◆“巻二五〇二”著者 マリヤット 書ラットリン・デア・レツファ 羣衆一八九〇 社 〇 ”備書 1920.Ⅱ, い316頁



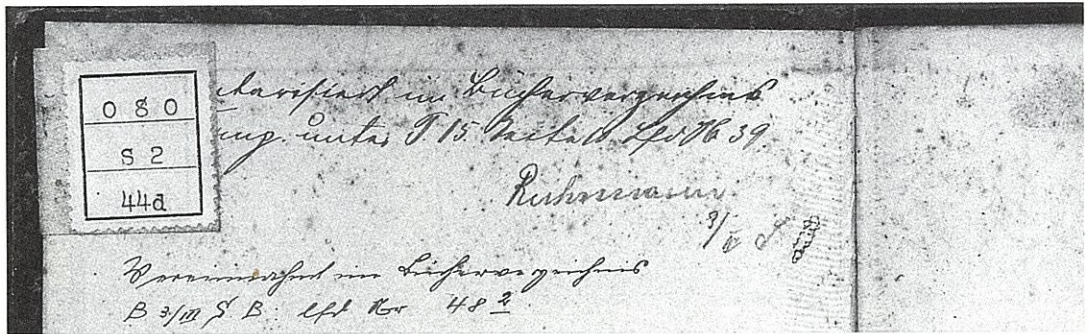
\$ 1,50
Vereinmamt im Unterrichts gelder-fonds 3/III. S. B. Seite 2 lfd. Nr. 4-31-3. Kompagnie III. Seebataillon. Bibl. Nr. 31
▲挿圖15.

¹² 持井・古市・Scherrmann 2013., 24-25頁を請併照。



▲挿圖16a. Inventarisiert i Bücherverzeichn.
見返利紙 der 3. Komp. unter J14.
[幅: 約131mm] Seite 10. Lfd. Nr. 39.
Hartwig
Untffz
Vereinnahmt im Bücherverzeichnis
B. 3/III S. B. laufd. Nr. 48-4

Nufsbaumer
[見返遊紙]



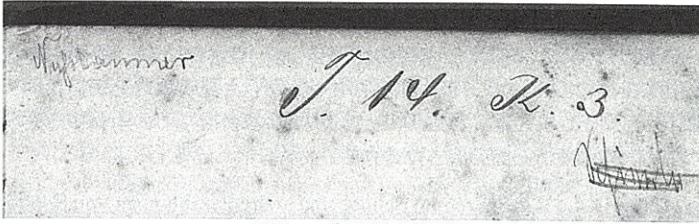
▲挿圖17a. Inventarisiert im Bücherverzeichnis
見返利紙 der 3. Komp. unter J. 15. Seite 10 Lfd No 39.
[幅: 約129mm] Ruhmann
3/III SB
Vereinnahmt im Bücherverzeichnis
B. 3/III S. B. laufd. Nr. 48-4

の第2頁に通號Laufende Nr. 4-31-として登録された旨の記辭(赤洋筆)も記されている。

斯る中隊印の鈴印は缺くものの、新潟高校宛所贈如下書籍4冊[²⁷番二七三八¹⁻⁴² 著者多シリテ多共編書獨逸小學讀本第二卷卷長一八九八 註□ 圖書1920.11. 1340頁
通號48-4[挿圖16a.], 竝に48²[挿圖17a.]として登録した旨の記辭(赤洋筆)が、孰れも見返利紙中央部に記されていた。當該兩冊の見返紙には、他にも自署[黒鉛筆]・書込[黒洋筆]の類が下記の如く數出しており、このうちの1冊の後見

- 挿圖16a. Inventarisiert i Bücherverzeichn. der 3. Komp. unter J 14. Seite 10. Lfd. Nr. 39.[見返利紙天部]
Hartwig Untffz[見返利紙天部稍下], Nufsbaumer[見返遊紙天喉], J 15. K 3.[見返遊紙天央], Schierke[見返遊紙天角下]
- 挿圖17a. Inventarisiert im Bücherverzeichnis der 3. Komp. unter J. 15. Seite 10 Lfd No 39.[見返利紙天部]
Ruhmann 3/III SB[見返利紙天部稍下], J 15. K 3.[見返遊紙天央]

見返利紙天喉部には、挿圖17b.の如き自署[黒鉛筆]も記されていた。當該兩冊に自署を記した人物のなかで、消線の所爲もあって不鮮明な Schierke[挿圖16a2.右下]を除くハルトヴィッヒ Hartwig, ヌスバウム Nufsbaumer, ルールマン Ruhmann, ヘステル Hester, パブスト Pabstの5名は、次頁所掲[1.5.]の如く、孰れも第3中隊の下士 Unteroffizier, 乃至は軍曹 Sergeantを務めた人物である。即ちハルトヴィッヒは1902年に、ヌスバウムは1902, 03年に、又、ルールマンは1908年に全中隊下士を務めており、ヘステルは1902年に全中隊軍曹を、1903年には全中隊曹長 Feldwebelを務め、パブストは1902, 1903-04年に全中隊下士を務めている。未精査故に確言は避けるものの、數年を経た1908年に第4中隊の軍曹を務めたハルトヴィッヒ, 1907年に第4中隊軍曹を、1908-11年に第3中隊副曹長 Vizefeldwebelを務



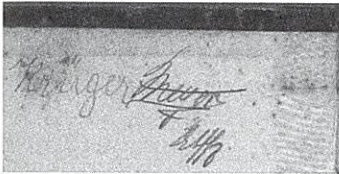
▲挿圖16a2. [見返遊紙天部]

Nufsbaumer

J 15.

K 3.

Schiffte



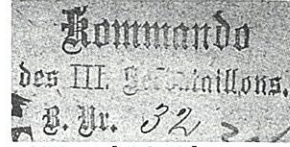
←挿圖18a. [見返利紙天喉]

Krüger Meyer Uffz



▲挿圖18b. [見返遊紙天角]

Ornth



▲挿圖16b1. [題扉天角]

Kommando
des III. Seebataillons.
B. Nr. 32



▲挿圖16b2. [題扉央下小口寄]
+ KAISERLICHE MARINE +
KOMMANDO DES III. SEEBATAILLONS



▲挿圖17a2. [見返遊紙天央]

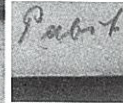
J 15.

K 3.



▲挿圖17b. [見返利紙天喉]

Hester?



▲挿圖17c. Pabst

[見返遊紙地喉]

めたヌスバウメル, 1908-9年に第4中隊副曹長を務めたパブストも, 各々同一人物なのではあるまいか.

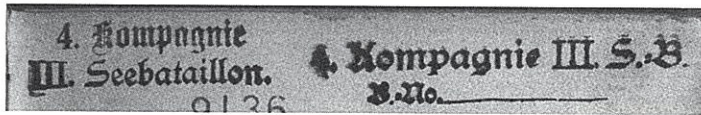
- 1. Hartwig: Unteroffizier, 3. Komp. (Adress-B.D. Kiautschou 1902., S. 31); [Sergeant, 4. Komp. (J. 1908-09., S. 82)]
- 2. Nufsbaumer: Unteroffizier, 3. Komp. (J. 1902., S. 16, 38, J. 1903-04., S. 21, 47); [Sergeant, 3. Komp. (J. 1907-08., S. 44, 87), Vizefeldwebel, 3. Komp. (J. 1908-09., S. 48 [Battl. Kammer-Untffz.], 93, J. 1910-11., S. 106, J. 1911-12., S. 54, 120²)]
- 3. Ruhmann: Unteroffizier, 3. Komp. (J. 1908-9., S. 50, 98)
- 4. Hester: Sergeant, 3. Komp. (J. 1902., S. 16, J. 1903-04., S. 21, 40)
- 5. Pabst: Unteroffizier, 3. Komp. (J. 1902., S. 38); [Viz.-Feldwebel, 4. Komp. (J. 1903-04., S. 48)]
- [Krüger, Otto: Sergeant, 5. Komp. (J. 1907-08., S. 45 [Beritten], 81, J. 1908-09., S. 49, 89)]
- Meyer: Unteroffizier, 4. Komp. (J. 1902., S. 16, 37, J. 1903-04., S. 21, 46)
- Ornth: Sergeant, 3. Komp. (J. 1908-09., S. 49, 94, J. 1911-12., S. 54, J. 1912-13., S. 56, 107)

ところで, 当該書籍4冊[¹³二七三八]を通覧すると, その題扉には, + KAISERLICHE MARINE + KOMMANDO DES III. SEEBATAILLONSなる印文を帯びた有框圓形黒印[題扉央下小口; 徑: 約35 mm; 例えば挿圖16b2.]と, 灰紫色無框長方形印Kommando des III. Seebataillons... B. Nr. 32[題扉天角; 印のみ: 約19×40 mm; 例えば挿圖16b1.]とが鈐され, 灰紫色無框長方形印には, 書號32が黒洋筆で填記されていた. 斯る兩印は第3海兵大隊司令部の遺痕であって, 当該遺痕に就ては, 松山高校宛所贈書籍を題材として既報した如くである.¹³ 之を當新瀾高校宛所贈書籍に遺された痕蹟と併考するならば, 当該官有洋書[¹⁴二七三八]は, 第3海兵大隊に於る下士養成用教材であったということになる. 斯る想定を念頭に描きつつ, 當新瀾高校宛所贈書籍[¹⁵二七三八]の残りの2冊に就て見てみると, このうちの1冊は第3海兵大隊司令部の兩遺痕のみながら, 他の1冊には, Krüger, Meyer, Uffz [挿圖18a.; 孰れも黒鉛筆], 及び Ornth [挿圖18a.; 黒鉛筆]の如き自署が書き加えられていた[前掲を講併照]. このうちのオレントOrnthに就ては, 1908-12年にかけて第3中隊の軍曹を務めた人物と看做し, マイヤーMeyerに就ても, 1902, 03年に第4中隊の下士を務めた人物と見て, 首ず間違いなからう. クリューガーKrügerに就ても, 1907, 08年に第5中隊の軍曹を務めたオット

¹³ 持井・古市・Scherrmann 2013., 49-51頁を講併照.

一=クリューガー=Otto Krüger なのではとの印象を強く懐きはするものの、可成り頻見する姓なので、確言は避けたい。但、此のクリューガーの同定の是非とは別に、マイヤー[第4中隊]とオルント[第3中隊]とは、両資料間に5年餘りの隔りが有るとは云え、その所屬中隊を異にしている。彼等兩名が各々その下士養成教育を受けた時の所屬中隊に就ても不明故、設問自体が陳腐と云ってしまえばそれ迄のことながら、当該書冊にその所藏中隊を明示する痕跡が無いことを併考すると、教材の継承法が一樣であったのか否か、氣になるところではある。

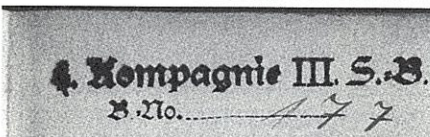
繼に、第4中隊の中隊印には、兩種有る[挿圖19a]。これは、Spuren im Schnee und andre Erzählungen von Sophus Bauditz[如下◆二五〇-]の本文初頁天央部所鈐の無框紫印兩種[左(假稱:中隊印A;約10x37mm,右(假稱:中隊印B;約10x57mm)]で、題扉の天喉部には、その整理號Bibl.Nr.31を填記[赤洋筆]した中隊印Bを鈐す。又、中隊印は缺くもの



の、25 Jahre Deutcher Kaiser Eine

◀挿圖19a.

4. Kompagnie III. Seebataillon. B.=No.



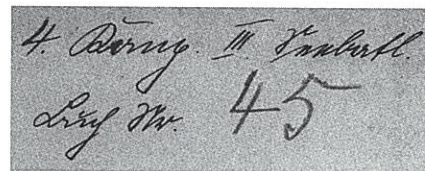
◀挿圖19b.

4. Kompagnie III. S.=B. B.=No.177

◆“號二五〇-”著譯マン譯書パウディッツ著雪の足蹟 發行一八九九 註□”編書1920.Ⅱ., ⅰ316頁

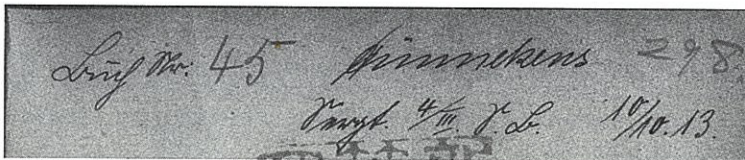
Festschrift zum Regierungsjubiläum 15. Juni 1913[如下◆一三四〇]の見返利紙天部竝に題扉天部には、各々 Büch Nr: 45[挿圖20a], Büch Nr: 45 Hünnekens Sergt. 4/III. S.B. 10/10.13.[挿圖20b.]の如き

◆“號一三四〇ab”著譯ミユラア著獨帝二十五年祭 發行一九一三 註□”編書1920.Ⅱ., ⅰ182頁



▲挿圖20a. 4. Komp. III. Seebatl. [見返利紙] Büch Nr. 45

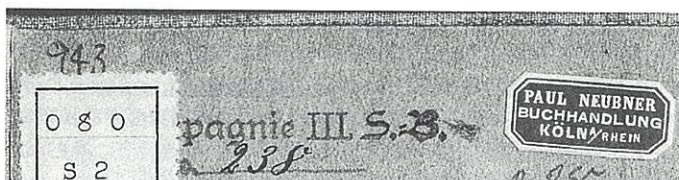
黒洋筆による書込[書籍號45は紫鉛筆]が記されていた。此處に所謂軍曹Sergleant. ヒュンネケンスHünnekensとは、1911年用、1912年用、竝に1913年用膠州住民録に於て第4中隊下士Unteroffizierとして登載されたエルnst=ヒュンネケンスErnst Hünnekens (Sergeant, 4.



▲挿圖20b. Büch Nr: 45 Hünnekens [題扉] Sergt. 4/III. S.B. 10/10.1913.

Kompagnie, III. See-Bataillon [-1913.X. 10.-1; *1800.□, *?, †1900.□)を指すと見る可く,¹⁴ 当該書籍の刊年が1913年で、ヒュンネケンスの自署も全年10月10日付、而も、彼の名前が1914年用膠州住民録に缺けていることを併考する

ならば、当該書冊は、彼が軍曹に昇任して第4中隊を去るに際して遺した新刊書の如く理解しておいて、恐らく誤りないであろう。中隊印を鈐すこと無く、開戦を迎えたものと想われる。



▲挿圖21. 4. Kompagnie III. S.=B. B.=No. 238.....

又、第4中隊舊藏の如下書冊[◆二三〇五]

◆“號二三〇五”著譯シトラウス書天使の王 發行一九一三 註□”編書1920.Ⅱ., ⅰ299頁

に於ては、その見返利紙天喉部にケルン市在書籍商パウル=ノイブナー Paul Neubner, Buchhandlung, Köln/Rheinの商用紙票[隅切白地朱色刷;約12x26mm;挿圖21.]が貼付されていた。当該商用紙票に就ては、既報の如し。¹⁵

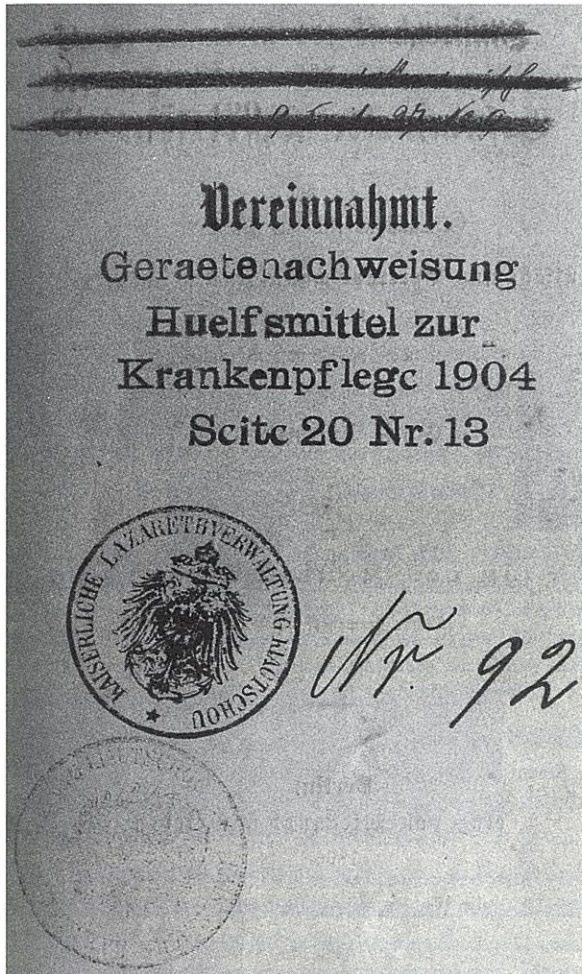
¹⁴ Adress-B.D.Kjautschou, 1911-12., S. 55., 108[?110?], Ⅱ, 1912-13., S. 57., 96., Ⅱ, 1913-14., S. 58., 124. [Hünnekens], 電網頁Tsingtau u. J. 1914-1920. [Hünnekens, Ernst].

¹⁵ 持井・古市・Scherrmann 2013., 38-39頁, 竝に Ⅱ, 2014., 56頁を請参照.

膠州在設帝國衛戍病院管理部Kaiferliche Lazarethverwaltung Kiautschouの痕蹟[挿圖22.]を留める書籍は、In des Königs Rock[如下◆一三三八]のみで、★ KAISERLICHE LAZARETHVERWALTUNG KIAUTSCHOU, 即ち衛戍病院管理部の有框圓

◆“號一三三八”^{ab}著者 フロムメル 書王の軍服にて 筆花二九〇六 註 口”^{論書} 圖目1920.ii., i182頁

形紫印[徑: 約35.0 mm]とその整理號 Nr. 92[黒洋筆], 及びそれが1904年度看護補助用品登録簿の20頁に第13號として徴收された旨を意味する印文 Vereinnahmt. Geraetenachweisung Huelfsmittel zur Krankenpflege[1904. Seite 20 Nr. 13.の無框長方形紫組印[約40x67mm]から成る複合遺痕である。

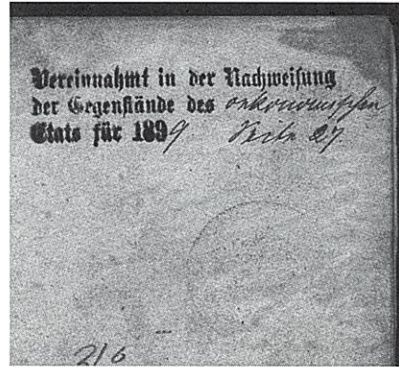


▲挿圖22. Vereinnahmt in der Nachweisung der Gegenstände des oekonomischen Etats für 1899 Seite 27 No 9

Vereinnahmt.
Geraetenachweisung
Huelfsmittel zur
Krankenpflege 1904
Seite 20 Nr. 13

★ KAISERLICHE LAZARETHVERWALTUNG KIAUTSCHOU Nr. 92

Liegnitz (Hauptstadt, Reg.=Bez. Liegnitz, preuß. Prov. Schlefien)ハイナウアー街Haynauerfr.在營書籍・古籍商ヘルマン・プライ



▲挿圖22*(持井・古市・Scherrmann 2013., 挿圖 A12.b として既報)

その鈐印・添記箇處は、總合扉の裏、即ち見返遊紙を捲って見開き状態としたときの右頁で、このうちの有框圓形紫印は、見返遊紙及び題扉にも鈐されている。當該複合遺痕の上部竝に下部には、各々書込を施した無框印[3行]を青鉛筆の消線で消した複合痕と、前掲圓形印と同大の不鮮明な印痕が見える、斯る不鮮明な兩遺痕を好く見てみたところ、これは、既報の挿圖22*と同類の遺痕組で、¹⁶ 下部の圓形印は、前掲圓形印を左に90°傾けた状態で鈐したものであった[挿圖22*でも同様]。上部の痕蹟は、印文を Vereinnahmt in der Nachweisung[第1行], der Gegenstände des[第2行], Etats für 1899[第3行]とする無框長方形紫印[約17x72mm]と、その黒洋筆填記 oekonomischen[第2行], Seite 27. No 9[第3行], 即ち1899年度財務豫算物品登録簿27頁第9號として徴收とした意の複合痕に青鉛筆で消線を引いた遺痕ということになる。1899年度と1904年度との間に當該衛戍病院管理部内で行なわれた登録簿の付替えを反映するものと想われる。

尙、青島守備軍の所謂官有洋書には、その青島に於る舊藏機關不明のものも少くない。如下の書册[◆二三〇五]もそのうちの1册で、その見返り紙には、プロイセン王國シュレジア州リーグニッツ市

¹⁶ 持井・古市・Scherrmann 2013., 42-43頁。



▲挿圖23a. [見返利紙]

Hermann Preiser
Buchhandlung — Antiquariat
Leihbibliothek
(43 000 Bände)
Liegnitz, Haynauerstraße.

◆番二二三〇三著者シヨールベルト 豊醜女 第三巻 発行一九〇二 註口 圖書 1920. II., 1299頁 48x80 mm];

した獨逸書籍商録 Adressb. d. D. BUCHH. 1914 に據ると、當該書籍・古籍商は1898年の創業ながら、その後兩分され、ハイナウアー街34號に於て貸本部門をも營むH. プライゼル社 Preiser Nachfolger, H. の所有者は、1913年7月1日以來、アダム=シュミットに變更との由[如下*、*]。

- “[P. ...] Preiser, Hermann, Liegnitz, Hedwigstr. 35. Musikverl., Buch-, Musik- u. Paph., Antiq., Gegr. 1898. w. Strecker, Preiser Nachfolger, H., Liegnitz, Haynauerstr. 34. Buchh., Antiq. u. Leihb. Seit April 1898. Inh.: Adam Schmidt, S. 1/VII. 1913. w. Volckmar. [Preiss, Hermann, Berlin SW. 68, Zimmerstr. 49. ...]” (Adressb. d. D. BUCHH. 1914, I. Abtl., S. 432)
- “[Leihbibliothek., Musikal.-Leihanst., Journal- u. Bücherlese-zirk. (1026 Firmen.) Der vor der Firma stehende * bezeichnet d. Besitz einer Leihbibliothek, die † Musikalien-Leihanst., das † Journal- oder Bücherlese-zirkel. † Aachen, ...] Liegnitz, † Preiser's Bh., H., † Reisersche Buchh., † Scholz Nachf., E., † [Limbach (Sachsen), ...]” (..., II. Abtl., S. 61)

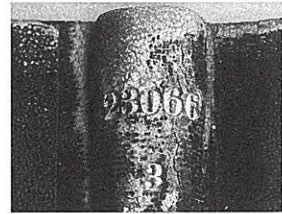
繼は、膠州圖書館の現存遺痕に就てだが、藏書整理紙票竝に藏書印[含・藏書整理印]、及びその基本的所貼・所鈐部位に就ては、既報の如し。¹⁷ 即ち藏書整理紙票[約90x70mm]は、挿圖24a. の如きものであって、その基本的所貼部位は見返利紙の地喉部である。又、題扉への鈐印をその基本としつつ本文中に數鈐されることの多い藏書印には、横長の無框長方形印、有框橢圓形印の兩類が有って、このうちの有框橢圓形印に就ては、その所用星印の別[*、*]竝にその上下の微妙な位置關係等々に據って新・舊兩種に分類し得ること、更にはその所鈐時期が、恐くは如下の順[1. 3.]であろうことに就ても、既報の如し。¹⁸ 因に、挿圖4. は Um die Weltherrschafft! [*K-B42867⁸-71]、挿圖5. は Familie Schönberg-Cotta [*K-B30412]である。

斯る情況下に於て注目す可きは、新潟高校宛寄贈書冊に鈐された横長の無框長方形印の鈐印事例中に、例えば Magenta und Solferino [*K-B42853c; 挿圖26.] の特に右下部に鮮明に認め得るの如き壓痕を頻見することで、その氣になって左側の対象部位を凝視してみると、新潟高校圖書記印の校字左下部に反対向きの斜線を認め得る。斯る現象は、當該無框長方形印の製作に際し、幅寬の方形臺木に、天部が平らで幅寬な五乃至六角形の印を貼合せたことを物語る。筆者が常日頃目にするゴム印には、斯る類型のものが多々含まれており、今この経験に據るならば、當該無框長方形印がゴム印であった可能性を指摘し得るであろう挿圖41.、挿圖42. 竝にその簡介を請併照]。

¹⁷ 例えば、持井・古市・Scherrmann 2011., 21-22 頁。

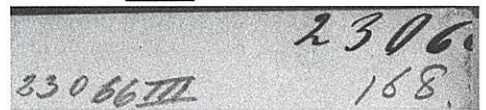
¹⁸ 持井・古市・Scherrmann 2009., 9-11 頁, 97-102 頁, // 2016., 69-70 頁。

ゼル[1898-]の貸本[Nr. 23066-III]たりしことを示す商用紙票[飾枠内寸: 約48x80mm]; 挿圖23a.]が貼付されていた。偶見

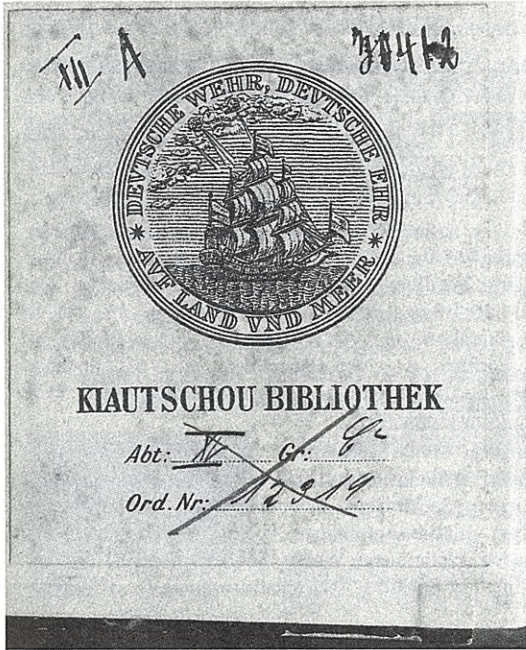


▲挿圖23b. [背表紙天部; 填金] 23066 3

23066 III [黒鉛筆] 23066 I [黒洋筆]
▼挿圖23c. [題扉]



1. 横長の無框長方形印[約13x70mm; 挿圖26.; 1905年5月下旬迄] [5月中旬迄]
2. 有框橢圓形舊印[*; 約26x45mm; 挿圖25.; 1911年]
3. 全新冠印[*; 約27x45mm; 挿圖24b2.]



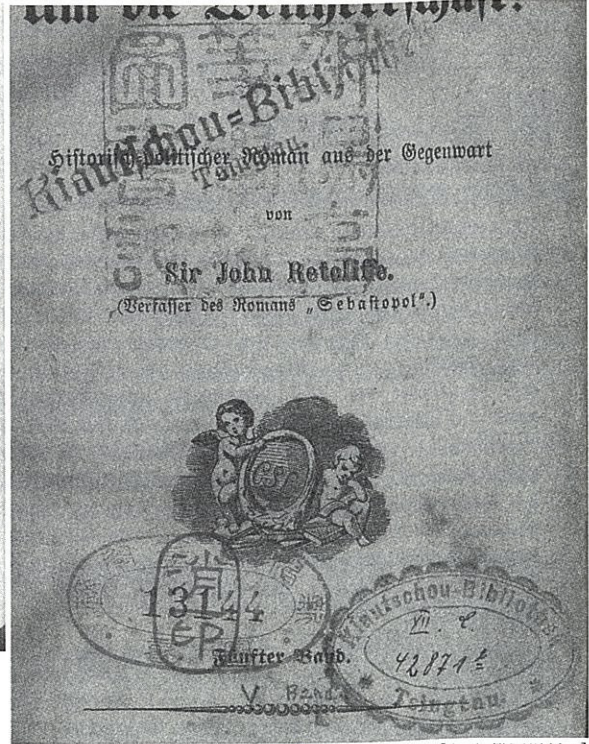
▲挿圖24a.

XII A 30412



Kiautschou=Bibliothek

Abt. XI Gr. C
Ord. Nr. 12319

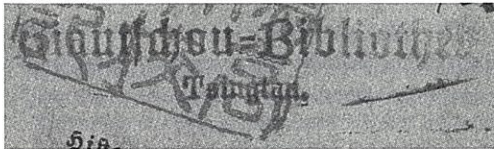


▲挿圖24b1.[左上; 長方形印]

Kiautschou=Bibliothek.
Tsingtau

▲挿圖24b2.[右下; 橢圓形新印]

Kiautschou-Bibliothek
XII A
* Tsingtau.*



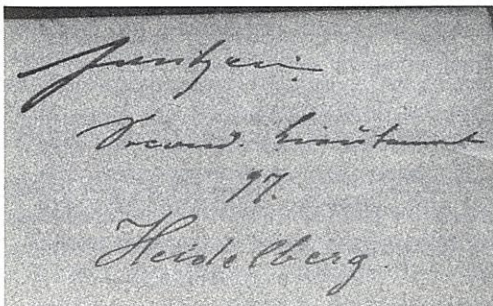
←挿圖26.

挿圖25.▶

[橢圓形舊印]
Kiautschou-Bibliothek
* Tsingtau.*

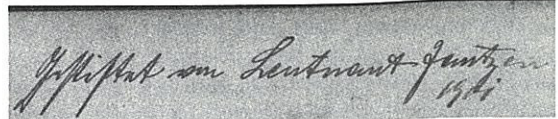


扱, 新潟高校宛所贈膠州圖書館舊藏書籍に遺る痕蹟のなかで, 首ぞ注目すべきは, 如下書冊[如下♦K=B30427]の
♦“30427 Zernin, Das Leben des Kgl. Preuss. Generals der Infanterie von Goeben.”
口繪四角部に記された翁ヤンツェンJantzen: Seconde Lieutenantの自署であろう[挿圖27a.] 1897年にハイデルベルク

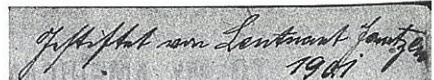


▲挿圖27a.

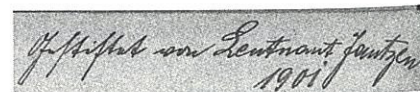
Jantzen
Seconde. Lieutenant
1897.
Heidelberg.



▲挿圖27b.



←挿圖28.



←挿圖29.

Gestiftet von Leutnant Jantzen
1901

市Heidelberg (Hauptstadt, Kr. H., Landeskommiffariatsbez. Mannheim, Geofhzt. Baden)¹⁹に於て記したものである。1895年用プロイセン王國竝にヴェルテルベルク王國第13軍團將官録 Rang-u.O.-Liste.Kön.Preuß.Armee.u.XIII.(Kön.Württemb.)Armeekoms.r.1895.には、ハイデルベルク市駐屯バーデン第2選抜歩兵聯隊2.Badisches Grenadier-Regiment Kaiser Wilhelm I. Nr. 110.第2大隊2tes Bataillon所屬の少尉としてヤンツェンの名が登載され[如下1.], 1897年用ハイデルベルク市住民録 Adressb.Heidelberg.r.1897.にも、恐らく同一人物と想われる尙ヤンツェンが現れている[如下2.] 1897年用將官録は筆者未見故、確言は避く可きながら、挿圖27a.の所謂尙ヤンツェンであると看做して、恐らく大過無かるう。

1.“[A. Königlich Preußische Armee. ... Kriegsmiisterium.(KM) ... Armee-Eintheilung. ... Infanterie. 1. Garde-Regiment zu Fuß.Potsdam. ... 2. Badisches Grenadier-Regiment Kaiser Wilhelm I. Nr. 110. Stabl., 1tes, 3tes u. 4tes Bataillon. Mannheim, 2tes Bataillon. Heidelberg. ...] Secondel. Lieutenantl. Frhr. Schilling v. Canstatt Adj. III. // (S. L.) Faellner Adj. IV. // (S. L.) Peterfen Adj. I. // (S. L.) v. Pofchinger 2. // (S. L.) Sackfofsky Adj. II. // (S. L.) Westermann 3. // (S. L.) Oloff 11. // (S. L.) Claus 4. // (S. L.) Gaertner 10. // (S. L.) v. Tresckow 12. // (S. L.) Croce 3. // (S. L.) Wolter 7. // (S. L.) Bötlin 1. // (S. L.) Freudenberger 8. // (S. L.) Frhr. v. Forstner 11. // (S. L.) Bodenfein 6. // (S. L.) Souheur 13. // (S. L.) Peyer 14. // (S. L.) Jantzen 5. // (S. L.) Saunier 9. // (S. L.) Tſchepke 2. // (S. L.) v. Bennigfen 16. [à la suite. ...]”(Rang-u.O.-Liste.Kön.Preuß.Armee.u.XIII.(Kön.Württemb.)Armeekoms.r.1895., S. 254.)

2.“[Behörden. I. Groß. Badische Staatsbehörden. ... II. Königliche Militärbehörde. ... Landwehr-Bezirk Heidelberg. Kettengasse 12. ...] 2. Bad. Grenadier-Regiment Kaiser Wilhelm I. Nr. 110. II. Bataillon. Seminarstraße 2. Kommandeur: Major von Petersdorff. Adjutant: Sek.-Lieuten. Sackfofsky. Hauptmann: von Olszewski. // [Hauptmann:] von Diringshofen. // [Hauptmann:] von Blumenstein. // [Hauptmann:] Freiherr von Türckheim. Premier-Lieuten.: Krumm, Marggraff. Sekonde-Lieutenants: von Soeden, Westermann, Wolter, Souheur, Saunier, Jantzen, Tſchepke, von Bennigfen. Bataillonsarzt: Dr. Thiele. Zahlmeister: Schäfer. [Garnisonverwaltung. ...]”(Adressb. Heidelberg.r.1897., S. 242.)

尙該書冊の天部には、尙ヤンツェンからの寄贈書籍である旨を示す *Gestiftet von Leutnant Jantzen 1901*の如き記辭も記されていた。尙該書冊が尙ヤンツェンLeutenant Jantzenからの寄贈書籍である旨の斯る記辭は、新潟高校

◆“30427 Zerin, Das Leben des Kgl. Preuss. Generals der Infanterie von Goeben.” 宛書籍に於ては、如左の膠州圖書館藏書[如下*K=B 30427(挿圖27b.), 61051(挿圖28.), 61857b(挿圖29.)]に遺

されていた。1901年に於る膠州駐留海軍陸戰隊第3海兵大隊の將校名録Ranglisten[如下3.], 竝に全年6月に於る青島在留ホテルプリンツ・ハインリッヒ宿泊者名録Wohnungsliste des Hotels „Prinz Heinrich”[如下4.]には尙ヤンツェンの名が現れており、諸事未精査故に確言は避けるものの、恐らく両者は同一人物と看做す可く、而もそれが1901年の膠州に於ての記事である點を重視するならば、尙該兩記事の人物が、挿圖27a.の所謂尙ヤンツェンであると理解して、恐らく大過無いであろう。尙該記辭を帯びた書冊は、東京帝大竝に京都帝大をはじめとする他機関宛のものを含めると、既に數10點に達しており、既搜到書冊のなかには、戦史關係の書籍が多數含まれ、その中には皮革裝の書籍も含まれていること、既報の如くである。²⁰

3.“[Ranglisten. ...] 1901. III. See-Bataillon. Kommandeur Major Christ. Hptm. Conradi Komp. 3. // Hptm. Mauve [Komp.] 4. // Hptm. Gené [Komp.] 2. // Hptm. v. Knobelsdorff [Komp.] 1. // Hptm. v. Schoeler Chin. Komp. Oblt. Hagemeyer. // Oblt. Eggebrecht. // Oblt. Kurz. // Oblt. Haeseler. // Oblt. Cretius, Adj. // Oblt. Schell. Lt. Hannemann. // Lt. Frhr. v. Dobeneck. // Lt. Nollau. // Lt. Jantzen. // Lt. Wenzel. // Lt. Bauernschmitt. // Lt. Baumann. // Lt. Bartenstein. [Mar. Feld-Batterie. ...]”(Huguenin.1912., S. 163.)

4.“Wohnungsliste des Hotels „Prinz Heinrich“. Herr Berger, Herr Oertel, Herr Schmidt, Herr Siemssen, Herr Rabenhorst, Herr Kriese, Herr Ara, Herr Meyer, Herr Müller, Herr Dr. Böse u. Frau, Herr Reg.-Baum. Leibbrand, Herr Hauptm. Lettre, Herr Oberleutn. Seelmann-Eggebert, Herr Boas, Herr Ingenieur Schulte, Herr Reg. Rat Dr. Peters, Herr Ingenieur Hartmann, Herr Ing. Kiss, Herr Oberleutn. Vellen, Herr Leutn. Jantzen, Herr Suyeniaga, Herr Plate.”(AfdDKG青島官報1901.VII.20.J.II.Nr.29., S. 239., 1901.VII.27., Nr.30., S. 248.; 兩日の全欄載録者間には聊かの出入は有が、その顔觸は略々相同。此處ではその7月20日のものを再録)

尙、1910-12年用の膠州州住民録 Adress-B.D.Klauschou.r.1910-11., // .r.1911-12.[如下5.], 竝に東亞年鑑 Directory&Chronicle of China&Japan.1912.[如下6.]に於て、亞細亞S.M.S. Otterの艦長Kommandantとして名前不詳の尙ヤンツェンKapitänleutnant Jantzenを見かけた。1901年以來の時間的經過を考慮するなら、彼が前掲尙ヤンツェンと同一人物であったとし

¹⁹ B.K=L.14Ausg.1902., Bd. 8., S. 945-47.

²⁰ 持井・古市・Scherrmann.1911., 22頁.

屋號は全街417 號である[如下*4.*7.]²³ このフリードリッヒ街は、青島灣北岸に南出する形で建設された青島棧橋から北に延びる大街であって、家屋號417 の具體的位置に就ては未調査ながら、建設後間もない青島に於て諸貨の輸入・販賣をその生業とする者にとっては至便の地だった筈である。 1912-13以降は、その店舗を、ふた筋東のアルベルト街Albertstr.と、カイザー・ヴィルヘルム海岸通Kaifer Wilhelm-Uferから1筋北のプリンツ・ハインリッヒ街Prinz Heinrichstr.との交叉地點へと遷し、1914年の開戦を迎えている[如下*8.*10.]。當該交叉地點の北東角は帝國郵便局Kfrl. Deutches Postamtで、新店舗の具體的位置が兩餘3 箇處のうちの孰れの角かは未把握ながら、此處から北東に斜出するティルピッツ街Tirpitzstr.を辿ればイレーネ街Irenestr.經由で直ちに總督府廳舎南面の廣場に到達するという好立地でもあった。

店の所有者マックス=グリルMax Grill (Kaufmann, Tŕingtau; *1800.Berlin, 1000.0, gefang.1914.XI.松山, entlas.1919.XII.板東, [-1926/27.Tŕingtau, (1940. 年)-], *1900.0)は、商才に長けた人物であったと看る可く、Adress-B.D.Kiautschou.1907-08以降は、當該百貨店の他に、市街區東端とも云う可き地に於て園藝種苗商としても活動した。即ち、園藝商マックス=グリルGärtnerei von Max Grillと稱して舊衙門alten Jamenの隣接地に於て開業し[如下*4.]、晩くとも1910-11以降は(1909-10に就ては筆者未見のため不詳)、その店名をマックス=グリルGrill,Maxの如く改稱のうえ、總督公邸Gouverneurwohnhausに隣接する東峠街Ostpasstr.にその店舗を選している[花卉用店舗のみは別で、1911-12迄はフリードリッヒ街417號、1911-12以降はプリンツ・ハインリッヒ街とアルベルト街との交叉地點]²⁴。

- *1.“[Verzeichniss der im Schutzgebiet ansässigen Firmen./A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr. Grill. Kaufhaus (Buch-, Papier und Schreibwaren, Kurz-, Galanteriewaren etc.) Geschäftslokal: Friedrichstr. 頁 Filiale in Kiautschou. 頁 Agentur. 頁 W. Knorsch, Berlin, Weingrosshandlung. 頁 [H 頁 ... 頁]”(Adress-B.D.Kiautschou.1902. S. 3.; 又, S. 30.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *2.“[Verzeichniss der im Schutzgebiet ansässigen Firmen./A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr. Grill. Kaufhaus (Buch-, Papier und Schreibwaren, Kurz- und Galanteriewaren etc.) Geschäftslokal: Friedrichstr. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 [H 頁 ... 頁]”(1903-04. S. 4.; 又, S. 38.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *3.“[Verzeichnis der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. 頁 A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max. Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr. Grill. Code: A. B. C. Teleph.: 106 Buch- Papier- und Galanteriewaren etc. Geschäftslokal: Friedrichstr. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fr. K. Düsing. 頁 [H 頁 ... 頁]”(1905-06. S. 8.; 又, S. 57.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *4.“[Verzeichnis der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. 頁 A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max. Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr: Grill. Code: A. B. C. Import, Agentur & Commission. Teleph. 106. ^{Geschäftslokal} Friedrichstrasse. No. 417 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fritz Kadem, Kaufmann. 頁 Anna Callies, Verkäuferin. 頁 G. Ebert, Kaufmann. 頁 Gärtnerei von Max Grill. 頁 am alten Jamen. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 [H 頁 ... 頁]”(1907-08. S. 7-8.; 又, S. 744.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *5.“[Verzeichnis der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. 頁 A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max. Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr: Grill. Code: A. B. C. Import, Agentur & Commission. Teleph.No. 106. Geschäftslokal: Friedrichstrasse. No. 417 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 G. Bräuer, Kaufmann. 頁 Anna Callies, Verkäuferin. 頁 Gärtnerei von Max Grill. 頁 am alten Jamen. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 [R. Gutend & Co. in Tsinanfu 善全洋行...]”(1908-09. S. 7.; 又, S. 80.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *6.“[Verzeichnis der im Schutzgebiet u. im Hinterland ansässigen Firmen. 頁 A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max. Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr: Grill. Code: A. B. C. Code. Teleph. No. 106. Geschäftslokal: Friedrichstrasse. 417 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fr. Marie Kuhfeld, Verkäuferin. 頁 Käthe Zierke, 頁 K. Düsing 頁 Grill, Max. 頁 Kunst u. Handelsgärtnerei, Blumen-, Samen- u. Pflanzen Export. 頁 Ostpasstr. am ^{Anfertigung nach Maß unter Garantie bester Verarbeitung und bester Ausführung nach Pariser und Wiener Modellen.} Gouverneurwohnhaus. 頁 Telephon No. 106. 頁 Blumengeschäft: Friedrichstr. 417. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fr. Marie Kuhfeld Binderin. 頁 [R. Gutend & Co. in Tsinanfu 善全洋行...]”(1910-11. S. 9-10.; 又, S. 92. [Alphabetisches Personenverzeichniss.])
- *7.“[Verzeichnis der im Schutzgebiet u. im Hinterland ansässigen Firmen. 頁 A 頁 ... 頁 G 頁 ... 頁] Grill, Max. Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. 頁 Telegr.-Adr: Grill. Code: A. B. C. Code. Teleph. No. 106. Geschäftslokal: Friedrichstrasse. 417 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fr. Marie Kuhfeld, Verkäuferin. 頁 Käthe Zierke, 頁 K. Düsing 頁 Grill, Max. 頁 Kunst u. Handelsgärtnerei, Blumen-, Samen- u. Pflanzen Export. 頁 Ostpasstr. am Gouverneurwohnhaus. 頁 Telephon No. 106. 頁 Blumengeschäft: Friedrichstr. 417. 頁 Inhaber: Max Grill. 頁 Fr. Marie Kuhfeld Binderin. 頁 [R. Gutend & Co. in Tsinanfu 善全洋行...]”(1911-12. S. 9-10.; 又, S. 105.[Alphabetisches Personenverzeichniss.])

²³ 第417號を含む第415-43號は、Amtsbl.D.Kiautschou-G.青島官報 1905.III.18.(S. 55-58.)所収の青島家屋號簿 Verzeichnis der Hausnummern in Tsingtauに於て缺號。

²⁴ 尙、第一次世界大戦中の彼に就ては、電網頁Tsingtau u.J.1914-1920.のGrill, Max、竝に瀬戸2001.の236)Grill(グリル), Max (80-81頁)を請参照。

8. “[Verzeichnis der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. A. G. Grill, Max, Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. Telegr.-Adr: Grill. Code. A. B. C. Code. Teleph. No. 106. Geschäftslokal: Ecke Prinz Heinrich- und Albertstr. Inhaber: Max Grill. Frl. Marie Kuhfeld, Verkäuferin Frl. Elise Bohl, Grill, Max, Kunst u. Handelsgärtnerei, Blumen-, Samen- u. Pflanzen Export. Ostpasstr. am Gouverneurwohnhaus. Telephon No. 106. Blumengeschäft: Ecke Prinz Heinrich- u. Albertstr. Inhaber: Max Grill. Frl. Marie Kuhfeld Binderin. W. Breyer, Gärtner. [Groner, Ernst 高乃行洋...]” (J. 1912-13, S. 10.; 又, S. 113. [Alphabetisches Personenverzeichnis.])
9. “[Verzeichnis der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. A. G. Grill, Max, Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. Telegr.-Adr: Grill. Code. A. B. C. Code. 5. Ausg. Teleph. No. 106. Geschäftslokal: Ecke Prinz Heinrich- und Albertstr. Inhaber: Max Grill. Frl. Düsing, Verkäuferin Frl. Schröder, Grill, Max, Kunst u. Handelsgärtnerei, Blumen-, Samen- u. Pflanzen Export. Ostpasstrasse. Telephon No. 106. Blumengeschäft: Ecke Prinz Heinrich- u. Albertstr. Inhaber: Max Grill. Frl. Schröder, Binderin. [Groner, Ernst 高乃行洋...]” (J. 1913-14, S. 11.; 又, S. 120. [Alphabetisches Personenverzeichnis.])
10. “[Verzeichniss der im Schutzgebiet ansässigen Firmen. / A. G. Grill, Max, Warenhaus 吉利洋行 Gi li yang hang. Telegr.-Adr: Grill. Code: A. B. C. Code 5. Ausg. Teleph. No. 106. Geschäftslokal: Ecke Prinz Heinrich- und Albertstr. 12. Inhaber: Max Grill. Grill, Max, Kunst u. Handelsgärtnerei, Blumen-, Samen- u. Pflanzen Export. ostpasstrasse. Telephon No. 106. Blumengeschäft: Ecke Prinz Heinrich- u. Albertstr. 12. Inhaber: Max Grill. Frl. A. Pforte, Binderin. [Groner, Ernst 高乃西女装...]” (J. 1914, S. 11.; 又, S. 104. [Alphabetisches Personenverzeichnis.])

因に、第一次世界大戦後の彼の動向に就ては、諸事未精査故に確言は避けるものの、青島に戻り、事業の舊状への回復を目指す可く努めたようである。孰れも偶見資料ながら、如下の記事3件(如下#11-#13)は、彼の1926/27年、及び1940/41年頃の活動の一端を示すものと暫時推考。斯る記事中のPacific Road 太平洋路[民國期]がカイザー・ヴィルヘルム海岸通 Kaißer Wilhelm-Ufer [獨租期]で、Anhui Road 安徽路[民國期]がアルベルト街 Albertstr. [獨租期]、Kuangsi Road 廣西路[民國期]がプリンツ・ハインリッヒ街 Prinz Heinrichstr. [獨租期]であることに就ては、贅言を要すまい。

11. “[CHINA / Personen-Verzeichnis. Reihenfolge, der Angaben: Privat Telephon, Name, Vorname, Titel, Behörde oder Firma, Stadt, Privat Adresse. A. G. Grill, Max, Tsingtau, P. O. Box 220. [Grimm, ...]” (Adreßb. Deutschum. Ostasien. 1926-27, S. 171.; 尚, S. 133-39. [FIRMEN-VERZEICHNIS / TSINGTAU.] に就ては忘査!)
12. “[Gemeinnützige Angaben für den Aufenthalt in Tsingtau. / Ärzte und Zahnärzte. Max Grill, Kaufhaus, Kuangsi Road, Ecke Anhui Road. Georg G. Telberg's International Book-Store, 24, Shantung Road. [Cafés and Restaurants. ...]” (Führ. d. Tsingtau. 1927, S. 48/49. 間所綴彩色宣傳第6頁1部)
12. “[II. Teil. / 5. Ankunft in Tsingtau. Rundgänge durch die Stadt. / 6. Ankunft in Tsingtau. Von der Pacific Road ausgehend und in die Anhui Road einbiegend, passiert man links das Büro de central Garage (Deutsches Autoverleihinstitut) und an der Ecke der Kuangsi Road das große Kaufhaus Max Grill, das eine reiche Auswahl an Waren aller Art vorrätig hält. An der gegenüberliegenden Ecke Kuangsi-Anhui Road befindet sich ein Postamt und diesem gegenüber rechts das Telegraphenamtl. ...” (J., S. 52.)
13. “[TSINGTAO WHO'S WHO / A. G. Grill, & Mrs. Max, 26-28 Kuangsi Road Tel. [Gross, & Mrs. F., ...]” (T.H. 青島行名録1940-41, p. 59.)
13. “[LIST OF FIRMS 1940-41 / A. G. Grill, Max, Warenhaus 吉利洋行 Ge-li-yang-hong GRILL, MAX General Store P. O. Box 220, Cable Add: "Grill, Tsingtau" 26 Kuangsi Road Max Grill, Manager Mrs. I. Grill Miss Amy Hausmann Miss Maria Liphardt Miss Kiseleff Head Office: Shanghai Branch: Tsinanfu / [H. ...]” (J., p. 15.)
13. “[CLASSIFIED TRADES / APPARTMENTS. BICYCLES Grill, Max [p. 48.] BOOKSELLERS ... Max Grill [p. 48.] ... CARPETS Grill, Max [p. 49.] CERAMIC WARE Grill, Max [p. 49.] DRAPERS & HABERDASHERS Grill, Max [p. 50.] FLOWERS Grill, Max [p. 51.] GENERAL STORES Grill, Max [p. 51.] HARDWARE Grill, Max [p. 51.] OUTFITTERS Grill, Max [p. 53.] RADIOS Grill, Max [p. 53.] WINES & SPIRITS Grill, Max [p. 54.] [WATCHES & CLOCKS ...]” (J., pp. 48-54.)

又、如下書籍[※K=B61056]の見返遊紙天角部には、盾形枠エンボス印[挿圖31; 大約15² mm]が壓印されていた。印文は、聊か不鮮明ながら、A. BROWN & SON, SAVILE STREET HULL の如く見える。此處に所謂ハルとは、大英帝國イギリス北部はヨークシャー

◆“61056 -Eliot, J. Romola.” BVdK B 1920. 7, S. 160.

州Yorkshireに在る北海貿易の據點港市ハルHull (Kingston-upon-Hull)を指す。A. ブラウン & サンに就ては未精査ながら、その後継企業A. ブラウン & サンズが、1960年に創業100周年を記念して自ら出版したOur Story [筆者未見]の内容を纏めたものが、電網頁A. Brown & Sonsに紹介されており、今これに據れば、1860年に、當時31歳のアンソニー=ブラウン Anthony Brown (Founder and Partner, A. Brown & Son, Hull; *1829. Holm upon Spalding Moor, †1800. □, †1800, †1880. Hull?) がハルに來市し、全市プロスペクト街Prospect Street 3號に於て書籍販賣に出版を始めたことが、その發端との由。その後、1872年には景ジョンJohnが



▲挿圖31

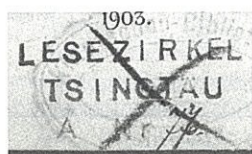
A. BROWN & SON
SAVILE STREET
HULL

共同経営者となって、その商號をA.ブラウン&サンA. Brown & Sonとし、教育用書籍・教材分野を主とした事業を強力に推進した。1877年には母親違いの弟ワルターWalterも事業に加わる。1880年には創業者アンソニーが亡くなったものの、全年には商號をA.ブラウン&サンズA. Brown & Sonsと改めたとのことである。サヴィル街Saville Street 26,27號へと事業用地を展開し始めたのは、1877年とのことで、1895年には、全街28,29號をも併呑したと云う。²⁵ 今これに據れば、當該盾形枠エンボス印の使用期間は、1877年から1880年の間に限られるかの如くながら、話はそう簡単ではない。

教育用月刊誌 The Practical Teacher, Vol. I, No. 5, 1881, VII. の冊末宣傳には、頁の全面を使い、下記[*1.]の如き見出し下に自社提供の教育用書籍・教材を幾種類も掲示しているが、其處では、A. BROWN & SONS.ではなく、A. BROWN & SONと印しており、斯く商號をA. BROWN & SONの如く表示した事例は、月刊書目 THE BOOKSELLER, No. CCXCIX, 1882, X, 6. に於て、少くとも1882年10月迄は見かけた[例えば*2.]。孰れも偶見事例であることに據れば、商號A. BROWN & SONS.の使用開始は1880年だとしても、A. BROWN & SONからA. BROWN & SONS.への商號の移行は、事業分野ごとに異なっていたと考え措く可きなのもしれぬ。當該盾形枠エンボス印の使用期間に就き、本稿では、サヴィル街を利用し始めた1877年以降とのみ暫推して措く。

*1. "BROWN'S SCHOOL SERIES. Published by A. BROWN & SON, To whom all for Specimen Copies are to be forwarded. / ... " (The Practical Teacher, Vol. I, No. 5, 1881, VII., p. cclix)

*2. "[BOOKS WANTED. / ...] A. BROWN & SON, SAVILE STREET, HULL. ... " (THE BOOKSELLER, No. CCXCIX, 1882, X, 6., Supplement, [p. 1024])



▲挿圖32.

LESEZIRKEL
TSINGTAU
A Nr 77

又、如下書籍[♦K=B42774]の題扉地中央部には、整理號77を填記したLESEZIRKEL TSINGTAU. A. Nrなる印文の無框長方形紫印痕[挿圖32; 約15x35mm]を×印[青鉛筆]で消した

♦“42774 —[Rosegger,] Weltgift.” BVdKB 1920. -, S. 129.

痕蹟が遺されていた。青島で活動していた新刊書籍回讀會の遺痕である。管見の限り、當該新刊書籍回讀會は濰膠州住民録に収載されておらず、如何なる組織・運営の團體であったのか、現状では未把握である。當該書籍の刊行は1903年ながら、膠州圖書館の橢圓形舊印が鈐してあるので、1905年6月初旬から1911年5月中旬迄の

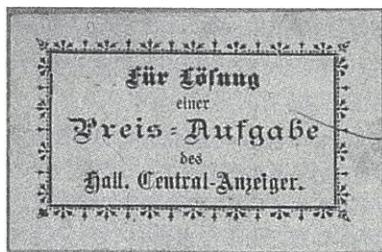
²⁵ “[Dates: 19th century-1979] ... Description Admin History: Anthony Brown, the founder of the company was born in 1829. Aged 31, he moved from Holme upon Spalding Moor to Kingston upon Hull and established a booksellers and publishers at 3 Prospect Street. He was married twice, with a son, John, from his first marriage and six sons and three daughters with his second wife. Anthony Brown died in 1880. Anthony Brown's eldest son, John, trained with Simpkin, Marshall & Company in London before joining his father in the Hull business. In 1870 the Elementary Education Act (Forster Act) was passed, with John Brown establishing a School Outfitting Department two years later, which quickly developed and expanded. In 1872 John became a partner in the business, which was now trading as A. Brown & Son. In 1877 new land was purchased to house the expanding business at 26 & 27 Saville Street. Walter Brown, Anthony's second son, came into the business in 1877. The business was subsequently renamed A. Brown & Sons in 1880. 1895 saw the addition of 28 & 29 Savill Street to the accommodation, which a printing works established at West Street under the name of Brown Brothers. This was later rehoused in better conditions at 1 Dock Street. Due to the passing of the 1902 Education Act and the abolition of school board as well as the creation of local education authorities, Browns re-organised their School Outfitting Department. This ended the practise of salesmen travelling to individual schools to seek business. In 1905 A. Brown & Sons were founded as a private company under the name of A. Brown & Sons Limited, and in 1906 John Brown became the first chairman of the company. The Directors built a new printing works on land at 15 Dock Street, which backed onto the existing premises at 40 George Street. 1911 saw the creation of the School Stationary Manufacturing Department in purpose built accommodation at 19-21 Dock Street. In 1928 a new warehouse was built at Perth Street West to deal with the expanding business. The Letterpress Printing Works opened in 1929 with the printing works, stationary manufacturing, school contacts & export department all brought together under one roof. The Saville Street premises were destroyed in an air raid in 1941. In 1960 A. Brown and Sons celebrated its centenary year. (All information from “Our Story”, the centenary publication of A. Brown & Sons, 1960.)” (電網頁 A. Brown & Sons.)



青島所刊新聞を翻葉してみれば何か判る筈ながら、當該作業に就ても未着手故、今後に於る要調査事項として措く。

挿圖33は、膠州圖書館藏書[如下♦K=B42827]の題扉面に鈐された無框紫印[約25x23mm]で、月明

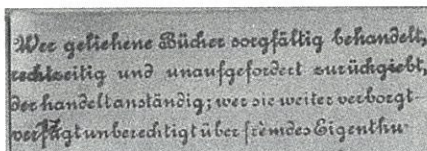
▲挿圖33.



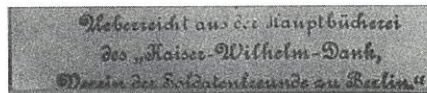
▲挿圖34. Für Lösung einer Preis-Aufgabe des Hall. Central-Anzeiger.



▲挿圖35a.[題扉中央小口部]
Verein der Soldatenfreunde
Kaiser-Wilhelm-Dank
Berlin



▲挿圖35b1.[前扉中央部]
Wer geliehene Bücher sorgfältig behandelt, rechtzeitig und unaufgefordert zurückgibt, der handelt anständig; wer sie weiter verborgt, verfügt unberechtigt über fremdes Eigentum



▲挿圖35b2.[前扉中央部]
Ueberreicht aus der Hauptbücherei des „Kaiser-Wilhelm-Dank, Verein der Soldatenfreunde zu Berlin.“



◀挿圖35c1.
Zweigbücherei des Kaiser-Wilhelm-Dank, Verein der Soldatenfreunde für Klau-tschou.
Apth. K. Nr. 12

◀挿圖35c2.
Gefittet durch die Herren Hofbuchhändler Schall & Grund zu Berlin.

りの窓邊で讀書する桌を圖柄とし、桌から見て、開いた書物の天部(即ち、挿圖♦42827 Rosegger, Alpensommer. Geschichten.”BvAKB 1920., S. 129.

33.地央部稍左)に①印を配す。京都大學附屬圖書館をはじめとする他機關現藏青島舊藏諸冊に於る散見例は既に數10例に達し、調査の現状に於て判断するならば、それは膠州圖書館舊藏書に限られる。未精査故に確言は避けるものの、當面は膠州圖書館宛一括寄贈書籍に鈐されていた舊藏者側の象形印と推測しておく。

又、挿圖34は、膠州圖書館藏書[如下♦K=B33411]の見返利紙に貼付されたハレ中央新聞 Hall. Central-Anzeiger の紙裏[飾枠内寸: 約

23x43mm]で、當該書冊が懸賞品である旨を示す。如何なる課題に對する懸賞だったのかは不明ながら、當該書籍は、ハレ市Halle (Kreisstadt, Kr. H., Reg.=Bez. Merseburg, preuß. Prov. Sachsen)の著名出版社オットー・ヘンデル Otto Hendel の出版物で、その所刊新聞のひとつがハレ中央新聞であった。²⁶

²⁶ “[Alphab. Verzeichnis der Einwohner und Geschäftsfirmen, der Behörden und Anstalten. ... A. ... H.] Halle-scher Central-Anzeiger, Zeitung für die Provinz Sachsen, Anhalt, Thüringen &, Gr. Brauhausstr. 17, ☎2532, Expedition ☎176, und Marktplatz 24, ☎2265.”(Adress-B. Halle. 1904., S. 169.)

“[Alphab. Verzeichnis der Einwohner und Geschäftsfirmen, der Behörden und Anstalten. ... A. ... H.] Otto Hendel, Verlage- u. Sortimentsbuchhdlg., Buchdruckerei, Buchbinderei und Stereotypie. Verlag der Saale-Zeitung, des Hallechen Central-Anzeiger, des Adreßbuches für die Stadt Halle, der Bibliothek der Gefamtliteratur &., Inhaber Moritz Schirrmeister (Alleiniger Vertreter) Gr. Brauhausstraße 17 u. H. Warnatz, (Dresden) ☎176 (Exped.), ☎2062 (Buchdruckerei), ☎2017 (Verlag), ☎2532 (Redaktion), ☎2535 (Privat-Comptoir), (die Sort.=Buchhandlung Marktplatz 24, ☎2265)”(H. 1904., S. 185.)

又、挿圖35は、膠州圖書館藏書[如下*K=B30435, 42771]に貼付された帝都ベルリンに本部を置く兵友協會Verein der Soldatenfreunde, Berlinカイザー・ヴィルヘルム・ダルクKaifer-Wilhelm-Dankの子持棒圓形紫印[挿圖35a; 徑: 約36mm], 無框長方形紫印2種[挿圖35b1; 約19x69mm, 挿圖35b2; 約13x61mm], 及びその膠州支部圖書館免寄贈本貼付用灰綠色紙票

◆“30435 Storck, Otto von Leixner.”^{5,128} BvdkB 1920, S. 83.

◆“42771 Richter, O., Thilo v. Wardenberg. Berliner Zeit- und Charaktergemälde aus der 2. Hälfte des 14. Jahrhunderts.”^{5,128} BvdkB 1920, 2種[挿圖35c1; 約36x54mm, 挿圖35c2; 約27x43mm]である。兩冊のうちのK=B42771は、黑色柱目紋紙を表紙に使用した在華改装本故、現状に於て灰綠色紙票2種[所貼部位: 見返利紙]を缺くものの、本来は各々の書冊に斯る5種一組の印・票が付されていたものと看做す可きであろう。

當該兵友協會Verein der Soldatenfreunde, Berlinカイザー・ヴィルヘルム・ダルクKaifer-Wilhelm-Dankに就ては、陸軍大將アレクサンダー=フォン=スピッツ General Alexander v. Spitz, 陸軍中將フリードリッヒ=フォン=ディンクラゲ男爵Generalleutnant Freiherr Friedrich v. Dincklage (*1839, †1918), 樞密上級行政參議エドゥアルト=フォン=ブロイヒ男爵Geheime Ober-Regierungsrat Freiherr Eduard v. Broich (*1834, †1907)を始めとする上級貴族、並に財界・軍部の上位者達が、兵役従事乃至は経験者の組織した諸團體に對する支援をその目的として、1897年3月22日に設立した協會との由で、²⁷ 初代理事長はフォン=スピッツが務めたようである。²⁸

このうちの挿圖35c2にその名を印す寄贈者シャル&グルントSchall & Grundは、當該灰綠色紙票では單にベルリン市在宮廷御用達書籍商Herren Hofbuchhändler zu Berlinと印すのみだが、當該寄贈書[K=B30435]の出版社でもあって、その題扉に於ては、バイエルン公爵家御用達書籍商Schall & Grund Herzogl. Bayerische Hofbuchhändlerの如く印し、いまひとつの當該灰綠色紙票を缺く書冊[K=B42771; 1897.序; シャル&グルント所刊の題扉には、帝室並にプロイセン王室、及びバイエルン王國カール公爵殿下御用達書籍商Schall & Grund Hofbuchhändler Sr. Majestät des Kaisers und Königs und Sr. Königl. Hoheit des Herzogs Carl in Bayernの如くに印す。當該出版社は、アルフレート=シャルAlfred Schallとハインリッヒ=グルントHeinrich Grundが、1893年2月24日に開業した出版社で、これは、その前年にフリードリッヒ=プァイルストユッカーFriedrich Pfeilfuckerが創始した書友協會Vereins der Bücherfreundeの經營管理を引継いだものとの由。²⁹ 店舗

²⁷ “KAISER-WILHELM-DANK, VEREIN DER SOLDATENFREUNDE. Es hatte sich herausgestellt, daß die Vertreter von Hochadel, Hochfinanz und Großindustrie, aber auch höchste Militärpersonen dem Kriegervereinsleben fern blieben. So wurde am 22. 3. 1897 der „Kaiser-Wilhelm-Dank, Verein für Soldatenfreunde E. V.“ gegründet. Der Kaiser-Wilhelm-Dank blieb eine exclusive Vereinigung, die 1913 nur 1413 Mitglieder aufwies.⁶⁸ An der Spitze standen General Alexander v. Spitz, Generalleutnant Freiherr Friedrich v. Dincklage (*1839, †1918) und der Geheime Ober-Regierungsrat Freiherr Eduard v. Broich (*1834, †1907). Der Verein unterstützte den Deutschen Kriegerbund materiell und ideell. Vor allem gab er preiswerte patriotische Bücher heraus. „Für finanziell schlecht gestellte Vereine sowie für solche in national gefährdeten Gegenden, z. B. im Ostern der Monarchie und in Nordschleswig, liefert der Kaiser-Wilhelm-Dank auch unentgeltliche Vereinsbüchereien.“² Von den Büchern seien hier nur genannt: ‚Der deutsche Reservist‘⁷⁷; ‚Wilhelm II. Deutscher Kaiser / König von Preußen ... Ein Gedenkbuch für das deutsche Haus‘ (1913); ‚Aus Deutschlands Werdegang / Der Befreiungskrieg 1813-1815.‘ Das Abzeichen des Kaiser-Wilhelm-Dank ist eine kompakte versilberete Plakette. Der Kopf des Kaisers ist von einem runden Schriftband umgeben: [WIRKE IM ANDENKEN AN KAISER WILHELM D. GROSSEN. ...]” (Militärvereine i. Nordd. 2008, S. 101.)

²⁸ “[Vereine. A. ... B. Die Vereine nach Gruppen geordnet. 1. ... 8. Verein für gemeinnützige Zwecke. ...] **Kaifer-Wilhelm-Dank**, Verein der Soldatenfreunde. Vorf.: v. Spitz, Exc. Gen. d. Inf. z. D. Geschäftsf.: Gersbach. Geschäftsl.: Leipzigerstr. 4. [Kaifer-Wilhelm-Stiftung für deutsche Invaliden. ...]” (Adreßb. Berlin. 1898, Bd. 2., II. Tl., S. 146.) “v. Spitz, A., General d. Inf. z. D., Vorsitz. d. Deutsch Kriegerbundes, Exc., W., An der Apofellkirche 11 II. [—E, ...]” (Id., Bd. 1., I. Tl., S. 1309.)

“[Vereine. A. ... B. Die Vereine nach Gruppen geordnet. 1. ... 8. Verein für gemeinnützige Zwecke. ...] **Kaifer-Wilhelm-Dank**, Verein der Soldatenfreunde. (Eingetr. Verein.) Vorf.: v. Werder, Exc. Gen. d. Inf. u. Gen. Adjut. Geschäftsf.: Direct. Gersbach. Geschäftsl.: Linkstr. 11. [Kaifer-Wilhelm-Stiftung f. deutsche Invaliden. ...]” (Berlin, Adreßb. 1903, Bd. 2., II. Tl., S. 169.)

²⁹ “[Verzeichniss der Rundschreiben] Abeken, Georg Ernst II. ...] **Schall & Grund** || Berlin, 1893, II. 24. || Alfred Schall und

は、ベルリン市郵區西Wの選帝侯街Kurfürstenfr.128號に構えていた。³⁰

挿圖36-39は、膠州圖書館藏書[如下・K=B30415-17]の見返利紙天角、見返遊紙略央、全天角、書中、後見返利紙天角、
*30415-17 Perthes, Clemens Theodor, Friedrich Perthes Leben. Bd. 1-3."BVAKB1920."S.83.
及び全地角部に貼付・鉛印・筆記された遺痕、竝にその装幀の一部を圖示したものである。このうちのK=B30415[挿
圖36.]後見返利紙天角部に鉛筆で記された數字群[約15x30mm; 挿圖36c.]は、購入價格乃至は購入日付等々の類なの
ではと推測しつつも要領を得ずにいる點に就ては洵に恥しき限りながら、全地角部所貼の商用紙票[白地黒色刷;
約13x23mm; 挿圖36d.]がハムブルク市在營書籍商ペルテス・ベッセル・ウント・マウケPerthes・Besser u. Mauke, Hamburgのもの
で、³¹ 全冊見返利紙天角部所貼の商用紙票[白地黒色刷; 約13x23mm; 挿圖36a.]もハムブルク市在營製本業者W. F. ドム
シュケW. F. Domschke, Hamburgのものであることが判明した結果、³² 全冊見返遊紙略央部[挿圖36b2.]、竝に全冊及びK=B
30416の見返天角部[挿圖37a.]に鉛印・筆記された人物に就き、その搜索の糸口を見出し得た。書中の特に第2、第3
巻に於ては本文左右の餘白部に|の如き鉛筆線が頻出し、第3巻の356-57頁には挿圖38.の如き鉛筆書込をも見か
けた。孰れに就ても現時點では未精査故に諸事殆ど確言し得ぬもの、以下に調査の現状を簡介して措く。

當該書籍は、ハムブルク市在營書籍商フリードリッヒ・ペルテス Friedrich Perthes の社主フリードリッヒ・クリス
トフ・ペルテス Friedrich Christoph Perthes (Buchhändler, Hamburg, Friedrich Perthes; *1772.IV.21.Rudolfstadt, †1797.VIII.2.
Wandsbeck. †1825.Gotha, †1843.V.18.Gotha)の生涯に就き、彼の資クレメンス・テオドール Friedrich Christoph Perthes
(Professur d. Rechte z. Bonn; *1809.V.2.Hamburg, †1800.□, †1800.□)が執筆して全弱アンドレアス・ハンザ・トウラウゴ
ット Andreas Hanfa Traugott Perthes (Buchhändler, Gotha, Friedrich u. Andreas Perthes [1854.II.-I.]; *1809.V.2.Hamburg, †1800.□,
†1800.□)が出版した3巻本で、第1巻は1848年[Hamburg u. Gotha, Verlag von Friedrich und Andreas Perthes (Gotha, Druck
der Engelhard-Reyherfchen Hofbuchdruckerei.)], 第2巻は1851年[Hamburg u. Gotha, Verlag von Friedrich und Andreas Perthes
(Gotha, Druck der Engelhard-Reyherfchen Hofbuchdruckerei.)], 第3巻は1855年[Gotha, Friedrich Andreas Perthes (Druck von Fr.

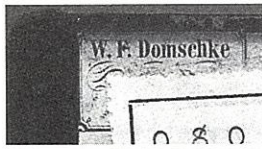
Heinrich Grund. II Geschäftseröffnung. Übernahme der Geschäftsleitung des Vereins der Bücherfreunde von Friedrich Pfeilstücker. -- s. Friedrich Pfeilstücker, Berlin, 1893. II. 24. [Schally, Romuald II ...] (Verz. d. Buchh. Geschäftsverzeichn. 1897., S. 475.)
" [Verzeichniss der Rundschreiber Abeken, Georg Ernst II ...] Pfeilstücker, Friedrich II Berlin, 1892, IX. 21. II H. Grund
und H. Storm erhalten Collectiv-Procura. Pfeilstücker, Friedrich II Berlin, 1893, II. 24. II Legt die Geschäftsleitung des Ver-
eins der Bücherfreunde nieder. Alfred Schall und Heinrich Grund übernehmen dieselbe und gründen eine Verlagsbuch-
handlung u. d. F.: Schall & Grund. -- s. Schall & Grund, Berlin, 1893. II. 24. [Pffanz, Georg II ...] (J... S. 424-25.)

³⁰ "[III. Verzeichniß der Einwohner Berlins nach ihren Beschäftigungen und Gewerben mit vorausgehendem Verzeichniß der
Aeltesten der Kaufmannschaft, Makler &c. bedeutet Fernsprech-Anschluß. I. Abtheilung: Abbruch-Unternehmer bis
Lumpen. Aelteste der Kaufmannschaft. ... Buch-Hdl. Die mit * bezeichneten Firmen sind Mitglieder der Korporation.
Bestellanstalt für den Berliner Buchhandel, W Mauerstr. 80 u W Wilhelmstr. 47. Buchhandlerhof a. Verlagsbuchhdl. Abel,
A., ...] *Schall & Grund, W Kurfürstenfr. 128. [Schallas, A., ...] (Berlin Adressb. f. 1894., Tl. III., S. 60.)

³¹ "[Erste Abtheilung. Verzeichniss sämtlicher Buch-, Antiquar-, Musikalien-, Kunst- und Landkarten-Handlungen etc. in Deutschland und an-
dem Ländern, welche durch Leipzig's Vermittelung in gegenseitiger Verbindung stehen. / ... w. Abel, Ambrosius, ...] a.n. *Perthes-
Besser u. Mauke, Buchh. in Hamburg, s. 1. Jan. 1837. Gegr. 1796. [Leipziger Com- missionäre] Rein. Bes.: Joh. Heinr. Wilh. Mauke (s.
1821.) u. Otto Rud. Wilh. Besser (s. Ostern 1836). Vgl. Schwers'sche B. in K. - Comm.: Berl., Besser'sche S.-B. ... [w.=
Wählt nach den Novitäten- oder eingesendeten Wahizeiteln. a.=Der Verlag wird ausgeliefert. n.=Neuigkeiten werden angenommen. *=Börsen-
mitgliedschaft. Buchh.=Buchhandlung (Verlag, Sortiment u. Commissiong.). s.=Seit.] (Allgem. Adressb. D. Buchh. 1852., S. 138.)

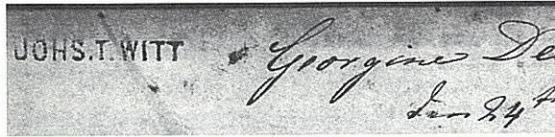
³² "[Zweiter Abschnitt. / Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco-Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco-Conto von
der Firma verschieden, so ist jede gehörig bemerkt worden. A. ... D. ...] Domscke, W. F. Buchbinder u. Galanterie- Arbeiter,
Pferdemarkt no 48 [Doenenberg Wwe., ...] (Hamburg Adressb. f. 1852., S. 65.)

" [Zweiter Abschnitt. / Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco-Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco-Conto
von der Firma verschieden, so ist jede gehörig bemerkt worden. A. ... D. ...] Domscke, W. F., Buchbinder, b. d.
Petrikerche 2 [Donath, H. H., ...] (Hamburg Adressb. f. 1869., S. 79.)



▲挿圖36a. W. F. Domschke

▲挿圖36c. 1. 2. ■...■ 26■9

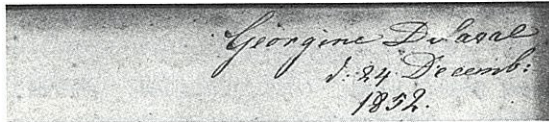


▲挿圖36b1. JOHS. T. WITT

▲挿圖36b2. Georgine Dela'val den 24^{ten} Dec: 1852.



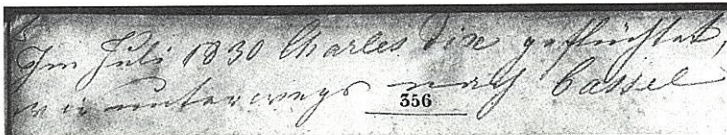
▲挿圖36d. PERTHES-BESSER & MAUKE HAMBURG



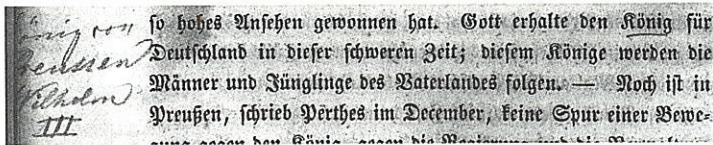
▲挿圖37a. Georgine Dela'val d. 24 Decemb: 1852.



▲挿圖40: 8字 [左から順に挿圖36b2, 挿圖37a, 挿圖38a.]



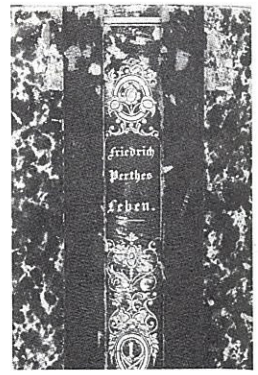
▲挿圖38a. Im Juli 1830 Charles dix geflüchtet, wir unterwegs nach Cassel



▲挿圖38b. [K]önig von Preussen Wilhelm III

König

▲挿圖39a.▶

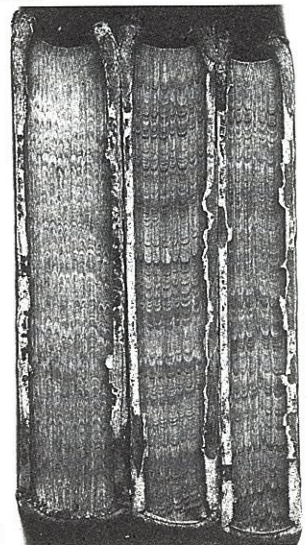


Fromann in Jena.))の所刊である。³³ 書名を皮革背表紙に填金で印し[挿圖39a.]、表紙はマーブル紙、天・地・小口に彩色羽状マーブル[挿圖39b.]を施した装幀は、一見同様の如き印象を與えるものの、第1、第2巻と第3巻とでは、例えば羽状マーブルの波の向きが反対で、その色彩の濃度も異っているなど、決して一様とは云えぬ。

扱、当該第1[1848.刊]、第2巻[1851.刊]の見返遊紙天角部には、ゲオルギーネ=デラヴァルGeorgine Dela'valなる女性名による1852年12月24日付署名が記されていた[約20x65mm; 挿圖36b2, 37a.]。恐らく聖誕節の贈り物かその記念品の類を意味するのであろう。第1巻に於ては、更にその左側にヨハネネス・T=ヴィット Johannes T. Wittを意味すると想われるJOHS. T. WITTという藍印[約3x24mm; 挿圖36b1.]が鈴されており、見返利紙天角部には、ハムブルク市在營製本業

³³ M.n.K-L, II, Aufl. 1865., Bd. 12., S. 809.

▲挿圖39b.▶ [地部; 左から順に Bd.3, Bd.2, Bd.1]



者W.F.ドムシュケW.F.Domschke,Hamburgの商用紙票[插图36a.]が遺されていた。見返紙は製本時に付されるもの故、これは、当該兩冊の装幀が、ゲオルギーネ=デラヴァルの自署時[1852.XII.24.]に於て、既に恐らくはW.F.ドムシュケの手になる現様であったことを意味する。当該第1巻の後見返利紙地角部にはハムブルク市在書籍商ペルテス・ベッセル・ウント・マウケPerthes=Besser u. Mauke, Hamburgの商用紙票も貼付されていて、斯る兩種紙票の所貼部位は、当該書冊に於て對稱的とも看做し得る。当該兩冊[1848./51.刊]は、製本業者W.F.ドムシュケにより装幀された後に、書籍商ペルテス・ベッセル・ウント・マウケの手を経て、1852年12月24日にはゲオルギーネ=デラヴァルの手許に在ったのではあるまいか。諸事未精査故に確言は避けるものの、今はその可能性を指摘しておく。

このゲオルギーネ=デラヴァルに就ては、偶見したハムブルク市在設ゲルマニア漕艇俱樂部Der Hamburger und Germania Ruder Clubの電網頁に於て、その同姓同名者を見出した。即ち、ハムブルク市の市街區から北郊にかけて水を湛えるアルスター湖は、その東西を結ぶ可く架けられたロムバルト橋 Rombardbr.を境にして、北の外アルスター湖 Außen-Altter と南の内アルスター湖 Binnen=Altter とに分稱されるが、その外アルスター湖のロムバルト橋に最も近い西岸を走るアルスター湖岸Alsterufer 21號に在る当該俱樂部の艇庫には、1853年8月28日所催第1回アルスター湖漕艇競技會の際の俱樂部旗が飾つてあり、その下の銅板銘には、当該俱樂部旗を手製した女性達として、ゲオルギーネ=デラヴァル、並にマデライネ=ヴィット *Madeleine Witt* を含む4名の名前が刻まれていると云うのである。³⁴ 1852・53年當時のハムブルク市在住のデラヴァル家は1軒のみで、家長はG. Delaval, 即ちゲオルゲ=デラヴァル *George Delaval*, 家業は、船舶の賣買・周旋・用船・海上保險等々の仲介を行なう船舶仲買人 *Schiffsmakler* である。³⁵ 當時のデラヴァル家に複数のゲオルギーネがいたのか否かを確認し得ずにいる現状では斷言を憚る可く、今は、少くともハムブルクの船舶仲買人ゲオルク=デラヴァル家の女性で、*Georgine Delaval* (*1000.□, [1852.XII.24.Hamburg, 1853.VIII.28. 8], †1000.□)の如き人物と暫定して措くが、当該競艇の開催は、前掲署名から8箇月餘り後のこと故、署名者と俱樂部旗手製者の兩ゲオルギーネ=デラヴァルが同一人物である可能性は高いと云えよう。³⁶

³⁴ “Erste Flagge des GRV, gearbeitet von den Damen Auguste Fülleber, Madeleine Witt, Georgine Delaval und Auguste Lorenzen, und überreicht am 28. August 1853 gelegentlich der 1. Alster-Ruder-Regatta, an der sich der GRV beteiligte.”(電網頁 [Germania.RC.2006.IV.22.12097.1161](#); 2018.II.10.閲覽)

³⁵ “[Zweiter Abschnitt.¶/Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco-Conto, und dass sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco-Conto von der Firma verschieden, so ist jede gehörig bemerkt werden.¶ A.¶ ...¶ D.¶ ...¶] Delaval, G. Schiffsmakler, B. Cto. George Delaval, Stubbenhuk no 37¶ / [del Banco, C. ...]”(Hamburg.ADRESS-B.1852. S. 60.; S. 418.[Verzeichniss der Einwohner und Häuser])

“[Zweiter Abschnitt.¶/Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco-Conto, und dass sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco-Conto von der Firma verschieden, so ist jede gehörig bemerkt werden.¶ A.¶ ...¶ D.¶ ...¶] Delaval, George et W. Pott, Schiffsmakler, B. Cto. Willem Pott, Stubbenhuk no 37¶ / [del Banco, C. ...]”(Hamburg.Adress-B.1853. S. 62.)

“[See- und Fluß=Dampfschiffahrts=Verkehr.¶] Für den Dampfpacket-Dienst zwischen Hamburg und London verwendet die General Steam Navigation Company die folgenden Dampfschiffe: *Ctiss. of Lonsdale, Neptune, Caledonia* und *John Bull*. Das Passagegeld in der besten Cajüte ist 4 Pfd Sterl., in der zweiten Cajüte 3 Pfd. St. Die Plätze sind zu bestellen und die Fracht zu accordiren bei dem Hrn. Makler George Delaval in Hamburg, Stubbenhuk No. 37. [Die Dampfschiffahrts=...]”(A.J.f.l.H.u.S.4.19.No.101.1841.XII.18. S. 604.)

“[Donnerstag, den 26. Mai.¶ ...¶] In Folge einer Vorstellung des Hrn. George Delaval ist von dem königl. hannov. Elbzoll-Amte der Stader-Zoll auf die Gelb-, Zelte- und Decken-Sendungen aus Landon für Hamburgs Nothleidende gütigst erlassen worden. – Zugleich erfahren wir, daß der Präsident der General-Steam-Navigation-Company, *Herr M. Wolverley Attwood*, im Namen dieser Compagnie 200 Lftrl. für die Hülfbedürftigen in Hamburg gezeichnet hat. Auch haben dieselben, auf den Vorschlag des Herrn Präsidenten, sich bereit erklärt, alle Sendungen für Hamburgs Hülfbedürftige frei zu übernehmen.¶ [Ein Corresp. ...]”(S.p.S.Hamburg.v.5-8.Mai.1842. S. 300.; 大火災直後)

³⁶ 尙、1857年に家長ゲオルゲは亡くなったようで、1868年用所録のヨーンJohnは息子であろうか。

“[Zweiter Abschnitt.¶/Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco-Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco-Conto von der Firma verchieden, so ist jede gehörig bemerkt werden.¶ A.¶ ...¶ D.¶ ...¶] Delaval, Wwe., George, kl. Fontenay 4¶ Delaval, George & W. Pott, Schiffs-Makler, B. Cto. Willem Pott, Stubbenhuk 37¶ [Delbanco, D. G. ...]”(Ham-

いまひとりのJOHS. T. WITTに就て見てみると、例えば1852年用ハムブルク市住民録Hamburg. Adressb. 1852. [S. 343-44.]収録のヴィット姓の者は50名を超えるものの、ヨハネス・T. ヴィットに該当するJ. T. Wittは見當らぬ。J. T. Wittの全市住民録への掲載は、1866年用に始まり、少くとも1869年用迄[1870年用以降に就ては、筆者未調査]の記載内容は、略々同様である。³⁷ 口座は合資銀行 Vereinsbank, 市廳舎廣場正面から北東に延びる目抜き通りプラン Plan 6 號をその聯絡先とし、外アルスター湖の西岸に沿って走るハルフステーファーデ路 Harvtehuderweg 74 號に居處を構える人物との由ながら、その職種に就ての記述を缺く。抑も、藍印のJOHS. T. WITTをハムブルク市縁の人物と考える根據や如何かと問われれば、返答に窮すというのが實情故、今はゲオルギーネ=デラヴァルと共に漕艇俱樂部旗を手製したマデライネ=ヴィット縁の人物なのではとの推測に止め措くが、デラヴァル家の家業が船舶と關り、海外への窓口たるハムブルク市に於て 1849 年以降現れた名前の頭文字を同じくする最初の人物ということで、今後に於る要査対象のひとりとして指摘して措く。ともあれ、1853年8月に於るゲオルギーネ=デラヴァル、マデライネ=ヴィット、及びJOHS. T. WITTの年齢が氣になるのは、筆者のみであろうか。

繼に、當該書籍第3巻の356頁天部[插图38a; 如下・1.]、竝に小口部[插图38b; 如下・2.]の筆記[鉛筆]に就てだが、當該頁は、

- ・1.“Im Jüli 1830 Charles dix geflüchtet, wir unterwegs nach Cassel 1830年にフランス王國に於て生起した7月革命に對するプロイセン王國側の姿勢をその内容とし
- ・2.“[K]önig von Preussen Wilhelm III 對するプロイセン王國側の姿勢をその内容とし

た節 Preußens. Stellung 1830, 1831.の冒頭頁であつて、このうちの・1.は、1830年7月にフランス國王シャルル10世 Charles dixがパリから逃出した際に、當該筆録者達WirはCasselへの途次にあつた旨を記したもので、・2.は、當該頁第20行目の國王Königがプロイセン國王フリードリッヒ・ヴィルヘルム3世 Friedrich Wilhelm III von Preußen (*1770. VIII. 3., *1793. XII. 24., †1840. VI. 7.)を指す旨の註記である。兩筆蹟が同一人物のものであることに就ては、插图38a及び插图38bを一瞥すれば明らかであろう。問題はその筆録者が誰なのかということだが、これに就ては、今は不明と云わざるを得ぬ。試みに、第1, 第2巻にその自署[插图36b2, 插图37a.]を遺したゲオルギーネ=デラヴァルの可能性を考えてはみた。例えば插图36b2, 插图37a, 及び插图38a.に共通するg字に就て見てみると[插图40.]、起筆と終筆の方向は同じながら、傾斜具合が微妙に異なるのではとの印象を覺えつつも、筆記具の違いや、少くとも3年の期間を隔てていること等々を考慮すると、何とも判斷に迷うというのが正直なところである。又、此處に所謂CasselがヘッセンのカッセルCassel (Kassel; Haupt= u. Residenzialstadt d. preuß. Kurfürstenthums Hessen und Hauptort d. Prov. Niederhessen)³⁸を指すのか、フランス王國北西部に位置してイングランドの海岸を望み得るカセッルCassel (Montcassel; Stadt i. französischen Departement Nord, auf einem iforirt stehenden Hügel, von welchem man das Meer bis zu den Küften Englands über-

burg. Adressb. 1858, S. 55.)

“[Zweiter Abschnitt./Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco=Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco=Conto von der Firma verchieden, so ist jede gehörig bemerkt werden. A. 5 ... D. 1 ...] Delaval, Wwe., G., Fontenay 3r Delaval, George, & W. Pott, Schiffsmakler, B. Cto. Willem Pott, b. alten Waifenhaufe 1r [Delbanco, A. E. ...]” (J. Adressb. 1867, S. 69.)

“[Zweiter Abschnitt./Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco=Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco=Conto von der Firma verchieden, so ist jede gehörig bemerkt werden. A. 1 ... D. 1 ...] Delaval, Wwe., G., Fontenay 3r Delaval, John, Kaufm. u. Makler, Admiralitätstr. 20r [Delbanco, A. E. ...]” (J. 1868, S. 69.)

³⁷ “[Zweiter Abschnitt./Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco=Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco=Conto von der Firma verchieden, so ist jede gehörig bemerkt worden. A. 1 ... W. 5 ...] Witt, J. T., B. Cto. Vereinsbank, Plan 6, Wohn.: Harvtehuderweg 74r [Witt, J. W., ...]” (Hamburg. Adressb. 1866, S. 370.)

“[Verzeichniß der Einwohner und Häuser nach den verchiedenen Straßen./ABC=Strabe. Vom Gänsfmarkt links. 1 Höltig ... / Harvtehuderweg. (Pöfeldorf.) An der Alfter, von der alten Rabenstr. bis Harvtehude. 5 Sloman jun. ...] 74 Witt, J. T. [75 Heinfen ...]” (J., S. 423.)

“[Zweiter Abschnitt./Nachricht. B. Cto. bedeutet Banco=Conto, und daß sie so wie die Firma lautet; ist aber die Banco=Conto von der Firma verchieden, so ist jede gehörig bemerkt worden. A. 5 ... W. 5 ...] Witt, J. T., B. Cto. Vereinsbank, Plan 6, Wohn.: Harvtehuderweg 74r [Witt, J. T., Pferdemarkt 7r ...]” (J. Adressb. 1869, S. 421.)

³⁸ M. n. K. L. u. A. u. 1865., Bd. 9., S. 936-40.

blickt, hat 4 Kirchen und 4300 Einwohner, ...)³⁹を指すのかという点に就ても、7月という時期を考慮するならば、遽には定め難いというのが實情である。

當該冊に遺された痕蹟に就き、最後にふたつ指摘しておこう。そのひとつは、第3巻[1855.刊]は、當該筆記の後に、少くともその小口部を化粧裁ちされているということである。挿圖38b冒頭のK字の失われ具合に據れば、極く薄い化粧裁ちとは云えず、小口部所施の羽狀マーブルの色彩が第1, 第2巻に較べて薄い原因を、化粧裁ちに求める可きではなからう。當該書冊に於る羽狀マーブルの色彩の薄さは、天・地・小口共に一樣故、この羽狀マーブルは、1855年以降の或る時点で當該書込が做され、その後に現様製本が行なわれた際に施されたものと看做す可きである。第3巻と第1, 第2巻の背表紙及び表紙の状態は、微妙な相違を呈しつつも類似しており、偶見記事ながらも、製本業者W.F.ドムシュケは、少くとも1869年の時点に於ても営業しているので、⁴⁰この第3巻に就ても、その現様製本がW.F.ドムシュケに託された可能性はある。但、それが何時、誰によって委囑されたのかという点に就ては、その手懸すら擱めずにいるというのが現状である。

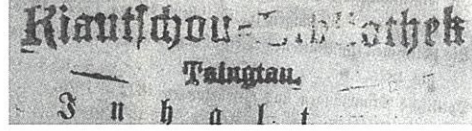
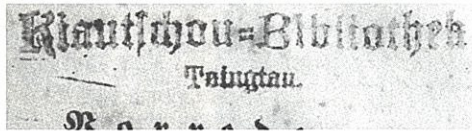
いまひとつは、第2巻の題扉竝に序Vorrede、及び第3巻の題扉竝に目次Inhaltに鈐された膠州圖書館の長方形印痕である[挿圖41, 挿圖42]。既に挿圖26を例として圖示したものと同例ながら、之を看れば、當印がゴム印であろうとした前の指摘に納得して頂けることと想われる[挿圖41a及び42aに據れば、六角形のをを貼合]。



▲挿圖41a[題扉天央下] ▼挿圖41b[序Vorrede天央下]



▲挿圖42a[題扉天央下] ▼挿圖42b[目次Inhalt天央下]



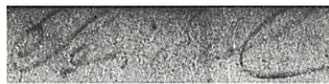
又、挿圖43a[如下・K=B42840]、挿圖44a[ノ・K=B43203]、挿圖44b[ノ・K=B53383]、及び挿圖45a-c[ノ・K=B43194]も、膠州圖書館舊藏書籍に記された自署であって、挿圖43[ノ・K=B42840]は、題扉天角部に、恐らくStinskyと青鉛筆で自署したものを、膠州圖書館に入ってから緑鉛筆の消線³²で抹消した遺痕である。當該題扉には膠州圖書館の橢圓形舊印と全新



▲挿圖43a. Stinsky² 挿圖43b.▶



印も鈐してあって[挿圖43b]、このうちの舊印には、その上部に分類・整理號をXII C. 42758の如く添記したものの、その後の號數變更に起因するのであろう、XII C. 42758の如くその號數を緑鉛筆の消線³²で抹消すると共に、緑鉛筆を使ってその變更



▲挿圖44a. Seidel² ▼挿圖44b.

- ◆“42840 —[Ruppius,] Das Vermächtnis des Pedlars.” BVAKB 1920., S. 130.
- ◆“43203 —[Samarow, Gregor,] Der Vetter des Kaisers. Historische Novellen.” BVAKB 1920., S. 130.
- ◆“53383 Rosegg, Die Ruhmesbahn.” BVAKB 1920., S. 155.
- ◆“43192-94 —[Samarow, Gregor,] Kaiserin Elisabeth. — 3 Bde.” BVAKB 1920., S. 130.

後の號數を42840の如く舊印内に填記している。斯る消線及び填記に使われた緑鉛筆は、色・太さ共に同一と認め得るが故に、自署Stinskyに對する抹消も、膠州圖書館の做すところと判断した。但、當該スティンスキーStinskyが誰なのかは、未だ不明である。

又、挿圖44a[ノ・K=B43203]竝に挿圖44b[ノ・K=B53383]は、孰れも前掲マックス=グリルMax Grillの橢圓形印[挿圖30]を帶び

³⁹ M. n. K. L. u. A. u. n. 1863., Bd. 4., S. 449-50.

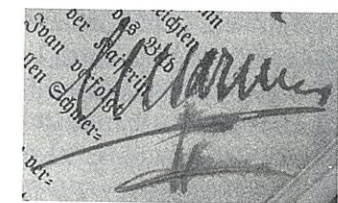
⁴⁰ 前掲脚註³²を請参照。

た書冊の題扉中央部に黒鉛筆で記された自署で、不鮮明なうえに改装時に於る化粧裁ちの結果、挿圖では更に見難くなっている。強いて釋讀すれば、Seidel であろうか。孰れの書冊にも、膠州圖書館の橢圓形舊印[1911年5月中旬迄使用]が鈐してあるので、該當期間の膠州住民録(名簿篇のみ)を簡査してみたところ、如下6名のザイデル Seidel を見出した。⁴¹ 當該ザイデルが膠州縁の人物であるのならば、此の6名がその最有力候補となる。

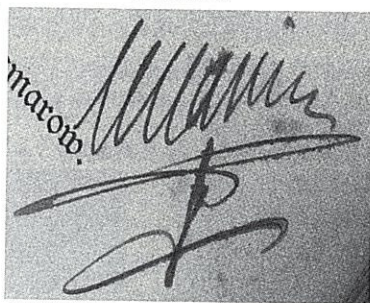
1. 時計匠 G. Landmann に所屬して北京にて活動中の商人 E. ザイデル E. Seidel, Kaufmann (1901.)
2. 指物匠 P. ザイデル P. Seidel, Tischlermstr. (1905-06, 1907-08.)
3. 商人アルフレート=ザイデル Alfred Seidel, Kaufmann (1907-08, 1908-09, 1910-11, 1911-12.)
4. カトリック宣教師 P. ザイデル P. Seidel, Missionar, Kathol. Mission (1907-08, 1908-09, 1910-11, 1911-12.)
5. ツェントゥラル・ホテルの代書人 P. ザイデル A. Seidel, Lohnschreiber, Central-Hotel (1907-08.) 教示を仰ぎたい。
6. 軍曹ザイデル Seidel, Sergeant, Marine-Feldbatterie (1908-09, 1911-12.)



▲挿圖45a.[Bd. 5.前扉] ▼挿圖45b.[Bd. 5.題扉]

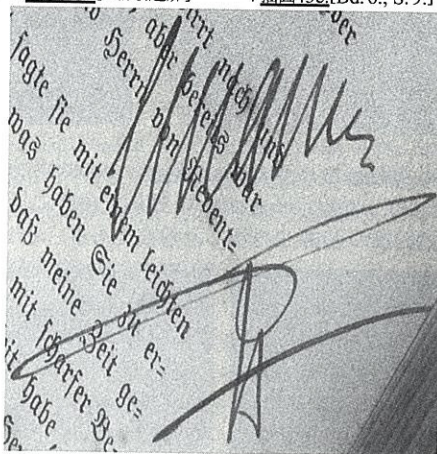


▲挿圖45c.[Bd. 5., S. 9.]



▲挿圖45d.[Bd. 6.題扉]

▼挿圖45e.[Bd. 6., S. 9.]



又、挿圖45a-c.[*K=B43194]は、全3冊6巻から成る豪華装幀本[*K=B43192-94]第3冊の第5巻前扉[挿圖45a.], 題扉[挿圖45b.], 第9頁[挿圖45c.], 竝に第6巻の題扉[挿圖45d.], 及び第9頁に遺された自署竝にその練習痕の如きものであって、挿圖45a.が黒鉛筆である

他は、全て黒洋筆で記されている。一見明瞭な筆蹟ながら、今の筆者には釋讀不能故、讀者諸賢の御教示を仰ぎたい。

又、挿圖46.は、膠州圖書館藏書[*K=B30422(青守司號3704)]の42/43頁間に挾藏されていた有字紙片[約125x105mm]で、

◆“先配 // 新編 籍 30422
番號 3704 著者 Koenigsberger, L., Hermann von Helmholtz 發售 〇”
蔵目録 1922, 29頁

⁴¹ “[Alphabetisches Verzeichniss./A. ... S. ...] Seidel, E. Kaufmann, z.Z. Peking (G. Landmann.) [Seifer, Carl, ...]” (Adress-B. D. Kiautschou. 1901., S. 15.)

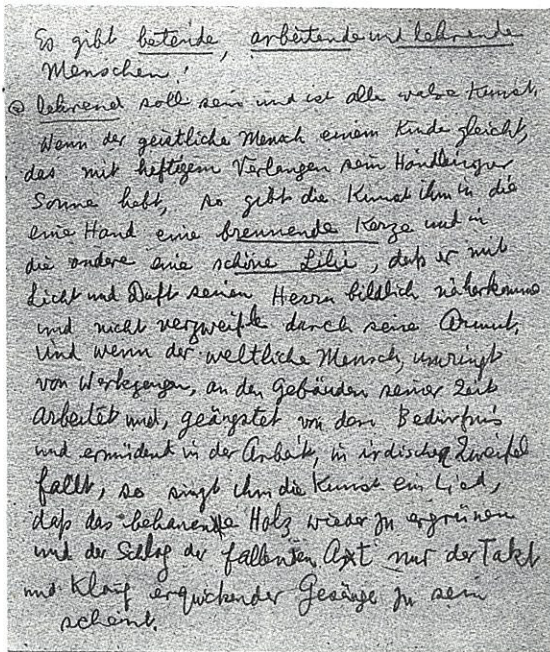
“[Alphabetisches Personen-Verzeichniss. A. ... S. ...] Seidel, P. Tischlermstr., Pekingstr. [Seifart, H., ...]” (J. 1905-06, S. 71.)

“[Alphabetisches Personen-Verzeichniss. A. ... S. ...] Seidel, Alfr. Kaufmann, Ecke Prinz Heinrich- & Münchenerstr. Seidel, P. Missionar, Kathol. Mission Seidel, P. Tischler, Lauschanstrasse [Seifart, H., ...]” (J. 1907-08, S. 91-92.)

“[Alphabetisches Personen-Verzeichniss. A. ... S. ...] Seidel, A. Kaufmann, Ecke Pr. Heinrich- und Münchenerstrasse Seidel, P. Missionar, Yentschoufu Seidel, A. Lohnschreiber, Central-Hotel Seidel, Sergeant, Feldbatterie [Seifer, C., ...]” (J. 1908-09, S. 98.)

“[Alphabetisches Personen-Verzeichniss. A. ... S. ...] Seidel, P. Missionar, Yentschoufu Seidel, Alfred Kaufmann, Ecke Prinz Heinrich- u. Münchenerstrasse 7. [Seydel, Arthur, ...]” (J. 1910-11, S. 111.)

“[Alphabetisches Personen-Verzeichniss. A. ... S. ...] Seidel, Alfred Kaufmann, (Sander, Wieler & Co.) Prinz Heinstrasse Seidel, P. Missionar, Yentschoufu Seidel, Sergeant, Marine-Feldbatterie [Seydel, Arthur, ...]” (J. 1911-12, S. 123.)



Es gibt betende, arbeitende und lehrende Menschen.

② lehrend soll sein und ist alle welche Kunst, wenn der geistliche Mensch einem Kinde gleicht, das mit heftigen Verlangen sein Händlein zur Sonne hebt, so gibts die Kunst ihm in die eine Hand eine brennende Kerze und in die andere eine schöne Lilie, daß er mit Licht und Duft seinen Herrn bildlich näherkomme und nicht verzweifte durch seine Armut, und wenn der weltliche Mensch, umringt von Werkzeugen, an den Gebäuden seiner Zeit arbeitet und, geängstet von dem Bedürfnis und ermüdet in der Arbeit, in irdischen Zweifeln fällt, so singt ihm die Kunst ein Lied, daß das behauene Holz wieder zu ergrünen und der Schlag der fallenden Axt nur der Takt und Klang erquickender Gesänge zu sein scheint.

◀ 挿圖46.

その黒鉛筆による筆蹟は、日本人のものかとの印象を否み難く、所録内容に就ても、何か原典からの轉寫なのではとの感を捨てきれぬ。その孰れに就ても未精査故、今は時期不詳の有字紙片として紹介するに止め置く。

新潟高校宛所贈膠州圖書館舊藏書籍に遺る痕蹟の主なもの、略々以上に盡る。重ねての釋明で見苦しい限りながら、本稿では、箇々の書冊に遺された具體的痕蹟に就ては素り、その表紙、背表紙、前扉、後扉、竝に天地・小口の狀態、及び印刷所等々を始めとする所謂書誌情報に就ての紹介を割愛せざるを得なかった。又、青島守備軍が、その贈書目録BVdKB.1920.に於て新潟高校宛所贈書籍に付した印に就ても、その表示を省略した。孰れも紙幅の都合に據るとはいえ、これは、讀者による檢證可能な資料紹介を心懸る可しをその信條とする筆者の最も遺憾とするところで、この點に就ては、讀者諸兄姉の御理解・御有怨を乞う次第である。

本稿作製に際しては、新潟大學の鈴木孝太郎氏・大石博昭氏・星 和夫氏・日浦眞弓氏・田邊榮緒美氏〔附屬圖書館〕・關尾史郎氏〔名譽教授〕を始めとする各位、ユタ系圖協會The Genealogical Society of Utah東京支部圖書館の堀 潤氏・伊丹延二氏・杉本圭司氏を始めとする各位、電腦辭林會の久保恵卿氏、金澤大學附屬圖書館の橋 洋平氏を始めとする各位、竝に全大學人間社會研究域歴史文化學系の堀田優子氏・入江浩司氏・岩田 禮氏・新田哲夫氏・田中俊之氏の各位より格別の御協助・御高配を賜った。擱筆に當り、その旨を記し、上記各位に對して衷心より感謝の意を表したい。

尙、當稿は、下記12名をその研究員とする〈青島〉舊藏書籍書誌情報の緊急採録と國內學術機關宛寄贈書籍書誌情報原稿の完成〔26284107; 2014-18(平成26-30)年度科學研究費補助金「基盤研究」(B); 櫻 齋持井康孝〕の成果の一部でもある：

石川 洋〔東京大學大学院人文社會系研究科〕、岩井茂樹〔京都大學人文科學研究所〕、三木 聰〔北海道大學名譽教授〕、村松 伸〔總合地球環境學研究所/東京大學生産科學研究所〕、坂元ひろ子〔一橋大學名譽教授〕、佐竹保子〔東北大學大学院文學研究科〕、關尾史郎〔前掲〕、安部聰一郎〔金澤大學人間社會研究域歴史文化學系〕、古畑 徹〔全前〕、古市大輔〔全前〕、Sylke U. Scherrmann〔京都大學人文科學研究所外國人共同研究者〕、及び持井康孝〔金澤大學名譽教授〕。
(2018.II.28.初稿, 2018.III.19.農 擱筆)

■引用論著目録

以下の配列は、引用時使用略號のアルファベット順を基本とし、次に刊年の序に従った。その際、日語・漢語論著の場合は、基本として引用略號發音の所謂ヘボン式[日語]・漢語拼音方案[漢語]に據るローマ字表記を念頭におき、その然るべき箇處に配列した。

- Adreßb.Deutschum.i.Ostasien.1926-27.: “Adreßbuch für das Deutschum in Ostasien. / 1926-1927 / Herausgegeben in gemeinsamer Arbeit von den Firmen Deutsche Wissenschaftliche Buchhandlung G.C.Hirschfeld Aktiengesellschaft, Kobe, Tokyo, Osaka und Max Nössler & Co., G.m.b.H., Shanghai / Gedruckt bei der A.B.C.Press, Shanghai.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1901.: “ADRESS-BUCH DES DEUTSCHEN KIAUTSCHOU-GEBIETS FÜR 1901. HERAUSGEGEBEN VON C. FINK, CHEFREDACTEUR U. HERAUSGEBER DES OSTASIAT. LLOYD.” [表紙]
- Adress-B.D.Kiautschou.1902.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets / Tsingtau 1902. / Preis 2.- Dollars mex. / ■ Verlag von Otto Rose, Buchhandlung, Tsingtau.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1903-04.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1903-04. ■ Verlag von Otto Rose Buchhandlung Tsingtau.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1905-06.: [“Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1905-06. ■ Verlag von Otto Rose Buchhandlung Tsintau.” (題扉, 筆者未見)]
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1907-08.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1907-1908. ■ [Verlag von Otto Rose Buchhandlung Tsintau. (當該記辭, 筆者未見)]”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1908-09.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1908-1909. ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsintau. Auslieferungslager für Deutschland: Max Nössler, Buchhandlung, Bremen. Für Oesterreich: M. Alschech, Wien IX., Hahngasse 13.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1910-11.: [“Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1908-1909. ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsintau. Auslieferungslager für Deutschland: Max Nössler, Buchhandlung, Bremen. Für Oesterreich: M. Alschech, Wien IX., Hahngasse 13.” (題扉, 筆者未見)]
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1911-12.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1911-1912. (Zusammengestellt auf Grund amtlichen [Materials (當語, 筆者未見)]) ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsintau. Juli 1911. Auslieferungslager für Deutschland: M. Nössler, Buchhandlung, Bremen.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1912-13.: [“Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets für 1912-1913. (Zusammengestellt auf Grund amtlichen Materials) ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsintau. Juli 1912. Auslieferungslager für Deutschland: M. Nössler, Buchhandlung, Bremen.” (題扉, 筆者未見)]
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1913-14.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets und der Provinz Schantung einschl. Tsinanfu, Tschifu und Weihaiwei für 1913-1914. (Zusammengestellt auf Grund amtlichen Materials) ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsintau.”
- Adress-B.D.Kiautschou.r.1914.VII.: “Adress-Buch des Deutschen Kiautschou-Gebiets und der Provinz Schantung einschl. Tsinanfu, Tschifu und Weihaiwei für JULI 1914 (Zusammengestellt auf Grund amtlichen Materials) ■ Verlag von OTTO ROSE, Buchhandlung, Tsingtau.”
- Adressb.d.D.BUCHH.1914.: “Adressbuch des DEUTSCHEN BUCHHANDELS (Gegründet von O. A. SCHULZ) ■ SECHSUNDSIEBZIGSTER JAHRGANG 1914. Im Auftrage des Vorstands bearbeitet von der Geschäftsstelle des Börsenvereins der Deutschen Buchhändler zu Leipzig. / Mit dem Bildnis Wilhelm Spemanns. / LEIPZIG Börsenverein der Deutschen Buchhändler zu Leipzig Deutsches Buchhändlerhaus.”
- Adreßb.r.Berlin.1898.: “Adreßbuch für Berlin und feine Vororte. 1898. Unter Benutzung amtlicher Quellen. / Mit der Beigabe: Plan von Berlin und Umgebung. Erfter Band. Druck und Verlag von August Scherl, Begründer und Verleger des „Berliner Lokal-Anzeiger“, Berlin SW., Zimmerstraße 40/41.” [總合題扉未見; 第1卷の題扉を暫舉]
- Adress-B.Halle.1904.: “Adress-Buch für die Stadt Halle a. d. Saale nebst den Ammendorf, Beefen, Radewell, Böllberg, Wörmnitz, Paßendorf, Nietleben, Dörlau, Lettin, Diemitz, Büfchdorf und Bruckdorf auf das Jahr 1904. / Siebenunddreißigster Jahrgang. / Mit einem großen Plane der Stadt, neu aufgenommen und gezeichnet vom Stadtbauamt, dem Plane des Stadttheaters und einer Karte der Umgegend von Halle. ■ Halle. Druck und Ver-

lag von Otto Hendel.”

- Adress-B.Halle.1904.: “Adress-Buch für die Stadt Halle a. d. Saale nebst Ummendorf, Beefen, Radewell, Böllberg, Wörmnitz, Paffendorf, Nietleben, Dölau, Lettin, Diemitz, Büfchdorf und Brückdorf auf das Jahr 1904. / Sieben- unddreißigster Jahrgang. / Mit einem großen Plane der Stadt, neu aufgenommen und gezeichnet vom Stadtbauamt, dem Plane des Stadttheaters und einer Karte der Umgegend von Halle. ■ Halle. Druck und Verlag von Otto Hendel.”
- Adreßb.Heidelberg.r.1897.: “Adreßbuch der Stadt Heidelberg nebst den Stadtteilen Neuenheim und Schlierbach für das Jahr 1897. / Zusammenge stellt im Auftrage des Stadtrates. ■ Mit einem neuen Plan der Stadt Heidelberg und Umgebung und einem Plan des Stadttheaters. / Heidelberg. Druck und Verlag von J. Hörning. 1897.”
- A.J.r.H.u.S.4.J.1841.: “Romberg’s Allgemeines Journal für Industrie, Handel u. Schiffahrt. Mit einem Polytechnischen Beiblatte. / Vierter Jahrgang 1841. / Hamburg & Leipzig, Verlag von L.H.Böfenberg in Leipzig. / Guß und Druck von Friedrich Nies in Leipzig.”
- Allgem.Adressb.D.Buchh.1852.: “Allgemeines ADRESSBUCH für den Deutschen Buchhandel den Antiquar-, Musikalien-, Kunst- und Landkarten-Handel und verwandte Geschäftszweige. 1852. Von Otto August Schulz. Mit Theodor Christ. Friedr. Enslin’s Bildniss. Nach einer Daguerreotypie lith. von Patzschke. Leipzig: Otto August Schulz. / Druck von Bernh. Tauchnitz jun.”
- Amtsbl.D.Kiautschou-G.青島官報.Jr.6.Nr.11.1905.: “Amtsblatt für das Deutsche Kiautschou-Gebiet.青島官報 Herausgegeben von Kaiserlichen Gouvernement Kiautschou / Der Bezugspreis beträgt jährlich \$0,60=M1,20. Bestellungen nehmen sämtliches deutsche Postanstalten entgegen / Jahrgang 6. Nr. 11 / Tsingtau den 18. März 1905. 第六年 第十一號”⁴²
- Berlin.AdreßB.r.1894.: “Berliner Adreß Buch für das Jahr 1894. Unter Benutzung amtlicher Quellen redigirt von A.Ludwig. Mit dem neuesten Plan von Berlin. Herausgegeben von W.&S.Loewenthal. Erfter Band. / XXVI. Jahrgang. / Berlin. Druck und Verlag von W.&S.Loewenthal.c., Grünstraße 4.”
- Berlin.Adreßb.1903.: “Berliner Adreßbuch ■ 1903. Unter Benutzung amtlicher Quellen. / Mit der Beigabe: Großer Verkehrs-Plan von Berlin und Vororten. Ein besonderer Straßenplan von Berlin befindet sich am Anfange des Adreßbuchs. Erfter Band. Druck und Verlag der Berliner Adreßbuch-Gesellschaft m.b.H. August Scherl Berlin SW., Zimmerstraße 37/41.”[總合題扉未見; 第1巻の題扉を暫擧]
- B.K.-L.14Ausg.1902.: “Brockhaus’ Konversations-Lexikon. / Vierzehnte vollständig neubearbeitete Auflage. Neue Revidierte Jubiläums-Ausgabe. / Achter Band.Güted - Henares. Mit 39 Tafeln, darunter 3 Chromotafeln, 13 Karten und Pläne, und 261 Textabbildungen. ■ J. A. Brockhaus in Leipzig, Berlin und Wien. / 1902.”
- 電網頁A.Brown & Sons.: “A Brown & Sons, Printers and Booksellers, Perth Street West, Hull”
[http://catalogue.hullhistorycenter.org.uk; 2006.II.28.閱覽]
- 電網頁Germania.RC.2006.IV.22.(2007.VI.16.J).: “Germania-Ruderclub in Hamburg” [Last modified: 2007-06-16 by jarig bakker.]
[http://catalogue.hullhistorycenter.org.uk; 2006.II.10.閱覽]
- 電網頁Schneider.2006.IV.22.: Klaus-Michael Schneider | 2006.IV.22.1: “Very first flag of Germania-Ruderclub in Hamburg.”, Germania.RC.2006.IV.22.
[http://www.tsingtau.info/namen/g.htm; 2006.XI.10.閱覽]
- 電網頁Tsingtau.u.J.1914-1920.: ‘Tsingtau und Japan 1914 bis 1920 Kurzbiographien’
- Directory&Chronicle.r.China&Japan.1912.: “The DIRECTORY & CHRONICLE FOR CHINA, JAPAN, COREA, INDO-CHINA, STRAITS SETTLEMENTS, MALAY STATES, SIAM, NETHERLANDS INDIA, BORNEO, THE PHILIPPINES, &c. WITH WHICH ARE INCORPOTATED “THE CHINA DIRECTORY” AND “THE HONGKONG DIRECTORY AND HONG LIST FOR THE FAR EAST” FOR THE YEAR 1912 / FIFTIETH YEAR OF PUBLICATION / THE HONGKONG DAILY PRESS OFFICE 10A, DES VŒUX ROAD, HONGKONG, AND 131, FLEET STREET, LONDON, E.C. MDCCCCXII. / (Price Thirty Shillings Net)”
- 濰膠州住民錄 ← Adress-B.D.Kiautschou.r.1900.
- D.u.Ö.BIBL EXLIBRIS.1901.: “DEUTSCHE UND OESTERREICHISCHE BIBLIOTHEKZEICHEN EXLIBRIS EIN HANDBUCH

⁴² “Amtsblatt für das Deutsche Kiautschou-Gebiet.青島官報 Herausgegeben von Kaiserliche Gouvernement Kiautschou / 1905 Nr. 1 bis einschl. Nr. 54. / Tsingtau. Druck der Missionsdruckerei.”[合本用總合扉]

- FÜR SAMMLER BÜCHER- UND KUNSTFREUNDE VON K.E. GRAF ZU LEININGEN-WESTERBURG PREUSS. RITTMEISTER a. D., EHRENMITGLIED DES „HISTORISCHEN VEREINS DER PFALZ“, DES VEREINS „HEROLD“ ZU BERLIN, DES „HERALDISCHEN VEREINS DER SCHWEIZ“, DES DEUTSCHEN „EXLIBRISVEREINS“, EHREN-VICEPRÄSIDENT DER ENGLISCHEN „EXLIBRIS-GESELLSCHAFT“, EHRENBÜRGER etc. JULIUS HOFFMANN VERLAG, STUTTGART. MCMI”
- E.J.Z. Jg. 1899: „ZEITSCHRIFT FÜR BÜCHERZEICHEN- BIBLIOTHEKENKUNDE UND GELEHRTENGESCHICHTE. Organ des Ex-libris-Vereins zu Berlin. Jahrgang IX. ■ GÖRLITZ. 1899. / Auftrageweiser Verlag von C.A. Starke, Königl. Hofl.”
 - Führ.d.Tsingtau.1904: „Führer durch Tsingtau und Umgebung. Von Dr.Fr.Behme und Dr.M.Krieger in Tsingtau. / Wolfenbüttel 1904. Druck und Verlag der Hecknerschen Druckerei. (Inhaber: H. Wessel.)”
 - Führ.d.Tsingtau.1927: „Führer durch Tsingtau und Umgebung. / Den Besuchen Tsingtaus und Freunden des Laushan dargeboten von ADOLF HAUPT, TSINGTAU. / TSINGTAU 1927. Im Selbstverlage. Gedruckt in der Missionsdruckerei Tsingtau.”
 - Hamburg. ADRESS-B. f. 1852: „Hamburgisches ADRESS-BUCH für 1852. ■ / Mit E. Hochedl. und Hochw. Raths Special-Privilegio. // Hamburg, verlegt und gedruckt von den Hermann'schen Erben, am Fischmarkt. / (Preis, ungebunden, 2 Mark 8 Schilling.)”
 - Hamburg. Adreß-B. f. 1853: „Hamburgisches Adreß-Buch für 1853. ■ / Mit E. Hochedl. und Hochw. Raths Special-Privilegio. // Hamburg, verlegt und gedruckt von den Hermann'schen Erben, am Fischmarkt. / (Preis, ungebunden, 2 Mark 8 Schilling.)”
 - Hamburg. Adreßb. f. 1858: „Hamburgisches Adreßbuch für 1858. ■ / Mit E. Hochedl. und Hochw. Raths Special-Privilegio. / Hamburg, verlegt und gedruckt von Hermann's Erben. Fischmarkt 10. / (Preis, ungebunden, 2 Mark 8 Schilling.)”
 - Hamburg. Adreßb. f. 1866: „Hamburgisches Adreßbuch für 1866. / (Preis, ungebunden, 3 Mark 8 Schilling.) / Hamburg, verlegt und gedruckt von Hermann's Erben. Fischmarkt 10.”
 - Hamburg. Adreßb. f. 1867: „Hamburgisches Adreßbuch für 1867. / (Preis, ungebunden, 3 Mark 8 Schilling.) / Hamburg, verlegt und gedruckt von Hermann's Erben. Fischmarkt 10.”
 - Hamburg. Adreßb. f. 1869: „Hamburgisches Adreßbuch für 1869. / (Preis, ungebunden, 3 Mark 8 Schilling.) / Hamburg, verlegt und gedruckt von Hermann's Erben. Fischmarkt 10.”
 - Hamburg-Altona. Address-B. f. H. u. Gw. f. Jg. 1849: „Hamburg-Altonaer Address-Buch für Handel und Gewerbe. Erster Jahrgang. 1849. / Gratis. / HAMBURG. Verlag der Expedition: St. Pauli, Langereihe No. 10.”
 - Huguenin. 1912: „GESCHICHTE DES III. SEE-BATAILLONS. Bearbeitet von C. HUGUENIN, OBERLEUTNANT IM III. SEE-BATAILLON, TSINGTAU. / Mit 63 Abbildungen nach Photographien, einer Übersichtskarte von China und 8 Karten-Skizzen. ■ TSINGTAU 1912. Druck und Verlag von Adolf Haupt.”
 - 金大文論集 史地 727-28. 2007-2008: „金澤大學文學部論集: 史學・地理學・考古學篇”, 第27-第28號, 2007-2008年, 金澤大學文學部.
 - 金大文論集 史 71-8. 2009-2016: „金澤大學歷史言語文化學系論集: 史學・考古學篇”, 第1-第8號, 2009-2016年, 金澤大學歷史言語文化學系.
 - 高知大學之研報告 50 人文篇: „高知大學學術研究報告 第50卷 人文科學篇 平成13年”, 2001年12月, 高知大學.
 - KP 山東彙報 2. Jg. Nr. 28. 1909. VII. 10.: „Kiautschou-Post 山東彙報 Unparteiisches Wochenblatt für die Deutschen in Tsingtau und der Provinz Schantung mit Beilagen „Die Welt des Ostens“, Beiträge zur Länder- und Völkerkunde Ostasiens, und „Wochenstatistik des Kaiserlich Chinesischen Seezollamts Tsingtau.“ / Schluss der Redaktion: Freitag mittags 12 Uhr. / 2. Jahrgang. / Tsingtau, 10. Juli 1909. / Nummer 28.”
 - Lloyd's Register. 1869. VII. I-1870. VI. 30.: „LLOYD'S REGISTER OF BRITISH AND FOREIGN SHIPPING. FROM 1ST JULY, 1869, TO THE 30TH JUNE, 1870. / ESTABLISHED 1834. ■ LONDON: WYMAN AND SONS, PRINTERS, 74 & 75, GREAT QUEEN STREET, LINCOLN'S FIELDS. / 1869.”
 - Militärvereine i Nordd. 2008: „Ludwig Arndt / Militärvereine in Norddeutschland Vereinsleben, Abzeichen, Auszeichnungen, Denkmäler”, 2008, Books on Demand GmbH., Norderstedt.
 - M. n. K. L. II. Aufl. Bd. 1863: „Neues Koverfations-Lexikon, ein Wörterbuch des allgemeinen Wißens. / Unter der Redaktion von H. Kraufe herausgegeben von Hermann J. Meyer. / Zweite, gänzlich umgearbeiteten Auflage von geographifchen Karten, wissenschaftlichen und technifchen Illustrationen. / Vierter Band. Brückenkopf-Covolo. / Hildburghaufen. Druck und Verlag von Bibliographifchen Infitut. 1863.”

- M.n.K.L.J.Ann.9.Bd.1865.: “Neues Koverfations-Lexikon, ein Wörterbuch des allgemeinen Wiffens. / Unter der Redaktion von H. Kraufe herausgegeben von Hermann J. Meyer. / Neuer Stereotyp-Abdruck der Zweiten, gänzlich umgearbeiteten Auflage von 1865 mit geographifchen Karten, wiffenschaftlichen und technischen Illustrationen. / Neunter Band. Holbach-Kirchkerne. / Hildburghausen. Druck und Verlag von Bibliographifchen Institut. 1867.”
- 持井・古市・Scherrmann 2007.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I’, 金大文論集史地考27.2007., 1-160頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2008.; 持井康孝・古市大輔・Sylke Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: I(結)’, 金大文論集史地考28.2008., 21-76頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2009.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄: II, III’, 金大文論集史地考1.2009., 1-104頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2010.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島所藏書籍目錄補遺: I.’, 金大文論集史地考2.2010., 1-100頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2011.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘北海道帝國大學宛寄贈「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報’, 金大文論集史地考3.2011., 1-150頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2012.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘東京帝國大學附屬圖書館受入「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報’, 金大文論集史地考4.2012., 59-140頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2013.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘松山高等學校受入「獨逸租借期青島所藏書籍」略報’, 金大文論集史地考5.2013., 1-162頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2014.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘松山高等學校受入「獨逸租借期青島所藏書籍」簡報(1)’, 金大文論集史地考6.2014., 43-102頁.
- 持井・古市・Scherrmann 2016.; 持井康孝・古市大輔・Sylke U. Scherrmann: ‘獨逸租借期青島舊藏書籍調查速報’, 金大文論集史地考8.2016., 15-86頁.
- M.v.bl.XXIX.Jg.Nr.24.1898.: “Marineverordnungsblatt. Herausgegeben vom Reichs-Marine-Amt. Berlin, den 20. Oktober 1898. Nr. 24. XXIX. Jahrgang. / Gedruckt und in Vertrieb bei E. S. Mittler & Sohn, Königl. Hofbuchhandlung in Berlin SW12, Kochstr. 68-71.”
- 青島舊影2007.; “上海市歷史博物館歷史文物叢刊 Old Pictures of Qingdao 青島舊影 上海市歷史博物館 編 上海古籍出版社”, 舊城舊影歷史郵品圖像集萃, 2007年3月, 上海世紀出版股份有限公司 [出版・發行].
- Rang- u. Q.-Liste Kön. Preuß. Armee u. XIII. (Kön. Würtemb.) Armeekorps. r.1895.: “Rang- und Quartier-Liste der Königlich Preußifchen Armee und des XIII. (Königlich Württembergifchen) Armeekorps für 1895. Mit den Anciennetäts-Listen der Generalität und der Stabsoffiziere. / Nach dem Stande vom 1. Mai 1895. / Auf Befehl Seiner majestät des Kaisers und Königs. / Redaktion: die Königliche Geheime Kriegs-Kanzlei. / Berlin Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 68-71.”
- S.d.S.Hamburg.v.5-8.Mai.1842.: “SYNCHRONISTIK DER Schreckenstage Hamburgs vom 5-8 Mai 1842 UND DEREN FOLGEN ■ herausgegeben von C. W. DANNENBERG. Rittmeister a. D. Ritter des Kais. Rufsifchen St. Wladimir-Ordens m. d. Schl. des Königl. Schwed. Schwert-Ordens goldener Medaille und der hanseatischen silbernen Kriegsdenkmünze von 1813 u. 14 Inhaber. / HAMBURG, Druck von H. C. Stern.”
- 瀬戸2001.; ‘青島(チンタオ)をめぐるドイツと日本(4) 獨軍俘虜概要’, 高知大學々研報告50人文篇, 2001年12月, 80-81頁.
- 職員録1922[大正11]; 印刷局[編纂]: “職員録大正十一年七月一日現在”, 1922[大正11]年11月, [印刷者]印刷局[東京].
- Sperl's. Zeitschr.-Adressb. 42. Jg. 1904.: “Sperlings Zeitschriften-Adressbuch Sämtliche Zeitschriften und alle hervorragenden politischen Tagesblätter Deutschlands, Österreichs und der Schweiz. Hand- und Jahrbuch der deutschen Presse. Nach den Wissenschaften geordnet mit Angabe der Adressen der Redakteure und Verleger, der Erscheinungsweise, des Leipziger Kommissionärs, der Bezugs- Anzeigen- und Beilagenpreise der Blätter, ob sie illustriert sind anderen Nachweisen. Zwei- und vierzigster Jahrgang 1904 herausgegeben von H. O. SPERLING. / STUTTGART 1904 Verlag von H. O. Sperling.”
- THE BOOKSELLER. No. CCXCIX. 1882. X. 6.: “THE BOOKSELLER A NEWSPAPER OF BRITISH AND FOREIGN LITERATURE, with which is incorporated BENT'S LITERARY ADVERTISER, established in the Year 1802. No. CCXCIX. 1 October 6, 1882. / PUBLISHED MONTHLY / WITH COMPLETE LISTS OF THE WORKS RECENTLY ISSUED BY ...”

•The Practical Teacher, Vol. I, No. 5, 1881, VII.: “THE Practical Teacher A MONTHLY EDUCATIONAL JOURNAL Edited by JOSEPH HUGHES. / Vol. I. No. 5. LULY, 1881. {POST FREE. 7½D.”

•T.H.L.青島行名録1940-41.: “青島行名録TSINGTAO HONG LIST 1940-41 Including CHEFOO TSINANFU WEIHAIWEI FRITZ DENZLE Jeweller and Gold & Silver Smith Adams Building. 51, Shantung Road ARCHITECTURAL & CIVIL ENGINEERING OFFICE S. MOOLYOUKIN, C.E., B.Sc. Registered Architect, Civil & Structural Engineer. Architectural Design, Interior Decoration, Calculations, Design & Construction of Reinforced Concrete, Steel & Timber Works of every description- Factories, Warehouses, Residential & Commercial Buildings, Flats, Bridges, Water Towers, Foundations Piers etc Multistoried R. Concrete & Steel Framed Structures, Specialist in Design of Reinforced Concrete, Statically Indeterminate framed Structures, Central Heating. Permits, Tenders, Estimates. Surveying, Supervision of Construction. Real Estate Agency. 21 Chia Yu Kuan Rd. S. MOOLYOUKIN C.E., B.Sc. N. MOOLYOUKIN, Draughtsman.”

•東亞年鑑 ← Directory&Chronicle of China&Japan, 1912.

•Verz.d.Buchh.Geschäftsrunschr.1897.: “總合年刊 VERZEICHNISS DER SAMMLUNGEN DES BÖRSENVEREINS DER DEUTSCHEN BUCHHÄNDLER. / II. VERZEICHNISS DER BUCHHÄNDLERISCHEN GESCHÄFTSRUNDSCHREIBEN. LEIPZIG, VERLAG DES BÖRSENVEREINS DER DEUTSCHEN BUCHHÄNDLER. 1897. 展覧年刊 VERZEICHNISS DER IN DER BIBLIOTHEK DES BÖRSENVEREINS DER DEUTSCHEN BUCHHÄNDLER VORHANDENEN GESCHÄFTSRUNDSCHREIBEN ÜBER GRÜNDUNG, KAUF, VERKAUF USW. BUCHHÄNDLERISCHER GESCHÄFTE. / MIT PERSONEN- UND ORTREGISTER. LEIPZIG, VERLAG DES BÖRSENVEREINS DER DEUTSCHEN BUCHHÄNDLER. 1897.”



付記 本稿執筆中に、膠州圖書館の藏書票Ex-Libris, 及び當該財團證書Stiftungsurkundeを含む膠州圖書館創設時の勅許狀 kaiferliche Kabinettssordrc に就ての知見を得た。孰れも新潟高校宛寄贈書籍との直接的關係は無いことながら、當調査・研究事業を進めていくうえで必要な知識故、敢て付記₁[下記]、竝に付記₂[文末]として此處に簡介・速報して措く。

付記₁. 膠州圖書館の藏書票Ex-Libris(挿圖24a.)に就ては、ベルリン藏書票協會Ex-libris-Verein zu Berlinの機關誌ZEITSCHRIFT FÜR BÜCHERZEICHEN-BIBLIOTHEKENKUNDE UND GELEHRTENGESCHICHTE, Jg. IX., 1899.(簡稱: E.-I.Z. Jg. IX. 1899.)に於て、下記[1]の如く紹介されていた。藏書票愛好家達の間では、その最初期より話題に上っていたようである。又、當該藏書票は、所謂青島在設砲兵野營兵舎Artillerielager内の臨時圖書棟宛に1898年12月及び1899年1月に發送した書冊には既に貼付済みで、その印刷用組版Clichéも、E.-I.Z. Jg. IX. 1899.編纂時には既に膠州宛發送済みだったと云う。既報の如く、膠州圖書館の10周年を回顧した KP山東彙報 2, Jg. Nr. 28, 1909. VII. 10. (S. 495-96.)所載の記事は、當該書籍、期刊、及び圖書館用品から成る[最初の]荷物の青島への到着を、1898年12月末の如くに傳えていた。⁴³ これに據れば、KP山東彙報の所謂圖書館用品の中に當該藏書票の印刷用組版 Cliché が含まれていたこととなる。

“Ein weiteres, II. Kolonial-Bibliothekzeichen entstand ebenfalls vor Kurzem, und zwar durch das „Kiautschou-Bibliothek-Komitee“ (Berlin S.W. 48). Es ist in die im Dezember 1898 und Januar 1899 für das provisorische Bibliothek-Gebäude im sogenannten Artillerielager zu Kiautschou (Tsintau) abgesandten Bücher geklebt und zeigt münz- und siegelähnlich in einem Rund ein vollgetackelte Segelschiff auf den Meeresswogen, mit der Umschrift: „Deutsche Wehr, Deutsche Ehr Auf Land und Meer“. Die Abbildung ist nach einem Original-Exlibris ausgeführt, da das Cliché des Bibliothekzeichens mit nach Kiautschou gesandt wurde.“ (E.-I.Z. Jg. IX. 1899., S. 52-53.)

又、これも既報事ながら、フランクフルト大學圖書館Universitätsbibliothek Johann Christian Senckenberg, Frankfurt a.M.の圖書 Katalog der Bibliothek der deutschen Kolonialgesellschaft in der Stadt- und Universitätsbibliothek Frankfurt a.M. Band 1. Alphabetische Gliederung, 2004. 及び Band 2. Gliederung nach der ehemaligen Aufstellung „孰れも publikationen.ub.uni-frankfurt.de)には、恐らく最初の青島宛發送書籍の目録であろう如下の書目が掲載されている。⁴⁴ 併査するならば、最初期發送書籍の發送・到着状況を具體的に識り得る筈ながら、孰れも未着手であることを遺憾とする。

“Bücher-Verzeichnis der Kiautschou-Bibliothek. -Berlin: Deutscher Verl., 1898. -XVI, 88 S. S 17/9475”^[Bd. 1, S. 130]

⁴³ 持井・古市・Scherrmann 2007, 14-15 頁, 脚註⁹³を請併照。

⁴⁴ 持井・古市・Scherrmann 2014., 102 頁, I補記。

- ◆“年/月/日”13/21 著者 9044 冊 | losol 號 □ 著者 Lemke, Hans 著 Die Reisen des Venezianer Marco Polo im 13 Jahrhundert 出版社 Hamburg Gutenberg 出版年 1907 版 □ 頁 542 裝幀 23 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“総合編” Bibliothek wertvoller Memoiren Lebensdokumente hervorragender Menschen aller Zeiten und Völker Herausgegeben von Dr. Ernst Schultze 1. Band □ Hamburg Im Gutenberg-Verlag Dr. Ernst Schultze 1907 (題) Die Reisen des Venezianer Marco Polo im 13. Jahrhundert Bearbeitet und herausgegeben von Dr. Hans Lemke Mit einem Bilde Marco Polos 2. Tausend □ Hamburg Im Gutenberg-Verlag Dr. Ernst Schultze 1907”
- ◆“號二二〇二”著者全(シュビン) 著白や(大小説) 羣一 九〇〇 註 □ “圖書 1920. II., い299頁
- ◆“登記 13061 別 □ 著者 Schubin. P. Peterl. 受領 1872/1 出版 1900 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9232 冊 | losol 號 □ 著者 Schubin, Ossip 著 Peterl. 出版社 Berlin G. Paetel 出版年 1900 版 □ 頁 132 裝幀 19 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“Peterl. / Eine Hundegeschichte von Ollip Schubin. □ Berlin. Verlag von Gebrüder Paetel. 1900.”
- ◆“號二二〇三”著者 ショーベルト 著醜女 第三卷 羣一 九〇二 註 □ “圖書 1920. II., い299頁
- ◆“登記 13060 別 □ 著者 Schobert, H. 著 Eine Haszliche III Bd. 受領 1872/1 出版 1902 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9230 冊 | losol 號 □ 著者 Schobert, H. 著 Eine Hässliche. Bd. 3 出版社 Berlin O. Janke 出版年 1902 版 □ 頁 200 裝幀 18 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“Eine Häßliche. Die Tragödie einer Frau. Von H. Schobert. (Baronin von Bode.) Dritter Band. Das Recht der Übersetzung ist vorbehalten. □ Berlin 1902. Verlag von Otto Janke.”
- ◆“號二二〇四”著者 ショルク 著 ゴルキ 著 世界の痛苦 羣一 九〇一 註 □ “圖書 1920. II., い299頁
- ◆“登記 13158 別 □ 著者 Gorki, M. 著 In Weltschmerz. 受領 1872/1 出版 1901 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9140 冊 | losol 號 □ 著者 Gorki, Maxim 著 Im Weltschmerz 出版社 Berlin B. Cassirer 出版年 1901 版 □ 頁 237 裝幀 17 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“総合編” Maxim Gorki Ausgewählte Erzählungen Deutsch von A. Scholz Sechster Band: Im Weltschmerz Berlin 1901 Bruno Cassirer [題] Maxim Gorki Im Weltschmerz Deutsch von A. Scholz □ Berlin 1901 Bruno Cassirer”
- ◆“號二二〇五”著者 シトラウス 著 天使の王 羣一 註 □ “圖書 1920. II., い299頁
- ◆“登記 13069 別 □ 著者 Stranz. E. 著 Engelwirt. 受領 1872/1 出版 1909-10 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9237 冊 | losol 號 □ 著者 Strauss, Emil 著 Der Engelwirt 出版社 Berlin S. Fischer 出版年 1910 版 □ 頁 146 裝幀 18 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“総合編” Fifchers Bibliothek zeitgenösslicher Romane / Zweiter Jahrgang (Oktober 1909 – September 1910) 1. Bd. Hermann Heffe, Unterm Rad ... 7. Bd. Emil Strauß, Der Engelwirt ... 12. Bd. Johan Bojer, Unfer Reich / Jeden Monat ercheint ein Band (題) Der Engelwirt Eine Schwabengeschichte von Emil Strauß / □ / S. Fifer, Verlag, Berlin”
- ◆“號二二〇六”著者 シターヴェ 著 雲に埋るる 羣一 註 □ “圖書 1920. II., い299頁
- ◆“登記 13062 別 □ 著者 Stave. L. 著 Verschnete Gluth. 受領 1872/1 出版 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9233 冊 | losol 號 □ 著者 Stave, Ludwig 著 Verschnete Gluth 出版社 Lpz. C. F. Tiefenbach 出版年 1910 版 □ 頁 214 裝幀 20 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“Verschnete Gluth. // II. Auflage. / Roman von Ludwig Stave. Original-Umschlagzeichnung von Paul W. Ehrhardt. □ Leipzig. C. F. Tiefenbach, Sep.-Conto.”
- ◆“號二二〇八”著者 全(ハイヒエン) 著 全(ヴェルン) 著 世界旅行 羣一 註 □ “圖書 1920. II., い307頁
- ◆“登記 13157 別 □ 著者 Verne, J. 著 Reise am den Mond. 受領 1872/1 出版 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9270 冊 | losol 號 □ 著者 Verne, Jules 著 Reise um den Mond 出版社 Berlin A. Weichert 出版年 版 □ 頁 192 裝幀 19 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆[未找到]
- ◆“號二二〇九”著者 全(ハイヒエン) 著 全(ヴェルン) 著 征服者ロブール 羣一 註 □ “圖書 1920. II., い307頁
- ◆“登記 13152 別 □ 著者 Verne, J. 著 Robur. der Eroberer. 受領 1872/1 出版 版 □ 冊 1 人名 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”
- ◆“年/月/日”12/21 著者 9274 冊 | losol 號 □ 著者 Verne, Jules 著 Robur, der Eroberer 出版社 Berlin A. Weichert 出版年 版 □ 頁 184 裝幀 19 著者 “1冊/1冊” “新大” “附原簿 1956.”

- 昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,39頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9146冊“lo80”號□著“[Marryat, K.] 著 Jakob Ehrlich 出版地“|Berlin C. Zieger Nachf| 年“|1890| 版數“|9| 頁數474 裝幀“|18| 納入”
 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“總合編 Kapitän Marryat’s Romane. / Neueste sorgfältig durchgesehene Ausgabe. / Inhalt: Jakob Ehrlich. / Berlin. Verlag von Carl Zieger Nachf. 1890. 題詞 Jakob Ehrlich. / Roman aus dem Englischen des Kapitän Marryat. / Neueste sorgfältig durchgesehene Ausgabe. □ Berlin. Verlag von Carl Zieger Nachf. 1890.”
- ◆“號二五〇四 著者 マリオット 著上品な婦人 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1316頁
- ◆“登記 13085 別 □ 著者 Marriot. E 著 Anständige Frauen. 年月日 “|1911/1201| 年 出版 □ 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,39頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9144冊“lo80”號□著 Marriot, Emil 著 Anständige Frauen 出版地 Berlin Allstein 年 出版 □ 版 □ 頁數 318 裝幀 16 納入 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“總合編 Ullfein=Bücher □ Eine Sammlung zeitgenössischer Romane 題詞 Anständige Frauen Roman von Emil Marriot □ Ullfein & Co Berlin-Wien”
- ◆“號二五九八 著者 シトルレ 著エルバとワートルロウ 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1324頁
- ◆“登記 13060 別 □ 著者 Stolle, F 著 Elda und Waterloo. 年月日 “|1911/1201| 年 出版 1815 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,38頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9234冊“lo80”號□著 Stolle, Ferd. 著 Elba und Waterloo 出版地 Berlin Globus 年 出版 □ 版 □ 頁數 495 裝幀 18 納入 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“總合編 Napoleon I. und seine Zeit Eine Sammlung historischer Romane von Karl Spindler, Moritz von Kaifenberg, Ferdinand Stolle, E.=M. de Saint-Hilaire, Bernd v. Gufek, Julius Bacher u. anderen □ Globus Verlag G. m. b. H. in Berlin W66 題詞 Elba und Waterloo Historischer Roman von Ferdinand Stolle Verfasser des Romans „1813“ Mit einer Einleitung von Friedrich Wencker und Illustrationen nach Originalen von Max Wulff □ Globus Verlag G. m. b. H. in Berlin W66”¹¹
- ◆“號二五九九 著者 ヴエルネ 著北方對南方第一編 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1324頁
- ◆“登記 13153 別 □ 著者 //Verne, J 著 Nord gegen Süd I Bd. 年月日 “|1911/1201| 年 出版 □ 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,42頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9275冊“lo80”號□著 [Verne, Jules] 著 Nord gegen Süd. Bd. I 出版地 “|Berlin A. Weichert| 年 出版 □ 版 □ 頁數 138 裝幀 “|19| 納入 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“Jules Verne's Werke, Band 45. / Nord gegen Süd. Eine Geschichte aus dem nordamerikanischen Bürgerkrieg von Jules Verne. Vollständig neu überfetzte Ausgabe mit Einleitung und Erläuterungen von Walter Heichen. / Titelzeichnung und Illustration von Heinrich Sufemihl. Erfter Band. □ Berlin N.O.43. Druck und Verlag von A. Weichert. Neue Königstraße 9.”
- ◆“號二六〇〇 著者 フオンギルザ 著キングスレイ著「ピバチア」 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1324頁
- ◆“登記 13121 別 □ 著者 Kingsley, C 著 Hypatia 年月日 “|1911/1201| 年 出版 □ 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,40頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9100冊“lo80”號□著 Kingsley, Ch. 著 Hypatia 出版地 Halle O. Hendel 年 出版 □ 版 □ 頁數 458 裝幀 19 納入 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“Hypatia oder Neue Feinde mit altem Geschicht von Charles Kingsley. / Durchgesehene deutsche Übertragung von Sophie von Gilfa. □ Halle a. d. S. Verlag von Otto Hendel”
- ◆“號二六〇一 著者 ゲツツ 著ヴキラフランカ 第三部 マagentaとソルフエリノ 第四卷 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1325頁
- ◆“登記 13136 別 □ 著者 //Retcliff, J 著 //Magenta und Solferino] IV 年月日 “|1911/1201| 年 出版 □ 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,41頁
- ◆“年/月/日”³¹ 登錄9162冊“lo80”號□著 [Reteliff, J.] 著 dt.o. [Magenta. und. Solferino.] Bd. 4 出版地 Berlin Krüger 年 出版 □ 版 □ 頁數 407 裝幀 19 納入 “|青島守備軍| 編 裝”¹¹ “|新渡高|”¹¹ 附原譯 1956.
- ◆“Sir John Retcliffe's Historifch-politische Romane. Durchgesehen und Herausgegeben von Ernst Goetz. / Magenta und Solferino. III. Abteilung von „Villafranca“. / Band IV. / Berlin W.57. Rich. Eckstein Nachf. (H. Krüger) Separat=Cto.”
- ◆“58-60 號二七〇六¹⁻⁷² 著者 伯林體育會 著 獨逸體操唱歌集 羣像 □ 註 □ ”備書 1920. II., 1335頁²³⁰⁶⁶
- ◆“登記 13221 別 □ 著者 Vorstand der Berline Turnerschaft. 著 Deutsches Turn Liederbuch. 年月日 “|1911/1201| 年 出版 “|1884| 版 □ 冊數 | 寄贈 | 人名 | 青島守備司令官部 粵
昭和31年12月21日 新渡高
国文学研究會 書受簿01923.,45頁

1 “Druck von A. Seydel & Cie. G. m. b. H., Berlin SW.”(S. 495) (略央).

- ◆“登記 13206 別冊 譯者 Spiesz, K 著 *Deutschen Volkstrachten*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 1911 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 45頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9062 冊 “lo80” 號 □ 著 Spieß, Karl 著 *Die deutschen Volkstrachten* 出版地 Lpz. B. G. Teubner 出版 1911 版 □ 頁數 138
裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Aus Natur und Geisteswelt Sammlung wissenschaftlich-gemeinverständlicher Darstellungen 342. Bändchen / Die deutschen Volkstrachten Von Karl Spieß Pfarrer in Bottenhorn (Kreis Biedenkopf) Mit 11 Abbildungen im Text Druck und Verlag von B. G. Teubner in Leipzig 1911”
- ◆“分配” [新編] 番號 13273 番號 2140 譯者 Zentrums-Album des Kladderadatsch 1870-1910. 發售年 □ ” 藏目補 1922., 12頁
- ◆“登記 13207 別冊 譯者 Zentrums-Album des Kladderadatsch 1870-1910. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 1912 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 45頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9003 冊 “lo80” 號 □ 著 Zentrums-Album des Kladderadatsch. 1870-1910 出版地 Berlin A. Hofmann 出版 1912 版 □ 頁數 286 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Zentrums-Album des Kladderadatsch 1870-1910 Texte von Ernst Dohm, Rudolf Löwenstein, Johannes Trojan, Wilhelm Poltorff, Paul Warncke, Max Friedlaender, Max Brinkmann u. a. Mit Zeichnungen von Wilhelm Scholz, Gultav Brandt, Franz Jüttner, Ludwig Stutz, Ernst Retemeyer, Arthur Krüger, Arthur Johnfon u. a. Berlin 1912 A. Hofmann & Comp.”
- ◆“分配” [新編] 番號 30066 番號 3673 譯者 Soergel, A., Dichtung und Dichter der Zeit. 發售年 □ ” 藏目補 1922., 28頁
- ◆“登記 13159 別冊 譯者 Soergel, A 著 *Dichtung und Dichter der Zeit*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 1912 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 42頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9104 冊 “lo80” 號 □ 著 Soergel, A. 著 *Dichtung und Dichter der Zeit* 出版地 Lpz. K. Voigtländers 出版 1902 版 □ 頁數 892 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Dichtung und Dichter der Zeit Eine Schilderung der deutschen Literatur der letzten Jahrzehnte von Albert Soergel Zweiter-unveränderter Abdruck 9.-14. Tausend Mit 345 Abbildungen R. Voigtländers Verlag in Leipzig 1912”
- ◆“分配” [新編] 番號 30394 番號 3681 譯者 Chamberlain, Goethe 發售年 □ ” 藏目補 1922., 28頁
- ◆“登記 13160 別冊 譯者 Chamberlain, H 著 *Goethe*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 // [1912] 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 42頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9105 冊 “lo80” 號 □ 著 Chamberlain 著 *Goethe* 出版地 Mün. F. Bruckmann 出版 1912 版 □ 頁數 851 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“HOUSTON STEWART CHAMBERLAIN / GOETHE / VERLAG VON F. BRUCKMANN A.-G. MÜNCHEN 1912”
- ◆“分配” [新編] 番號 30422 番號 3704 譯者 Koenigsberger, L., Hermann von Helmholtz 發售年 □ ” 藏目補 1922., 29頁
- ◆“登記 13182 別冊 譯者 Koenigsberger, L 著 *Hermann von Helmholtz*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 1911 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 43頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9028 冊 “lo80” 號 □ 著 Koenigsberger 著 *Hermann von Helmholtz* 出版地 Braunschweig F. Vieweg 出版 1911 版 □ 頁數 356 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Hermann von Helmholtz von Leo Koenigsberger / Gekürzte Volksausgabe / Mit zwei Bildnissen Braunschweig Druck und Verlag von Fried. Vieweg & Sohn 1911.”
- ◆“分配” [新編] 番號 30423 番號 3705 譯者 Buchholtz, A., Ernst v. Bergmann. 發售年 □ ” 藏目補 1922., 29頁
- ◆“登記 13184 別冊 譯者 Buchholtz, A 著 *Ernst Bergmann*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 43頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9031 冊 “lo80” 號 □ 著 Buchholtz, A. 著 *Ernst von Bergmann* 出版地 Lpz. J. C. W. Vogel 出版 1913 版 □ 頁數 646 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Ernst von Bergmann von Arend Buchholtz Mit Bergmanns Kriegsbriefen von 1866, 1870/71 und 1877 Dritte unveränderte Auflage 11.-13. Tausend Leipzig 1913 Verlag von F. C. W. Vogel”
- ◆“分配” [新編] 番號 30424 番號 3706 譯者 Wiese, J., Gustav Nachtigal 發售年 □ ” 藏目補 1922., 29頁
- ◆“登記 13191 別冊 譯者 Wiese, J 著 *Gustav Nachtigal*. 年月日 [大正12年] 11/11/21 出版 1914 版 □ 冊數 1 [寄贈] // [青島守備司令部] 傳
國曆和31年12月21日 新海高 國文大專部圖書室 書受簿000 1923., 44頁
- “年/月/日” [12/21] 登錄 9037 冊 “lo80” 號 □ 著 Wiese, J. 著 *Gustav Nachtigal* 出版地 [Hamburg A. Perthes] 出版 1914 版 □ 頁數 387 裝幀 裝入 “[青島守備軍] 圖書室” 附函原簿 1956.
- ◆“Gustav Nachtigal Ein deutsches Forscherleben im dunklen Erdteil Mit Unterstützung der Nachtigal-Gesellschaft zu Berlin herausgegeben von Dr. J. Wiese Mit einem Titelbild, 45 Abbildungen und einer Karte Verlagsbuchhandlung Alfred SchallKgl. Preuß. u. Herzogl. Bayer. Hofbuchh. Verein der Bücherfreunde”

- * “籍記 13199 類 譯編者 *Frobenius. H 著 Alfred Krupp, (Männer der Zeit. Bd II)* 年月日 ^[大正29] / ^[1910/1201] 出版 1898 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 44 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9040 冊 1080 號 □ 著 Frobenius, H. 著 Alfred Krupp 出版地 Dresden C. Reissner 出版 1898 版 □ 頁數 231 突尔 120 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “總合編 Männer der Zeit./Lebensbilder hervorragender Persönlichkeiten der Gegenwart und jüngsten Vergangenheit. Herausgegeben von Dr. Gustav Diercks. / Zweiter Band. Alfred Krupp. / 編者 Alfred Krupp. / Ein Lebensbild von Hermann Frobenius. Dresden und Leipzig. Verlag von Carl Reißner. 1898.”
- * “籍記 13200 類 譯編者 // *Frobenius. H 著 Alfred Krupp, (Männer der Zeit. Bd III)* 年月日 ^[大正29] / ^[1910/1201] 出版 1898 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 44 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9041 冊 080 號 □ 著 Frobenius, H. 著 Alfred Krupp 出版地 Dresden C. Reissner 出版 1898 版 □ 頁數 231 突尔 20cm 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “總合編 Männer der Zeit./Lebensbilder hervorragender Persönlichkeiten der Gegenwart und jüngsten Vergangenheit. Herausgegeben von Dr. Gustav Diercks. / Zweiter Band. Alfred Krupp. / 編者 Alfred Krupp. / Ein Lebensbild von Hermann Frobenius. Dresden und Leipzig. Verlag von Carl Reißner. 1898.”
- ◆ “30425 v. Schubert, Heinrich Barth der Bahnbrecher der deutschen Afrikaforschung. a-b.” BVaKB 1920., s.83.
- * “籍記 13183 類 譯編者 *Schubert. G 著 Heinrich Barth.* 年月日 ^[大正29] / 出版 1897 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 43 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9029 冊 1080 號 □ 著 Schubert, G. 著 Heinrich Barth, der Bahnbrecher der deutschen Afrikaforschung 出版地 Berlin D. Reimer 出版 1897 版 □ 頁數 184 突尔 21 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “Heinrich Barth, der Bahnbrecher der deutschen Afrikaforschung. / Ein Lebens- und Charakterbild, auf Grund ungedruckter Quellen entworfen von Gustav von Schubert, Kgl. Sächs. General-Lieutenant z.D. / BERLIN 1897. Verlag von Dietrich Reimer (Ernst Vohsen).”
- * “籍記 13186 類 譯編者 *Scheibert. G 著 Heinrich Barth.* 年月日 ^[大正29] / 出版 1897 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 44 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9030 冊 1080 號 □ 著 [Schubert, G.] 著 dt0. [Heinrich Barth, der Bahnbrecher der deutschen Afrikaforschung] 出版地 [Berlin D. Reimer] 出版 [1897] 版 □ 頁數 184 突尔 [21] 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “Heinrich Barth, der Bahnbrecher der deutschen Afrikaforschung. / Ein Lebens- und Charakterbild, auf Grund ungedruckter Quellen entworfen von Gustav von Schubert, Kgl. Sächs. General-Lieutenant z.D. / BERLIN 1897. Verlag von Dietrich Reimer (Ernst Vohsen).”
- ◆ “30427 Zernin, Das Leben des Kgl. Preuss. Generals der Infanterie von Goeben.” BVaKB 1920., s.83.
- * “籍記 13171 類 譯編者 *Zernin. G 著 Leben des Königlich Preussischen Generals der Infanterie.* 年月日 ^[大正29] / 出版 1895 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 43 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9025 冊 1080 號 □ 著 Zernin, G. 著 Das Leben des Königlich Preussischen Generals der Infanterie August von Goeben. Bd. 1 出版地 Berlin E. Siegfrieds 出版 1895 版 □ 頁數 395 突尔 24 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “Das Leben des Königlich Preussischen Generals der Infanterie August von Goeben. / Gebhard Zernin, Großherzoglich Hefflichem Hauptmann à la suite der Infanterie. / Erfter Band. Berlin 1895. Ernst Siegfried Mittler und Sohn Königliche Hofbuchhandlung Kochstraße 68-71.”
- ◆ “30428 Grün, Nikolaus Lenau. Lebensgeschichtliche Umriss.” BVaKB 1920., s.83. BVaKB 1920., s.83.
- * “籍記 13165 類 譯編者 *Grün. A 著 Nikolaus Lenau.* 年月日 ^[大正29] / 出版 □ 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 43 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9109 冊 1080 號 □ 著 Brün, A. 著 Nikolaus Lenau 出版地 Stutt. J. G. Cotta'sche 出版 □ 版 □ 頁數 195 突尔 19 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “Cotta'sche Handbibliothek / Nikolaus Lenau Lebensgeschichte Umriss von Anastafius Grün / Mit einem Anhang: Briefe von und an Lenau ausgewählt und erläutert von Johannes Proelß Stuttgart und Berlin J.G. Cotta'sche Buchhandlung Nachfolger G. m. b. H.”
- ◆ “30430 v. Natzmer, Kaiser Wilhelm I., die Prinzess Elise Radziwill und Augusta. a-b.” BVaKB 1920., s.83.
- * “籍記 13174 類 譯編者 *Natzmer, G 著 Kaiser Wilhelm I* 年月日 ^[大正29] / ^[1910/1201] 出版 1890 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 43 頁
- “月/日” ^[12/21] 籍號 9021 冊 080 號 □ 著 Natzmer, G. E. 著 Kaiser Wilhelm I 出版地 Berlin G. Paetel 出版 1890 版 □ 頁數 96 突尔 19cm 冊 輸入 “青島守備軍” 教案名 ^[1900-1911] // 新海大 附原譯 1956.
- * “Kaifer Wilhelm I., die Prinzess Elife Radziwill und die Kaiferin Augulta. / Mit Briefen des Prinzen Wilhelm. / Herausgegeben von Gneomar Ernst von Natzmer. Berlin. Verlag von Gebrüder Paetel. 1890.”
- * “籍記 13175 類 譯編者 // *Natzmer, G 著 Kaiser Wilhelm I* 年月日 ^[大正29] / ^[1910/1201] 出版 // 1890 版 □ 附 1 人名 // 青島守備司令部 傳 ^[大正31年12月21日] / ^[新海高] 書受簿 00 1923., 43 頁

- ◆“登記 12918 類別 著譯編者 *Lessing, G. 著 Minna von Barklem; oder, das Soldatenglück.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9120 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Minna von Barnhelm* 出版地 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9121 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Minna von Barnhelm* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- ◆“Minna von Barnhelm oder das Soldatenglück. / Ein Luftspiel in fünf Aufzügen von G. E. Lessing. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”
- ◆“登記 13083 類別 著譯編者 *Lessing, G. 著 Minna von Barnhelm.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9121 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Minna von Barnhelm* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9121 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Minna von Barnhelm* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- ◆“Minna von Barnhelm oder das Soldatenglück. / Ein Luftspiel in fünf Aufzügen von Gotthold Ephraim Lessing. / Halle. Druck und Verlag von Otto Hendel.”
- ◆“33222 -Lessing, I Emilia Galotti.” BvAKB 1920., S. 90.
- ◆“登記 13084 類別 著譯編者 *Lessing, G. 著 Emilia Galotti.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9122 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Emilia Galotti* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9122 冊 1080 號 寄 譯 著 *Lessing, G. E. 著 Emilia Galotti* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- ◆“Emilia Galotti. / Ein Trauerspiel in fünf Aufzügen von Gotthold Ephraim Lessing. ■ Halle 3/S. Druck und Verlag von Otto Hendel.”
- ◆“33230 Goethe, Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand. (Hendel.) a-b.” BvAKB 1920., S. 90.
- ◆“登記 12916 類別 著譯編者 *Goethe, W. 著 Götz von Berlichingen.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9118 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand* 出版地 Lpz. P. Reclam 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9118 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand* 出版地 Lpz. P. Reclam 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- ◆“Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand. / Ein Schauspiel in fünf Akten von W. von Goethe. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”
- ◆“登記 13078 類別 著譯編者 *Goethe, W. 著 Götz von Berlingen mit der eisernen Hand.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9131 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9131 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- ◆“Götz von Berlichingen mit der eisernen Hand. / Ein Schauspiel von Joh. Wolfgang von Goethe. ■ Halle a. d. S. Verlage von Otto Hendel.
- Reineke Fuchs. / Episches Gedicht in zwölf Gefängen von Johann Wolfgang von Goethe. ■ Halle a. d. S. Verlag von Otto Hendel.”
- ◆“33232 -[Goethe, I Faust. (Reclam).” BvAKB 1920., S. 90.
- ◆“登記 12917 類別 著譯編者 *Goethe, W. 著 Faust. II Theil.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9119 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Faust* 出版地 Lpz. P. Reclam 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9119 冊 1080 號 寄 譯 著 *Goethe, J. W. 著 Faust* 出版地 Lpz. P. Reclam 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁 備 書 受 簿 010 1923., 30 頁
- ◆“Faust. / Eine Tragödie von Goethe. Erfter Theil. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.
- Faust. / Eine Tragödie von Goethe. Zweiter Theil. / Leipzig. Druck und Verlag von Philipp Reclam jun.”
- ◆“33402 v. Kleist, Heinrich, Das Käthchen von Heilbronn.” BvAKB 1920., S. 90.
- ◆“登記 13079 類別 著譯編者 *Kleist, H. 著 Kathchen von Heilbronn.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9132 冊 1080 號 寄 譯 著 *Kleist, H. v. 著 Das Käthchen von Beilbronn* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9132 冊 1080 號 寄 譯 著 *Kleist, H. v. 著 Das Käthchen von Beilbronn* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁 備 書 受 簿 010 1923., 38 頁
- ◆“Das Käthchen von Heilbronn oder Die Feuerprobe. Großes historisches Ritterchauspiel in fünf Akten von Heinrich von Kleist. / Halle a. d. S. Druck und Verlag von Otto Hendel. 1887.”
- ◆“33411 Uhland, Herzog Ernst von Schwaben. a-b.” BvAKB 1920., S. 90.
- ◆“登記 13089 類別 著譯編者 *Uhland, L. 著 Herzog Ernst von Schweden.* 年月日 1789 出版 版 寄贈 1 寄贈 1 冊 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 39 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9116 冊 1080 號 寄 譯 著 *Uhland, L. 著 Herzog Ernst von Schwaben* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 39 頁 備 書 受 簿 010 1923., 39 頁
- “年 月 日 12/21 登錄 9116 冊 1080 號 寄 譯 著 *Uhland, L. 著 Herzog Ernst von Schwaben* 出版地 Halle O. Hendel 出版 版 頁 裝幀 納入 教室名 備 國和 31 年 12 月 21 日 新海高 備 國 大 文 學 部 圖 書 室 備 書 受 簿 010 1923., 39 頁 備 書 受 簿 010 1923., 39 頁

- ◆“42767 -[Raabe,] Stopfkuchen. Eine See- und Mordgeschichte.” BVAKB 1920., S. 128.
- ◆“登記13224類別□著者 Raabe, W. 著 *Stopfkuchen*. 年月日 [1810/1201] 年 1905 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 45頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9152 部 冊 [080] 號 □ 著者 [Raabe, W.] 著 *Stopfkuchen* 出版地 [Berlin O. Jankel] 出版 年 1905 版 2 頁 236 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Stopfkuchen. / Eine See- und Mordgeschichte von Wilhelm Raabe. Zweite Auflage. Berlin 1905. Verlag von Otto Janke.”
- ◆“42768 -[Raabe,] Christoph Pechlin.” BVAKB 1920., S. 128.
- ◆“登記12981類別□著者 // [Raabe, W.] 著 *Christoph Pechlin*. 年月日 [1810/1201] 年 1906 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 33頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9150 部 冊 [080] 號 □ 著者 [Raabe, W.] 著 *Christoph Pechlin* 出版地 [Berlin O. Jankel] 出版 年 1906 版 2 頁 226 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Christoph Pechlin. Eine internationale Liebesgeschichte. Von Wilhelm Raabe. Dritte Auflage. Berlin 1906. Verlag von Otto Janke.”
- ◆“42769 -[Raabe,] Abu Telfan oder die Heimkehr aus dem Mondgebirge.” BVAKB 1920., S. 128.
- ◆“登記12979類別□著者 Raabe, W. 著 *Aban Telfan; Oder die Heimkehr aus dem Mondgebirge*. 年月日 [1810/1201] 年 1904 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 33頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9148 部 冊 [080] 號 □ 著者 Raabe, W. 著 *Abu Telfan* 出版地 [Berlin O. Janke] 出版 年 1904 版 5 頁 327 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Abu Telfan oder die Heimkehr vom Mondgebirge. / Roman von Wilhelm Raabe. / Fünfte Auflage. / Berlin 1904. Verlag von Otto Janke.”
- ◆“42770 Radkersberg-Radnicki, Leidenschaftl. Naturen. Neonila.” BVAKB 1920., S. 128.
- ◆“登記12984類別□著者 Radkersberg-Radnicki 著 *Leidenschaftliche Naturen*. 年月日 [1810/1201] 年 1897 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 33頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9156 部 冊 [080] 號 □ 著者 Radkersberg-Radnicki, M. 著 *Leidenschaftliche Naturen* 出版地 [Stehl, Missionsdruckerei] 出版 年 1897 版 1 頁 225 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Leidenschaftliche Naturen. / Neonila, die Tochter eines ruthenischen Fürsten. / Zwei Erzählungen von Maria von Radkersberg-Radnicki ■ 1897. Druck und Verlag der Missionsdruckerei in Steyl, poßl. Kaldenkirchen (Rhld.)”
- ◆“42771 Richter, O., Thilo v. Wardenberg. Berliner Zeit- und Charaktergemälde aus der 2. Hälfte des 14. Jahrhunderts.” BVAKB 1920., S. 128.
- ◆“登記12990類別□著者 Richter, J. 著 *Thilo von Wardenberg Berliner Zeit u. Charater-Gemälde u. der 2 Hälfte des 14 Jahrh.* 年月日 [1810/1201] 年 1897 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 34頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9183 部 冊 [080] 號 □ 著者 Richter, J. W. O. 著 *Thilo von Wardenberg* 出版地 [Berlin Schall] 出版 年 1897 版 1 頁 397 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Thilo von Wardenberg / Berliner Zeit- und Charaktergemälde aus der zweiten Hälfte des 14. Jahrhunderts Von Prof. Dr. J. W. Otto Richter (Otto von Golmen) ■ Berlin Schall & Grund Hofbuchhändler Sr. Majestät des Kaisers und Königs und Sr. Königl. Hoheit des Herzogs Carl in Bayern Verein der Bücherfreunde”
- ◆“42772 Robolsky, Hennigs v. Treffenfeld, Ein altmärkischer Bauernsohn.” BVAKB 1920., S. 129.
- ◆“登記12992類別□著者 Robolsky, H. 著 *Hennigs von Treffenfeld*. 年月日 [1810/1201] 年 1891 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 34頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9185 部 冊 [080] 號 □ 著者 Robolsky, H. 著 *Hennigs von Treffenfeld, ein altmärkischer. Bauern ...* 出版地 [Salzwedel G. Klingenstein] 出版 年 1891 版 1 頁 95 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Hennigs von Treffenfeld, ein altmärkischer Bauernsohn. / Historische Erzählung von Hermann Robolsky. / Salzwedel. Guftav Klingenstein. 1891.”
- ◆“42774 -[Rosegger,] Weltgift.” BVAKB 1920., S. 129.
- ◆“登記12999類別□著者 // [Rosegger, P.] 著 *Weltgift* 年月日 [1810/1201] 年 1903 版 □ 冊 1 寄贈 1 寄贈 1 人名 // [青島守備司令部] 備 [民國31年12月21日] 新海高 圖書 [人文學部圖書室] 書受簿 01923., 34頁
- “年/月/日 [12/21] 登錄 9192 部 冊 [080] 號 □ 著者 [Rosegger, P.] 著 *Weltgift* 出版地 [Lpz. L. Staackmann] 出版 年 1903 版 1 頁 402 裝幀 納入 [青島守備軍] 教室名 [圖書部] 附圖原簿 1956.
- ◆“Weltgift. Roman von Peter Rosegger. / Zwölftes Tausend. / Leipzig Verlag von L. Staackmann. 1903.”
- ◆“42775 -[Rosegger,] Der Gottsucher.” BVAKB 1920., S. 129.

- “Sir John Retcliffe's Historisch-politische Romane. Durchgesehen und Herausgegeben von Ernst Goetz. / Gaëta-Düppel / Fortsetzung von Biarritz / Historisch-politischer Roman in vier Bänden von Sir John Retcliffe. / Band III. / Berlin W. 57. Verlagsgesellschaft Berlin G. m. b. H.”
- “登記 13151 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Gaëta-Düppel.] IV 年月日 [1871/1201] 出版 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 42頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9177 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Faëta-Düppel.] Bd. 4 出版地 [Berlin Verlagsgesellschaft] 出版 版 頁數 447 突小 [120] 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “Sir John Retcliffe's Historisch-politische Romane. Durchgesehen und Herausgegeben von Ernst Goetz. / Gaëta-Düppel / Fortsetzung von Biarritz / Historisch-politischer Roman in vier Bänden von Sir John Retcliffe. / Band IV. / Berlin W. 57. Verlagsgesellschaft Berlin G. m. b. H.”
- ◆“42867⁸-71 - [Retcliff, (Sir John), Historische Romane. 40 Bde.] Um die Weltherrschaft. 5 Bde. a-b.” BV4KB 1920., S. 130.
- “登記 13141 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Un die Weltherrschaft!] II 年月日 [1871/1201] 出版 1876 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 41頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9167 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 2 出版地 Berlin C. Sigism 出版 1876 版 頁數 478 突小 19 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “總合編 Biarritz. Von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) / Zweite Abtheilung: Um die Weltherrschaft! / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1876. 題詞 Um die Weltherrschaft! / Historisch-politischer Roman aus der Gegenwart von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) 第二卷. / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1876.”
- “登記 13142 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Un die Weltherrschaft!] III 年月日 [1871/1201] 出版 1877 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 41頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9168 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 3 出版地 [Berlin C. Sigism] 出版 1877 版 頁數 436 突小 18 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “總合編 Biarritz. Von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) / Zweite Abtheilung: Um die Weltherrschaft! / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1877. 題詞 Um die Weltherrschaft! / Historisch-politischer Roman aus der Gegenwart von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) 第三卷. / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1877.”
- “登記 13143 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Un die Weltherrschaft!] IV 年月日 [1871/1201] 出版 1878 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 41頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9169 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 4 出版地 [Berlin C. Sigism] 出版 1878 版 頁數 512 突小 [18] 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “總合編 Um die Weltherrschaft! / Historisch-politischer Roman aus der Gegenwart von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) 第四卷. / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1878.”
- “登記 13144 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Un die Weltherrschaft!] V 年月日 [1871/1201] 出版 [1878] 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 41頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9170 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 5 出版地 [Berlin C. Sigism] 出版 [1878] 版 頁數 386 突小 [18] 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “總合編 Biarritz. Von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) / Zweite Abtheilung: Um die Weltherrschaft! / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1878. 題詞 Um die Weltherrschaft! / Historisch-politischer Roman aus der Gegenwart von Sir John Retcliffe. (Verfasser des Romans: „Sebastopol.“) 第五卷. / Berlin. Verlag von Carl Sigism. Liebrecht. 1878.”
- “登記 13145 類別 著者 // [Retcliffe, J] 著 // [Um die Weltherrschaft. V Bd. 年月日 [1871/1201] 出版 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 42頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9171 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 4 出版地 Berlin R. Eckstein Nachf 出版 版 頁數 511 突小 20 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “Sir John Retcliffe's Historisch-politische Romane. Durchgesehen und Herausgegeben von Ernst Goetz. / Um die Weltherrschaft! / Band IV. / Berlin W. 57. Rich. Eckstein Nachf. (H. Krüger).”
- “登記 13146 類別 著者 // [Retcliff. J] 著 // [Un die Weltherrschaft] VI Bd. 年月日 [1871/1201] 出版 版 寄附 I [寄贈] // [青島守備司令部] 傳 [同昭和31年12月21日] 新海高 [同昭和31年12月21日] 寄附簿 寄受簿 1923., 42頁
- “年月日 [12/21] 登錄 9172 冊 [lo80] 號 著者 [Retcliffe, J.] 著 dt0. [Um die Weltherrschaft!] Bd. 5 出版地 [Berlin R. Eckstein Nachf] 出版 版 頁數 374 突小 [20] 著者 [青島守備司令部] 教室名 [] 新海大 納入 [青島守備司令部] 摘要 [] 附原簿 1956.
- “Sir John Retcliffe's Historisch-politische Romane. Durchgesehen und Herausgegeben von Ernst Götz. / Um die Weltherrschaft! / Band V. / Berlin W. 57. Rich. Eckstein Nachf. (H. Krüger).”
- ◆“42872-76 - [Retcliff, (Sir John), Historische Romane. 40 Bde.] Sebastopol. 5 Bde. a-b. 74 ケツ” BV4KB 1920., S. 130.
- ◆“登記 42873 新編 5146 著者 卷號及頁數 Retcliffe: Sebastopol (Historisch-Politischer Roman aus dem 19. Jahrhundert) 11. Band.” 廣書 1920. II., 2 18頁

- “年/月/日”12/21 登錄號 9276 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 Humor im Kriege 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Humor im Kriege. / Erstes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- “登記 12953 類 別 著 者 Roor, J. 著 In der Garnison. (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd II) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9278 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 In der Garnison 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / In der Garnison. / Zweites Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- “登記 12954 類 別 著 者 Roor, J. 著 In der Garnison. (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd II) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9279 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 In der Garnison 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / In der Garnison. / Zwcites Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- “登記 12955 類 別 著 者 Roor, J. 著 Gott mit uns! (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd. 3) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9280 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 Gott mit uns! 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Gott mit uns! Feldzugs-Erinnerungen von 1870. / Drittes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- “登記 12956 類 別 著 者 Roor, J. 著 Gott mit uns! (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd 3) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9281 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 Gott mit uns! 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Gott mit uns! Feldzugs-Erinnerungen von 1870. / Drittes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- “登記 12957 類 別 著 者 Roor, J. 著 Gott mit uns! (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd. 3) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9282 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 Gott mit uns! 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Gott mit uns! Feldzugs-Erinnerungen von 1870. / Drittes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt.”
- ◆ “47234-36 [Kleine Soldaten Bibliothek] Stenglin, v., Kaiser Wilhelm II. Roor, Allerlei aus dem Soldatenleben. a-c. Bornhak, Kaiserin Augusta Victoria.” BVAKB 1920.7.S.142.
- “登記 12958 類 別 著 者 Stenglin, F. 著 Kaiser Wilhelm II. (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd. 4) 受 領 1896 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9283 部 冊 1080 號 著 者 Stenglin, F. v. 著 Kaiser Wilhelm II 出版地 Berlin 出版社 Berlin c. Zeitschriftenvereins 出版年 1896 版 頁 裝幀 冊 數 87 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Kaiser Wilhelm II. Von F. v. Stenglin. Mit dem Bilde Sr. Majestät des Kaisers und Königs. / Viertes Bändchen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- “登記 12959 類 別 著 者 Roor, J. 著 Allerlei aus dem Soldatenleben (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd. 5) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9284 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 Allerlei aus dem Soldatenleben 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Allerlei aus dem Soldatenleben. / Fünftes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt, SW¹³.”
- “登記 12960 類 別 著 者 Roor, J. 著 Allerlei aus dem Soldatenleben (//Kleine Soldaten-Bibliothek Bd. 5) 受 領 1897 年 月 日 101 1201 年 版 寄 贈 冊 1 人名 // 青島守備司令部 附原簿 1956.”
- “年/月/日”12/21 登錄號 9285 部 冊 1080 號 著 者 Roor, Jürgen 著 dtto. (Allerlei aus dem Soldatenleben) 出版地 Berlin 出版社 Berlin Schriftenvertriebsanstalt 出版年 1897 版 頁 裝幀 冊 數 79 大小 16cm 著者 姓名 要目 附原簿 1956.
- “Kleine Soldaten-Bibliothek. Herausgegeben von Jürgen Roor, Hauptmann a. D. / Allerlei aus dem Soldatenleben. / Fünftes Bändchen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt, SW¹³.”

- “登記
番號12941別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 31頁
- “年/月/日”[12/21]番號9308部門[080]號□著者[Hellen, C. v.]名dt0. [Meister Wieberts Tochter. 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1896 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Meister Wieberts Tochter. Erzählung von C. v. Hellen. / Achtes Bändchen. Mit 7 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- “登記
番號12942別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 31頁
- “年/月/日”[12/21]番號9309部門[080]號□著者[Hellen, C. v.]名Der Kalandsturm. 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1897 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Der Kalandsturm. Historische Novelle von C. v. Hellen. / 9. Bändchen. Mit 4 Illustrationen. / Berlin 1897. Schriftenvertriebsanstalt, SW.¹³”
- “登記
番號12943別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 31頁
- “年/月/日”[12/21]番號9310部門[080]號□著者[Hellen, C. v.]名dt0. [Der Kalandsturm. 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1897 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Meister Wieberts Tochter. Erzählung von C. v. Hellen. / Achtes Bändchen. Mit 7 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- ◆ “47270-8975 [Neue Volksbücher.] Bd. 10 Stenglin, v., Friedrich, Grossherzog von Baden. a-b. Bd. 11 Hellen, v., Echtes Gold. Bd. 12 Godolaw. a-b. Bd. 13 Stenglin, v., Gustav Adolf, König von Schweden. a-b. Bd. 14 Werner, Prinz Heinrich von Preussen. Bd. 15 Hellen, v., Hittebarn. a-b. Bd. 16 Bornhak, Luise, Grossherzogin von Baden. a-b. Bd. 17 Trenck, von der, Fürst von Bismarck. Bd. 18 Inger, In Villa Stern. Bd. 19 Hellen, v., Freiheit. a-b. Bd. 21 Westphal, Dortchen. Bd. 22 Restorff, v., Sedan-Büchlein. a-b. Bd. 23 Westphal, Die Teichmühle. Bd. 24 Der Erbe. Bd. 25 Hellen, v., Zum Licht. Bd. 26 Westphal, Der Kapitän. a-c. Bd. 27 Starkowski, Kinder der Zeit. Bd. 28 Melander, Mariandel. Bd. 29. Petri, Die Nachbarn.” BVdKB 1920., S. 143.
- “登記
番號12944別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 31頁
- “年/月/日”[12/21]番號9311部門[080]號□著者Stenglin, F. v. 名Friedrich, Grossherzog von Baden. 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1896 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Friedrich, Großherzog von Baden. Lebensbild von F. v. Stenglin. / Zehntes Bändchen. Mit 8 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- “登記
番號12945別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 32頁
- “年/月/日”[12/21]番號9312部門[080]號□著者Stenglin, F. v.]名dt0. [Friedrich, Grossherzog von Baden] 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1896 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Friedrich, Großherzog von Baden. Lebensbild von F. v. Stenglin. / Zehntes Bändchen. Mit 8 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- “登記
番號12946別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 32頁
- “年/月/日”[12/21]番號9313部門[080]號□著者Hellen, C. v. 名Echtes Gold. ([Neue Volksbücher] Bd. 11) 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1896 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Echtes Gold. Erzählung von C. v. Hellen. / Elfte Bändchen. Mit 9 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen Zeitschriftenvereins, SW¹³.”
- “登記
番號12947別□著譯編者
新編高
書受簿001923, 32頁
- “年/月/日”[12/21]番號9314部門[080]號□著者[Hellen, C. v.]名Godolaw. ([Neue Volksbücher] Bd. 12) 出版地 [Berlin Christichen Zeitschriften.] 出版 1896 版 頁 裝幀 納入
[16]者 “□”摘 要 [] 教 室 名 [] 附 函 原 簿 1956.
- “Neue Volksbücher. Herausgegeben von der Vereinigung von Freunden christlicher Volks-Litteratur. / Godolaw. Erzählung von C. v. Hellen. / Zwölftes Bändchen. Mit 4 Abbildungen. / Berlin 1896. Verlag des Christlichen

- “登記番號13180別□著譯編者等名 // Rogge, D. 著 Fürst Bismark, der erste Reichskanzler Deutschland. 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 43頁
- “年月日 12/21 番號9026部 門 1080 號 □ 著 Rogge, Bernh 著 Fürst Bismarck, der erste Reichskanzler Deutschlands 出版地 Hannover C. Meyer 出版 1896 版 □ 頁 70 大小 21 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 45頁
- “Fürst Bismarck, der erste Reichskanzler Deutschlands. / Ein Lebensbild zu dessen Geburtstag am 1. April gezeichnet von D. Bernh. Rogge, Kgl. Hofprediger in Potsdam. / Mit zahlreichen Abbildungen. Neue Auflage. □ / Hannover. Verlag von Carl Meyer. (Gustav Prior.) 1895.”
- “登記番號13212別□著譯編者等名 // Rogge, B. 著 Kaiser-Proklamation. 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 45頁
- “年月日 12/21 番號9047部 門 1080 號 □ 著 Rogge, B. 著 Die Kaiser-Proklamation zu Versailles am 18. Jan. 1871 出版地 Hannover C. Meyer 出版 1896 版 □ 頁 29 大小 21 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 45頁
- “Die Kaiser-Proklamation zu Versailles am 18. Januar 1871. / Festschrift zur Gedenkfeier der Errichtung des Deutschen Reiches von D. Bernhard Rogge, Kgl. Hofprediger in Potsdam. Mit einem Bilde der Kaiser-Proklamation von Th. Rocholl in Düffeldorf. □ / Hannover. Verlag von Carl Meyer. (G. Prior.)”
- “登記番號13213別□著譯編者等名 // Rogge, B. 著 // [Kaiser-Proklamation.] 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 45頁
- “年月日 12/21 番號9048部 門 1080 號 □ 著 // [Rogge, B.] 著 dto. [Die Kaiser-Proklamation zu Versailles am 18. Jan. 1871.] 出版地 [Hannover C. Meyer] 出版 1896 版 □ 頁 29 大小 21 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 45頁
- “Die Kaiser-Proklamation zu Versailles am 18. Januar 1871. / Festschrift zur Gedenkfeier der Errichtung des Deutschen Reiches von D. Bernhard Rogge, Kgl. Hofprediger in Potsdam. Mit einem Bilde der Kaiser-Proklamation von Th. Rocholl in Düffeldorf. □ / Hannover. Verlag von Carl Meyer. (G. Prior.)”
- “53381-2 Roth, Kaiser und Pabst. – D. Burggraf u. sein Schildknappe.” BVAKB 1920., S. 155.
- “登記番號13012別□著譯編者等名 // [Roth, R.] 著 Kaiser, König und Papst. 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “年月日 12/21 番號9204部 門 1080 號 □ 著 [Roth, R.] 著 Kaiser, König und Papst 出版地 [Lpz. o. Spamer] 出版 1895 版 □ 頁 378 大小 21 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “Kaiser, König und Papst. Historische Erzählung aus der periode der großen Kämpfe zwischen weltlicher und geistlicher Macht während der Hohenstaufenzeit. / Geschrieben für Jugend und Vol von Richard Roth. □ Vierte Auflage. Mit 150 Text-Abbildungen von Professer Nic. Sanefi und Joh. Schönberg und einem Titelbilde nach H. Plüddemann. / Leipzig. Verlag und Druck von Otto Spamer. 1895.”
- “登記番號13011別□著譯編者等名 // Roth, R. 著 Burggraf und Sein Scheldknappe. 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “年月日 12/21 番號9203部 門 1080 號 □ 著 Roth, R. 著 Der Burggraf und sein Schildknappe 出版地 [Lpz. O. Spamer] 出版 1896 版 □ 頁 4 數 314 大小 22 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “Der Burggraf und fein Schildknappe. Historische Erzählung aus der Zeit des ersten Kurfürsten von Brandenburg. Von Richard Roth. □ Vierte Auflage. Mit 70 Text-Illustrationen und zwei Tonbildern. / Leipzig. Verlag und Druck von Otto Spamer. 1896.”
- “53383 Rosegg, Die Ruhmesbahn.” BVAKB 1920., S. 155.
- “登記番號13009別□著譯編者等名 // Rosseg, W. 著 Ruhmesbahn. 年月日 1871 出版 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “年月日 12/21 番號9202部 門 1080 號 □ 著 Rosseg, W. 著 Die Ruhmesbahn 出版地 Berlin A. Weichert 出版 版 □ 頁 48 大小 18 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 35頁
- “Die Ruhmesbahn. / Novelle von Wilhelm Rosseg. / Berlin N. O. Druck und Verlag von A. Weichert Neue Königstraße 9.”
- “53384-85 Richter, Deutsche Heldensagen des Mittelalters. 2 Bde.” BVAKB 1920., S. 155.
- “登記番號12988別□著譯編者等名 // Richter, A. 著 Deutsche Heldensagen des Mittelalters. I 年月日 1871 出版 1902 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 34頁
- “年月日 12/21 番號9181部 門 1080 號 □ 著 Richter, A. 著 Deutsche Heldensagen des Mittelalters. Bd. 1 出版地 [Lpz. F. Brandstetter] 出版 1902 版 □ 頁 46 數 416 大小 21cm 著 刊 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 34頁
- “Deutsche Heldensagen des Mittelalters. / Erzählt und mit Erläuterungen versehen von Albert Richter. Erfter Band. Mit einer in Kupfer radierten Komposition von Wilh. Georgy. Sechste Auflage. / Leipzig. Friedrich Brandstetter. 1902.”
- “登記番號12989別□著譯編者等名 // [Richter, A.] 著 // [Deutsche Heldensagen des Mittelalters.] I 年月日 1871 出版 // [1902] 版 □ 寄贈 1 人名 // 清島守備司令部 備 國圖和31.年12.月21日 新海高 國大支那館藏書 書受簿010 1923., 34頁
- “年月日 12/21 番號9182部 門 1080 號 □ 著 [Richter, A.] 著 dto. [Deutsche Heldensagen des Mittelalters.] Bd. 2 出版地 [Lpz. F. Brandstetter] 出版 // [1902] 版 □ 頁 46 數 2 數 366

“**總合版** Ferdinand Stolle's ausgewählte Schriften. / Volks- und Familien-Ausgabe. / Erster Band. / Zweite Auflage. / Leipzig, Ernst Keil. 1857. **題名** Cameliën. / Novellen und Erzählungen von Ferdinand Stolle. / Zweite Auflage. / Leipzig, Ernst Keil. 1857.”

◆“60723 —[Doyle, A. Conan.] The Refugees.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13115 **別目** **著譯編者** Conan Doyle. A 著 Refugees. **年月日** ¹⁸⁹¹/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1893 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,40頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{11/21}/²¹ **登錄** 9098 **冊** “lo80” **號** □ **著** Doyle, A.C. 著 The Refugees **出版地** Lpz. B. Tauchnitz **出版** 1893 **版** □ **頁** 數 557 **裝幀** 16 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“THE REFUGEES A TALE OF TWO CONTINENTS BY A. CONAN DOYLE, AUTHOR OF “MICAH CLARKE,” “THE WHITE COMPANY,” ETC. COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. I. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1893.”

◆“THE REFUGEES A TALE OF TWO CONTINENTS BY A. CONAN DOYLE, AUTHOR OF “MICAH CLARKE,” “THE WHITE COMPANY,” ETC. COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES. VOL. II. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1893.”

◆“60724 —[Doyle, A. Conan.] The Sign of four.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13093 **別目** **著譯編者** // Conan Doyle, A 著 Sign of Four. **年月日** ¹⁸⁹¹/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1891 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,39頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9081 **冊** “lo80” **號** □ **著** Doyle, A.C. 著 The Sign of four **出版地** Lpz. B. Tauchnitz **出版** 1891 **版** □ **頁** 數 278 **裝幀** 17cm **著** □ **青島守備司令部** **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“THE SIGN OF FOUR BY A. CONAN DOYLE. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1891.”

◆“60727-28 —[Doyle, A. Conan.] The return of Sherlock Holmes. 2 Bde.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13092 **別目** **著譯編者** Conan Doyle, A 著 Return of Scherlock Holms. Vol II. **年月日** ¹⁸⁹¹/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1905 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,39頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9093 **冊** “lo80” **號** □ **著** Doyle, A.C. 著 The Return of Sherlock Holmes. Vol. 2 **出版地** [Lpz. B. Tauchnitz] **出版** 1905 **版** □ **頁** 數 287 **裝幀** 17 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“THE RETURN OF SHERLOCK HOLMES BY A. CONAN DOYLE AUTHOR OF “THE ADVENTURES OF SHERLOCK HOLMES,” “THE MEMOIRS OF SHERLOCK HOLMES,” ETC. COPYRIGHT EDITION. IN TWO VOLUMES VOL. II LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1905.”

◆“61051 Ebers, An Egyptian Princess.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13119 **別目** **著譯編者** Ebers, G 著 An Egyptian Princes. **年月日** ¹⁸⁸⁰/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1880 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,40頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9137 **冊** “lo80” **號** □ **著** Ebers, George 著 An Egyptian Princess **出版地** N. Y. G. Munro's **出版** 1880 **版** □ **頁** 數 411 **裝幀** 16 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“AN EGYPTIAN PRINCESS BY GEORGE EBERS. /COPYRIGHT, 1880, BY GEORGE MUNRO. / NEW YORK: GEORGE MUNRO'S SONS, PUBLISHERS, 17 TO 27 VANDEWATER STREET.”

◆“61053 Elisabeth, and her german garden.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13113 **別目** **著譯編者** □ 著 Elisabeth and her Great Gardens **年月日** ¹⁸⁹⁰/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1900 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,40頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9092 **冊** “lo80” **號** □ **著** □ 著 Elisabeth and her German garden **出版地** [Lpz. B. Tauchnitz] **出版** 1900 **版** □ **頁** 數 247 **裝幀** 17 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“ELIZABETH AND HER GERMAN GARDEN. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1900.”

◆“61054 Eliot, Daniel Deronda.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13116 **別目** **著譯編者** Eliot. G 著 Daniel Deronda. **年月日** ¹⁸⁸¹/_{11/01}/^{12/01} **出版** 1881 **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,40頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9095 **冊** “lo80” **號** □ **著** Eliot, G. 著 Daniel Deronda **出版地** Edinburgh W. Blackwood **出版** 1881 **版** □ **頁** 數 612 **裝幀** 18 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“DANIEL DERONDA BY GEORGE ELIOT NEW EDITION WILLIAM BLACKWOOD AND SONS EDINBURGH AND LONDON MDCCCXXXI All Right reserved”

◆“61055 —[Eliot, Felix Holt.” BVAKB 1920.,S.160.

“**登記** 13117 **別目** **著譯編者** // Eliot, G 著 Felix Holt **年月日** ¹⁸⁹¹/_{11/01}/^{12/01} **出版** □ **版** □ **寄贈** 1 **寄贈** 1 **人名** // [青島守備司令部] **傳** ^{民國卅三年十二月二十一日} **新海高** **國大文學部圖書室** **書受簿** 019 1923.,40頁

“**年**/**月**/**日**”³¹/_{12/21}/²¹ **登錄** 9096 **冊** “lo80” **號** □ **著** [Eliot, G.] 著 Felix Holt **出版地** [Edinburgh W. Blackwood] **出版** □ **版** □ **頁** 數 430 **裝幀** 18 **著** “**青島守備司令部**” **教** 室 名 “**青島**” **附** 國 原 簿 1956.

◆“**總合版** NOVELS OF GEORGE ELIOT VOL. V. FELIX HOLT WITH ILLUSTRATIONS WILLIAM BLACKWOOD AND

- ◆“61860 -[Harte,] The ancestors of Peter Atherly and other tales.” BvAKB 1920., S. 160.
- ◆“登記 13105 別冊 著譯編者 Harte, B... 著 *Ancestors of Atherly. & Other Stories*. 年月 領 1897 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 40頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9091 冊 1080 號 □ 著 Harte, Bret 著 *The Ancestors of Peter Atherly and other tales* 出版地 [Lpz. B. Tauchnitz] 出版 1897 版 □ 頁 數 279 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“THE ANCESTORS OF PETER ATHERLY AND OTHER TALES BY BRET HARTE, AUTHOR OF “THE LUCK OF ROARING CAMP,” ETC. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1897.”
- ◆“61862 -[Harte,] Thankful Blossom.” BvAKB 1920., S. 160.
- ◆“登記 13111 別冊 著譯編者 [Harte, B...] 著 *Thankful Blossom and Other Stories*. 年月 領 1877 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 40頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9075 冊 1080 號 □ 著 Harte, Bret 著 *Tnakful blossom and other tales* 出版地 [Lpz. B. Tauchnitz] 出版 1877 版 □ 頁 數 234 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“THANKFUL BLOSSOM AND OTHER TALES. BY BRET HARTE. AUTHORIZED EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1877.”
- ◆“61864 Hobart Pasha, Sketches from my life.” BvAKB 1920., S. 160.
- ◆“登記 13102 別冊 著譯編者 *Hobart, P* 著 *Sketches From My Life*. 年月 領 1887 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 39頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9080 冊 1080 號 □ 著 Pasha, A. H. 著 *Sketches from my life* 出版地 [Lpz. B. Tauchnitz] 出版 1887 版 □ 頁 數 287 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“SKETCHES FROM MY LIFE BY THE LATE ADMIRAL HOBART PASHA. COPYRIGHT EDITION. LEIPZIG BERNHARD TAUCHNITZ 1887. The Right of Translations is reserved.”
- ◆“70804-437020-535 - Revue des deux mondes. ↑ Janvier 1881. fehlt)
- Jahrgänge 1873-1886. Teilweise ungebunden in Heften. 335 Hefte. (70392. R. d. d. m. 1er” BvAKB 1920., S. 171.
- ◆“登記 13123 別冊 著譯編者 *Bureau de la Revue de Deux Mondes* 著 *Revue des Deux Mondes 1880. I* 年月 領 1880 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 40頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9318 冊 1080 號 □ 著 著 *Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50, Tome 39* 出版地 Paris Bureau de la Revue des deux ... 出版 1880 版 □ 頁 數 960 獎券 23 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“REVUE DES DEUX MONDES / L° ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME TRENTE-NEUVIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”
- ◆“登記 13124 別冊 著譯編者 [Bureau de la Revue de Deux Mondes] 著 [Revue des Deux Mondes] // 1880 II 年月 領 1880 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 40頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9319 冊 1080 號 □ 著 著 [Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50,] Tome 40, 38 出版地 [Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版 1880 版 □ 頁 數 1960 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“REVUE DES DEUX MONDES / L° ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”
- ◆“登記 13125 別冊 著譯編者 *Bureau de la Revue des Deux Mondes*. 著 *Revue des Deux Mondes. 1880. III* 年月 領 1880 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 41頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9320 冊 1080 號 □ 著 著 [Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50,] Tome 41, 40 出版地 [Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版 1880 版 □ 頁 數 1960 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“REVUE DES DEUX MONDES / L° ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTE-ET-UNIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”
- ◆“登記 13126 別冊 著譯編者 [Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 [Revue des Deux Mondes.] // 1880 IV 年月 領 1880 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 41頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9321 冊 1080 號 □ 著 著 *Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50, Tome 41* 出版地 Paris Bureau de la Revue d. deux ... 出版 1880 版 □ 頁 數 480 獎券 23cm 著 □ 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆【題庫缺】
- ◆“登記 13127 別冊 著譯編者 [Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 [Revue des Deux Mondes. 1880] V 年月 領 1880 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 41頁
- ◆“年 月 日 12/21 登錄 9322 冊 1080 號 □ 著 著 [Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50,] Tome 42 出版地 [Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版 1880 版 □ 頁 數 960 獎券 123 著 “[青島守備軍] 稿 裝 冊 1956.” 附圖原簿 1956.
- ◆“REVUE DES DEUX MONDES / L° ANNÉE. - TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTE-DEUXIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1880”
- ◆“登記 13128 別冊 著譯編者 [Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 [Revue des Deux Mondes.] // 1881 I 年月 領 1881 版 □ 審判 1 人名 青島守備司令部 德國 31年12月21日 新滿洲 國 人文奉天圖書館 書受簿 019 1923., 41頁

“年/月”³¹ 12/21 番號9323 冊¹⁰⁸⁰¹ 號口著口著 “[Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50.] Tome 43 出版地 “[Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版
1881 版口 頁數736 裝幀¹²³ 納入 “[青島守備軍] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

• [題原缺]

“登記 13129 類 冊 著者 “[Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 “[Revue des Deux Mondes.] “[1881] II 年月 冊 “[181] 版口
奇蹟 / 人名 “[青島守備司令部] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“年/月”³¹ 12/21 番號9324 冊¹⁰⁸⁰¹ 號口著口著 “[Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50.] Tome 44 出版地 “[Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版
1881 版口 頁數960 裝幀¹²³ 納入 “[青島守備軍] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“REVUE DES DEUX MONDES / LI^e ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTE-QUATRIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1881”

“登記 13130 類 冊 著者 “[Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 “[Revue des Deux Mondes.] “[1881] III 年月 冊 “[181] 版口
奇蹟 / 人名 “[青島守備司令部] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“年/月”³¹ 12/21 番號9325 冊¹⁰⁸⁰¹ 號口著口著 “[Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50.] Tome 45 出版地 “[Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版
1881 版口 頁數480 裝幀¹²³ 納入 “[青島守備軍] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“REVUE DES DEUX MONDES / LI^e ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTE-CINQUIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1881”

“登記 13131 類 冊 著者 “[Bureau de la Revue des Deux Mondes.] 著 “[Revue des Deux Mondes.] “[1881] IV 年月 冊 “[181] 版口
奇蹟 / 人名 “[青島守備司令部] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“年/月”³¹ 12/21 番號9326 冊¹⁰⁸⁰¹ 號口著口著 “[Revue des deux mondes. 3 période. Ann. 50.] Tome 46 出版地 “[Paris Bureau de la Revue des deux ...] 出版
1881 版口 頁數960 裝幀¹²³ 納入 “[青島守備軍] 摘 要 “[... ..] ”新大
附原簿1956.

“REVUE DES DEUX MONDES / LI^e ANNÉE. – TROISIÈME PÉRIODE / TOME QUARANTE-SIXIÈME / PARIS BUREAU DE LA REVUE DES DEUX MONDES RUE BONAPARTE, 17. / 1881”

“70845-6270536-55 – [Revue des deux mondes.] 1889-1892, gebunden in 18 Bänden.” BVdKB 1920., S. 171.

• [缺載の如し]

• [未搜到]



付記2. 膠州圖書館創設時の勅許狀 kaiferliche Kabinettsordre 竝に當該財團證書 Stiftungsurkunde に就ては、帝國海軍省の定期刊行物(隔週刊) Marineverordnungsblatt. XXX Jg. Nr. 27. 1898. XII. 24. (簡稱: Marineverordn. bl. XXX Jg. Nr. 27. 1898. XII. 24.) に収録されていた。當該期刊に就ては、電網頁 dlibra.bibliotekaelblaska.pl 提供の PDF 版を利用したが、**Stiftungsurkunde** の Durch viele Taufende..... で始まる段落の第1行(如下)には違和感を覚えた。當該期刊の原本は未見な

• “Durch viele Taufende von Meilen von der Heimat getrennt, in einem Lande

から、活字組版から直接印刷した際には起り得ぬ現象との感を否めぬ。だが、Marineverordnungsbl. XXX Jg. Nr. 27. 1898. XII. 24. 所用の印刷法に就ては識らず、然る可き説明の出来ぬ點に就ては、洵に恥しき限りながら、之を1970, 80年代の日本で流行していたオフセット印刷の製版工程に譬えて述べるならば、フィルム化した製版用原稿を加工中のこと、Durch viele Taufende von Meilen von der Heimath getrennt, in einem Lande の行の天部を僅かに残した状態で誤って上・下兩片に二分し、これを舊に復す可く綴合する際に、フィルム下片を上片よりも刷り上り状態で右に數字分ずらして綴合し、その儘付印したならば現出する現象とでもいえようか。PDF化の際に原本を使用していないのか、それとも筆者のダウンロード時に発生した何らかの通信障害の結果なのであるか、孰れにしても以下に採録したものの内容が、原本初印の内容と同一か否か、一抹の不安は覚えるものの、筆者にとっては、10餘年前の初篇以来³、その存在を識りつつも目睹し得ずにいた資料故、まずはその内容を報告して措く〔紙幅の都合上、段落に就ては原様に従ったが、各行の字數に就ては詰めてある〕。

“

Nr. 279.

Kiautschoubibliothek.

Ich lasse Ihnen anbeifolgend die bei Mir zur Vorlage gebrachte Urkunde über die Stiftung der Kiautschoubibliothek mit dem Eröffnen zugehen, daß Ich die Annahme dieser Stiftung hierdurch genehmige. Es gericht Mir zur Freude, daß die Thätigkeit des Kiautschoubibliothekkomitees einen so erfreulichen Erfolg gehabt hat, wodurch

³ 持井・古市・Scherrmann 2007., 14 頁.

den im Kiautschougebiet sich aufhaltenden Angehörigen der Deutschen Wehrmacht Gelegenheit geboten ist, an dem geistigen Leben der Heimath Theil zu nehmen und sich nach beendetem Dienst geistig zu erfrischen. Sie haben hiernach das Weitere zu veranlassen.

Jerusalem, den 3. November 1898.

Wilhelm.

An den Reichskanzler (Reichs-Marine-Amt).

Stiftungsurkunde.

Nach der auf Befehl Seiner Majestät Kaiser Wilhelms II. erfolgten Besitzergreifung von Kiautschou seitens des Deutschen Geschwaders sind die Unterzeichnungen, in der Absicht, den dort weilenden Angehörigen des Deutschen See- und Landheeres den Aufenthalt auf einer noch völlig unwirthlichen Station angenehmer zu gestalten und ihnen einen geistigen Zusammenhang mit der Heimath zu sichern, zu einem Kiautschoubibliothekkomitee zusammengetreten, das zu Anfang März d. J. seine Absichten in dem folgenden, an eine Anzahl patriotischer Männer, besonders namhafter Deutscher Buchhändler versandten Rundschreiben niedergelegt hat:

„Unseres Kaisers Gebot fandte mehrere Tausend der unter den Fahnen dienenden Landeskin- der nach Kiautschou, um für Deutschlands Wohlfahrt dort eine neue Zukunft erschließen zu helfen.

Erfüllt von der Größe der ihnen gestellten Aufgabe, entschlossen, Jeder an seiner Stelle sein Bestes zu thun, voller Jugendluft, voll Muth und willig, wenn nöthig, ihr Leben zu lassen für Kaiser und Reich, so fahen wir sie ziehen.

So bedeutfam aber der ihnen gewordene Auftrag ist, – schwer, entfügungsvoll und entbeh- rungsreich ist er auch.

Durch viele Tausende von Meilen von der Heimath getrennt, in einem Lande stationirt, des- sen Sprache sie nicht kennen und nicht lernen können, unter einem Volke, dessen Anschauungen, Lebensweise und Ordnung ihnen völlig fremd sind, werden sie manches vermiffen müssen, was selbst die kleinste Garnisonstadt bietet.

[S. 391/S. 392.]

Außerhalb der Baracke und der Kantine würden sie bei aller Fürforge der Vorgesetzten und der Marinebehörden in Kiautschou, bis dieses sich entwickelt hat, nichts finden, was ihnen dienlich ist, sich zu erholen, zu zerstreuen und geistig zu erfrischen.

Und doch ist die Gelegenheit zur Zerftreuung und Erholung nach gethanem Dienst, nach des Tages Mühen und harter Arbeit das beste Mittel, die Spannkraft des Geistes und das Herz gefund zu erhalten und dem Heimweh, dem Erbtheil unseres Volkes, vorzubeugen.

Von diesem Gedanken ausgehend, haben die Unterzeichneten sich die Aufgabe gestellt, den in Kiautschou dienenden Matrosen und Seefoldaten geeignete Zeitschriften und gute Bücher zugäng- lich zu machen.

Wir sind überzeugt, daß am besten für die Erhaltung eines frischen, fröhlichen Geistes dadurch geforgt werden kann, daß wir sie theilnehmen lassen an dem geistigen Leben der Heimath.

Es handelt sich um eine Volksbibliothek im besten Sinne des Wortes für unsere dortigen Marinean- gehörigen.“

Nachdem diese Aufforderung den erfreulichen Erfolg gehabt hat, daß uns gegen neuntausend Mark baaren Geldes und über fünftausend Bände nebst einigen anderen nützlichen Gaben zur Verfügung gestellt worden sind, nachdem der Gouverneur von Kiautschou, Kapitän zur See Rosendahl, mittelft Schreibens vom 15. März d. J. die Bereitwilligkeit ausgesprochen, die Einrichtung und Verwaltung der Bibliothek zu übernehmen,

nachdem ferner die Sammlungen abgeschlossen, die Bücher, eine Anzahl Spiele, die beschafften Mo- bilien und anderen Gegenstände verpackt und versandtbereit gestellt wurden, und der Bezug von Zeitschriften bis zum 1. Januar 1900 sichergestellt ist,

übereignen wir durch diese Urkunde dem Kaiserlichen Gouvernement zu Kiautschou die Bibliothek und den über dieselbe angefertigten Katalog mit dem Wunsche, daß sie den dort weilenden Angehörigen des Deutschen See- und Landheeres aller Rangtufen zur ersprißlichen Benutzung auf Grund der dem Katalog an-

gefühten Bibliothekordnung zugängig gemacht werde, und daß sie zur Erhaltung Deutschen Sinnes und Wesens, zur Förderung der geistigen Entwicklung und zur Belebung treuer vaterländischer Gefinnung auf diesem fremden Boden ausgiebigste Verwendung finde und reiche Frucht trage.

Bedingung der Stiftung ist, daß die Bibliothek als eine selbständige, dem Gouvernement direkt unterstellte Einrichtung und als ein Ganzes, ungetheilt ohne jede Vermischung mit anderen Einrichtungen, erhalten bleibt.

Das Kaiserliche Gouvernement von Kiautschou als oberste Instanz der von ihm einzusetzenden Bibliothekverwaltung wird ferner durch diese Stiftungsurkunde ermächtigt, die Bibliothek außerdem allen im dienstlichen Auftrage in Kiautschou weilenden Deutschen und, soweit dies mit der Disziplin und Ordnung vereinbar, widerruflich auch allen sonst dort anwesenden Deutschen (Geistlichen, Ärzten, Lehrern, Kaufleuten u. s. w.) zugänglich zu machen.

Über die etwaige Zulassung von gebildeten, sprachkundigen Chinesen, sowie von Angehörigen anderer Nationen entscheidet der Gouverneur.

Jede zur Benutzung zugelassene Persönlichkeit ohne alle Ausnahme hat sich den seitens des Gouvernements zu erlassenden oder zu bestätigenden Bibliothekvorschriften zu fügen, namentlich auch hinsichtlich des Schadenersatzes.

Der Bibliothekverwaltung soll vorbehalten bleiben, sobald der Andrang seitens der nicht dienstlich in Kiautschou anwesenden Deutschen oder Ausländer in einer den ursprünglichen Zweck der Stiftung beeinträchtigenden Weise zunimmt, von diesen ein mäßiges Leihgeld sowie Pfand oder Bürgerchaft für entlehene Bücher zu erheben.

Wir vertrauen, daß geeignete Maßnahmen des Gouvernements und der patriotische Sinn der Deutschen Ostasiens das Erforderliche thun werden, die Bibliothek nicht nur in ihrem Bestande zu erhalten, sondern zu mehren und so zu entwickeln, daß sie dauernd ein getreues Bild aller edlen Regungen der Deutschen Litteratur und der reichen Forschungen Deutscher Wissenschaft bleibe.

Wir übergeben somit die Bibliothek mit dem Wunsche, daß sie, als geistige Ausfaat Deutschlands in den Boden Chinas gesenkt, dazu beitrage, Deutschlands Ansehen zu mehren, seine dortigen Kulturaufgaben zu fördern und den dort lebenden Deutschen eine Mahnung an ihre Pflicht gegen das Vaterland, sowie ein lebendiges Band mit den geistigen Interessen der Deutschen Heimath zu sein. (A.S. 392./S. 393. v1)

Sollte, wie in den Deutschen Abmachungen mit China vorgesehen ist, an Stelle von Kiautschou ein anderer Punkt Chinas deutscherseits in Besitz genommen werden, so folgt die Bibliothek der Garnison. Sollte der Deutsche Besitz als solcher erhalten bleiben, an die Stelle der europäischen deutschen Garnison aber etwa eine eingeborene Truppe treten, so bestimmt die oberste Berliner Instanz der Verwaltung von Kiautschou über eine den Zwecken der Stiftung entsprechende Verwendung der Bibliothek.

Diese Stiftungsurkunde, für welche die Allerhöchste Befähigung erbeten worden, ist in zwei Exemplaren ausgefertigt, das eine dem Gouvernement in Kiautschou, das andere dem Reichs-Marine-Amt in Berlin übergeben worden.

Berlin, am 30. September 1898.

(L. S.)

Das Kiautschoubibliothekkomitee.

A. Menfing. Ernst Vohsen. Hugo Jacobi.

Berlin, den 26. November 1898.

Vorstehende Allerhöchste Ordre und die zugehörige Anlage bringe ich zur allgemeinen Kenntniß.

Die Bestimmungen über die Benutzung und Verwaltung der Bibliothek werden vom Gouverneur von Kiautschou erlassen.

Der Staatssekretär des Reichs-Marine-Amtes.

A. 9722.

Tirpitz.

”(Marineverordnungsbl. Nr. 27. 1898. XII. 24., S. 391-93.)